

法人番号	271014
プロジェクト番号	S1101032

平成 23 年度～平成 27 年度「私立大学戦略的研究基盤形成支援事業」 研究成果報告書概要

- 1 学校法人名 学校法人 関西大学 2 大学名 関西大学
- 3 研究組織名 アジア文化研究センター
- 4 プロジェクト所在地 大阪府吹田市山手町 3-3-35
- 5 研究プロジェクト名 東アジア文化資料のアーカイヴズ構築と活用の研究拠点形成
- 6 研究観点 研究拠点を形成する研究

7 研究代表者

研究代表者名	所属部局名	職名
松浦 章	アジア文化研究センター 文学部	センター長 教授

- 8 プロジェクト参加研究者数 27 名

- 9 該当審査区分 理工・情報 生物・医歯 人文・社会

10 研究プロジェクトに参加する主な研究者

研究者名	所属・職名	プロジェクトでの研究課題	プロジェクトでの役割
吾妻 重二	東西学術研究所 文学部・教授	日本における書院資料の集成と研究	コレクション資料における泊園文庫のアーカイヴズ化
陶 徳民	東西学術研究所 文学部・教授	近世・近代日本漢学資料の研究	コレクション資料における内藤文庫・泊園文庫のアーカイヴズ化
中谷 伸生	東西学術研究所 文学部・教授	関西大学蔵大坂の肉筆画帖・版本の研究	コレクション資料における画像資料のアーカイヴズ化
長谷部 剛	東西学術研究所 文学部・教授	中国古代音楽資料の研究	コレクション資料における音楽資料のアーカイヴズ化
西本 昌弘	東西学術研究所 文学部・教授	関西大学個人文庫の善本研究	コレクション資料における個人文庫の書誌学的検討
乾 善彦	東西学術研究所 文学部・教授	古代書記言語資料の収集と研究	コレクション資料における個人文庫の書誌学的検討
内田 慶市	東西学術研究所 外国語学部・教授	近代を中心とした域外漢語研究	分散資料群における域外漢語研究資料のアーカイヴズ化
沈 国威	東西学術研究所 外国語学部・教授	アジア語彙交流資料の集成と研究	分散資料群を利用した漢語コーパスの構築
井上 泰山	文学部・教授	白話小説版本の集成と研究	分散資料群における在欧本のアーカイヴズ化
奥村 佳代子	東西学術研究所 外国語学部・教授 (前准教授)	漢文受容資料の研究	分散資料群における域外漢文資料の検討
原田 正俊	東西学術研究所 文学部・教授	日本伝来仏教資料の集成と研究	分散資料群における仏教資料の検討
菅原 慶乃	文学部・准教授	中国映画データベースの研究	分散資料群における映像資料のアーカイヴズ化

(様式 2)

法人番号	271014
プロジェクト番号	S1101032

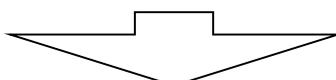
松浦 章	東西学術研究所 文学部・教授	近世・近代の帆船航海記録研究	海域地理情報のアーカイブズ化
藤田 高夫	東西学術研究所 文学部・教授	近代内陸アジア探検資料の研究	内陸アジア歴史地理情報のアーカイブズ化
野間 晴雄	東西学術研究所 文学部・教授	ベトナム・フエの伝世文書の研究	都城・村落の歴史地理情報のアーカイブズ化
二階堂 善弘	東西学術研究所 文学部・教授	アジア寺廟・聖地の調査と資料収集	遺跡情報のアーカイブズ化
森部 豊	東西学術研究所 文学部・教授 (前准教授)	東西交渉史からみたユーラシア像のための資料研究	東西交渉史における歴史地理情報のアーカイブズ化
篠原 啓方	東西学術研究所 文学部・准教授	韓国石刻史料の集成と研究	コレクション資料における金石史料の研究
松井 幸一	東西学術研究所 文学部・助教	歴史及び村落地理学の研究	地理情報とリンクした資料アーカイブズの構築
(共同研究機関等) フェデリコ・マシ ーニ	サピエンツァローマ大学・ 東洋研究学部・教授	宣教師による中国情報の研究	コレクション資料アーカイブズの構築
町 泉寿郎	二松学舎大学・ 文学部・教授 (前准教授)	近世・近代日本漢学資料の研究	コレクション資料アーカイブズの構築
堤 一昭	大阪大学大学院・ 文学研究科・教授 (前准教授)	石濱文庫の調査と研究	コレクション資料アーカイブズの構築
張 西平	北京外国語大学・ 中国海外漢学研究中心・教授	域外漢語資料の研究	分散資料群アーカイブズの構築
ヨアシム・クルツ	ハイデルベルク大学・ Intellectual History, Cluster “Asia and Europe.”・教授	ヨーロッパにおける漢語研究資料の集成	分散資料群アーカイブズの構築
周 振鶴	復旦大学・歴史地理 研究所・教授	言語接触の歴史地理的研究	分散資料群アーカイブズの構築
栄 新江	北京大学・中国古代史 研究中心・教授	東西交渉史文書史料の研究	地理情報とリンクした資料アーカイブズの構築
徐 興慶	台湾大学・日本語文学 研究所・教授	近世日本漢学と東アジア世界の 関連性	地理情報とリンクした資料アーカイブズの構築

<研究者の変更状況(研究代表者を含む)>

旧

プロジェクト外での研究課題	所属・職名	研究者氏名	プロジェクトでの役割

(変更の時期:平成 24 年 10 月 1 日)



新

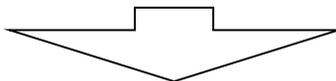
変更前の所属・職名	変更(就任)後の所属・職名	研究者氏名	プロジェクトでの役割
	文学部・准教授	篠原 啓方	コレクション資料における 金石史料の研究

法人番号	271014
プロジェクト番号	S1101032

旧

プロジェクトでの研究課題	所属・職名	研究者氏名	プロジェクトでの役割
ベトナム・フエの歴史地理情報研究	文学部・特別契約教授(前教授)	高橋 誠一	都城・村落の歴史地理情報のアーカイブズ化

(変更の時期:平成 26 年 2 月 11 日)



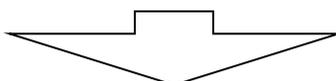
新

変更前の所属・職名	変更(就任)後の所属・職名	研究者氏名	プロジェクトでの役割

旧

プロジェクトでの研究課題	所属・職名	研究者氏名	プロジェクトでの役割

(変更の時期:平成 27 年 4 月 1 日)



新

変更前の所属・職名	変更(就任)後の所属・職名	研究者氏名	プロジェクトでの役割
関西大学アジア文化研究センター・PD	文学部・助教	松井 幸一	地理情報とリンクした資料アーカイブズの構築

11 研究の概要(※ 項目全体を10枚以内で作成)

(1) 研究プロジェクトの目的・意義及び計画の概要

【研究の目的・意義】

本研究は、関西大学が所蔵する東アジア文化研究のための豊富なリソースを集中的にデジタル化し、開かれたアーカイブズとして構築することを第一の目的とする。あわせて多種多様な東アジア文化の研究資料について、それぞれの特性を検討して提示するとともに、人文学研究者の視点から研究方法に最も適合する形態を探求し、汎用性の高いアーカイブズとして国内外に提供することをめざす。

本研究では、研究者から利用要請の高い本学所蔵資料をコアとしつつ、性格の異なる資料群を多数取り上げて、アーカイブズ化のモデルを示すことで、今後各国・各研究機関によるデジタル化のパイロットたることを志向する。かかるアーカイブズの構築と運用および活用法の提唱は、資料アクセスの劇的改善によって個々の資料それぞれにもとづく個別研究・関連研究を活性化するのみならず、従来研究者の個人的研究関心で遂行されてきた資料収集と公開を組織化・体系化する方途を生み出し、学術リソースの共有化への道を開くという意義を有する。

【研究計画の概要】

本研究は、資料群の性格に対応したアーカイブズ化を实践する 3 つのサブ・プロジェクトと、アーカイブズの構築と活用をより普遍的な視点から検討し、国内外の研究機関等との連携をはかる統括プロジェクトの 4 プロジェクトによって遂行する。

サブ・プロジェクト①は、本学所蔵の特色ある文庫群(泊園文庫・内藤文庫・増田文庫・長澤文庫など)のデジタル・アーカイブズ化を行う。各文庫を構成する個々の資料を検討して公開するとともに、各地に散在するアジア関係のコレクションの比較研究をめざす。

サブ・プロジェクト②は、本学所蔵資料をコアとしつつ、世界各地に分散する関連資料の把握と収集を通して、東アジア文化研究に関するアーカイブズを構築する。近世近代の漢字文化圏における語彙交流、白話小説などの典籍の流入・流出と伝播、ヨーロッパ宣教師による中国語研究などがその主な内容となる。

サブ・プロジェクト③は、地理情報とリンクした資料群のアーカイブズ構築を行う。過去・現在の現地調

法人番号	271014
プロジェクト番号	S1101032

査の埋もれた成果を掘り起こし、これに地図・文献からの情報を加えたアーカイヴズとして公開する。東アジアの寺廟、内陸アジアの探検記録のほか、近世近代の東アジアの航海記録、ベトナム・フエ地域で新たに発見した資料群を対象に、アーカイヴズ化のモデルを示すことを課題とする。

統括プロジェクトは、上記サブ・プロジェクトを踏まえて、人文学研究者の視点から多様な学術リソースを公開するための資料論・アーカイヴズ論を模索し、併せて他の研究機関との協業を進め、アーカイヴズの連携・国際化を実現する。

研究活動は、所蔵資料・収集資料のデジタル化・テキスト化を進める一方で、個別資料ごとの問題検討と成果発表の場である研究例会、特定テーマのもとでの国際研究集会を開催する。3年目・5年目には国際シンポジウムを開催し、本研究の成果と意義を世界に発信する。

(2) 研究組織

【研究代表者の役割】

研究代表者は、本研究の遂行のために平成 23 年度に本学東西学術研究所のもとに開設されたアジア文化研究センター長を兼ね、研究計画の遂行、予算の執行、人事等プロジェクト遂行に関わるすべてに最終的に責任を負う。

【研究プロジェクト遂行のための責任体制の明確化】

研究プロジェクトの遂行に関わる意志決定は、すべて同センターの運営委員会においてなされる。研究代表者であるセンター長を議長とし、学内研究員すべてが出席する運営委員会では、人事・予算・研究例会の開催計画など日常の運營業務に加え、アーカイヴズ化の進行についての最新状況が逐次報告され、計画の着実な遂行をチェックしている(プロジェクトを遂行した 5 年間で 49 回開催)。これとは別に、副センター長 2 名(当初は 1 名であったが、プロジェクト遂行の迅速化のため平成 26 年度より 1 名追加)を置いてセンター長を補佐するとともに、運営委員会の議事整理などのために学内研究員 5 名からなる小委員会を置き、プロジェクト運営の効率化を図っている。

学内研究員はセンター長も含めて 19 名、学外共同研究員 8 名、(国内 2 名、海外 6 名)の 27 名からなる大型の組織で、このほか客員研究員・非常勤研究員(計 15 名)がプロジェクトに参画している。またアジア文化研究センターが蓄積してきた豊富な学術リソースの利用を希望する海外研究者の要望に応えるため、訪問研究員の制度を設け、これまでに 34 名が来日して研究に従事した。

【研究者間・研究チーム間の調整・連携の状況】

本プロジェクトは、資料群の性格に基づく 3 つのサブ・プロジェクトと、アーカイヴズ化全般を検討する統括プロジェクトを並行して進めながら遂行されている。ただし、これらプロジェクトは通常の「研究班」とは異なり、研究員が各プロジェクトに分散してそのプロジェクトのみに関与するという体制を取っていない。一人の研究員が複数の資料群をアーカイヴズ化の対象とする場合には、複数のサブ・プロジェクトに関わり、逆に一つの資料群に複数の研究員がそれぞれの領域からアーカイヴズ化に関与する場合には、タスクフォース的なチームが随時組まれている。

対象となる資料の選定や優先度の判断はチームごとになされ、統括プロジェクトでの検討を踏まえて、副センター長が研究費やアルバイト人員の配分を立案し、運営委員会で審議了承を得るというプロセスを経て、プロジェクト全体の調整と連携を図っている。東アジア文化の多種多様な研究資料のアーカイヴズ化を目指す本プロジェクトにとっては、こうしたフレキシブルな連携体制が最も効率的であると判断した結果である。国内の共同研究者には、研究例会での報告を依頼している。そのなかでも、大阪大学が所蔵する「石濱文庫(本学名誉教授であった東洋学者・故石濱純太郎博士の蔵書)」については、本プロジェクトとの関連の深い資料群の存在が予想され、今後も協力して調査を進めることが合意された。海外共同研究者との間では、その所属機関である北京外国語大学・ローマ大学とは共同シンポジウム・フォーラムを実施したほか、研究集会・国際シンポジウムには中国・台湾・イギリス・フランス・ベルギー・ドイツ・アメリカの図書館から、図書館長やアーカイヴズ化の責任者を招へいし、国際的連携の構築を図ってきた。

【研究支援体制】

本プロジェクト遂行のために、大学は手厚い支援体制を敷いている。本プロジェクトを遂行する組織である「アジア文化研究センター」は東西学術研究所のもとに設置された機関であるが、同研究所の専任スタッフであるグループ長・同補佐とは別に、リサーチ・コーディネーター(URA)を含む 2 名の事務職員が配置され、センター長室に隣接するプロジェクト支援室に常駐して、本プロジェクト遂行に関わる事務作業を一手に引き受けている。また、予算執行については、本学研究支援グループが機関経理

法人番号	271014
プロジェクト番号	S1101032

を全般的に統括しており、厳格な監査体制のもとにコンプライアンス規程を遵守し、ガイドラインに沿った適切で公正な経費管理を行っている。

【大学院学生・PD、RA の活用状況等】

本プロジェクトでは、現在 PD(ポスト・ドクトラル・フェロー)を 4 名、RA(リサーチ・アシスタント)を 4 名任用している。研究の運営面では PD・RA の役割はきわめて大きい。彼らは本プロジェクトの研究活動の一環を担うのみならず、頻りに開催される研究会の準備と運営を全般的に支援している。別紙資料 P.27～40 の研究会ポスターはすべて PD・RA の制作にかかるものである。また、常時 10 数名のアルバイトが稼働するデジタル化作業においては、撮影のシフト編成や作業のクオリティ管理を一手に担っている。

現在の PD4 名は、それぞれ漢語コーパス、中国近代小説、中国民間信仰、近代日本の中国学を専門としている。RA は本学大学院博士課程後期課程在籍者のなかから募集して任用し、現在に至るまで留学生を含む計 14 名を採用した。その研究分野は、言語学・文学・宗教学・歴史学・思想史・美術史など多方面に及んでいる。PD・RA は、本センターの豊富な学術リソースを自由に活用することが許されており、海外も含めた学会発表への旅費支給も受けて、研究の深化と領域の拡大に努めている。アルバイトのほとんども大学院生であり、自らの研究テーマに関連する資料群のデジタル化作業に従事し、それを博士論文・修士論文の素材として活用する者も出ている。本センターが行う研究例会には本学大学院生が毎回 5～10 数名がコンスタントに参加し、東アジア文化資料に関する最新動向に接する貴重な機会を得ている。

(3) 研究施設・設備等

【研究施設の整備状況】

本プロジェクトの研究施設は、本学以文館 3 階に開設されたアジア文化研究センターに集約されている。学内研究者と PD・RA はセンター内に個別の研究スペースを持ち、関係資料は書庫・共用配架スペース(写真右)に収蔵されて利用に供されている。ここには、後述の大型データベース



デジタル化処理室

共用配架スペース

端末も置かれ、365 日 24 時間利用可能となっている。デジタル化作業の設備として、以文館 3 階(写真左)および図書館地下 2 階に処理室を設置し、大学の休業日以外は午前 10 時から午後 5 時までフル稼働の状況にある。学外研究者には客員研究室が用意され、本学および本センターの豊富な学術資料を自由に利用できる体制を取っている。また、以文館 4 階のセミナースペースは、充実した AV 装置を設置し、研究例会・研究集会・講演会・シンポジウム等の会合に使用されており、インターネットを利用した多元会議も開催可能である。

■ 以文館(アジア文化研究センター)

施設名(以文館 3 階)	面積	使用者数	備考
センター長室	48 m ²	1 名	
プロジェクト研究室(1),(2),(3)	160 m ²	計 18 名	学内研究者
客員研究室(1),(2),(3)	54 m ² (各 18 m ²)	計 12 名	海外共同研究者・訪問研究員
書庫	70 m ²	——	資料保存スペースのため、常時使用する者はなし。
デジタル資料処理室・準備室	30 m ²	10 名	
PD・RA 共同研究室	48 m ²	8 名	
サーバールーム	9 m ²	1 名	
共用配架スペース	375 m ²	——	資料公開スペースのため、常時使用する者はなし。
プロジェクト支援室	69 m ²	7 名	
施設名(以文館 4 階)	面積	使用者数	備考
セミナースペース	227 m ²	50～200 名	規模に応じて座席数を調整

法人番号	271014
プロジェクト番号	S1101032

■図書館地下 2 階

施設名	面積	使用者数	備考
アーカイヴズシステム分室	41.28 m ²	10 名	

【プロジェクトに適合した装置設備の整備とその利用状況(利用時間数を含む)】

■典籍検索システム

本プロジェクトの遂行にあたって、下記①～⑤のデータベースを導入し、平成 17 年度に導入済みの『基本古籍庫』と併せて総合的な「典籍検索システム」を構築した。その中には①申報や③中国方志庫のように我が国で初めて導入されたものもあり、関連記事・文献史料の検索と抽出作業に飛躍的な効率化をもたらしている。申報を例に取れば、数十年分の新聞記事から特定の人名を含む記事を数秒で検索・抽出することができる。同システムの検索端末は、アジア文化研究センター内で 365 日 24 時間利用可能であり、本研究プロジェクトの研究者、PD・RA のほか、大学院生等も常時利用でき、申請があれば海外も含めた学外の研究者に利用を開放している。



『申報』の操作画面
(典籍検索システム)

- ①申報:1872 年から 1949 年まで刊行された中国新聞の全文データ(右写真)
- ②台湾日日新報:1896 年から 1944 年まで日本統治期台湾発行の日本語新聞の全文データ
- ③中国方志庫:中国の地方志すべてを集成した全文データ
- ④国学宝典:近代中国で刊行された各種典籍データ
- ⑤現代漢語語料庫:台湾中央研究院制作のコーパス

■情報処理関係設備: Mobile Mapper 100 GPS パッケージ

同ソフトは屋外での GIS データ収集とマッピングに向け設計されているハンドヘルドマッピングデバイスで、GPS を用いた高精度の地理情報取得が可能である。ベトナムでは大縮尺の地図を入手することが困難なため、フェ関連資料のデータベースの設計においては本機器を利用しながら現地で地理情報の取得を行い、データベースの構築を進めている。

【外部の研究資金の導入状況等】

本プロジェクトの研究者は外部資金の導入にきわめて積極的である。別紙資料 P.67～69 に示すように良好な獲得実績を有しており、それを利用して研究の一層の充実と展開が図られている。科学研究費助成事業では平成 23 年度 3,562 万円、24 年度 4,095 万円、25 年度 3,211 万円、26 年度 2,054 万円、27 年度 2,509 万円(間接経費を含む)の計 1 億 5,431 万円で、24.25 年度にはこの他に受託研究 343 万円、渋澤栄一財団からの研究費 30 万円を獲得している。

(4) 研究成果の概要 ※下記、13及び14に対応する成果には下線及び*を付すこと。

【構想調書における年次計画と具体的成果】

本プロジェクトでは研究期間を以下のような Phase に分け、当初目的の着実な達成を図ってきた。

- Phase0 (平成 23 年度前半) : 研究組織の確立
- Phase1-1 (平成 23 年度後半) : 本学所蔵未公開資料のデジタル化と分散資料の収集
- Phase1-2 (平成 24 年度) : 本学所蔵資料のデジタル化・目録化と収集資料の整理
- Phase1-3 (平成 25 年度前半) : 本学所蔵資料のアーカイヴズ化と分散資料・地理的資料の解析
- Phase2-1 (平成 25 年度後半) : 国内外分散資料群のアーカイヴズ化
- Phase2-2 (平成 26 年度) : アーカイヴズ化の調整と集中
- Phase3 (平成 27 年度) : 東アジア文化資料アーカイヴズの構築

以下に各 Phase での進捗状況と具体的成果を記す。

Phase0: 運営委員会等を構成、関連規定を整備し、PD・RA を雇用して研究体制を立ち上げた。

Phase1-1: 本学所蔵資料のうち、泊園文庫の自筆稿本類のデジタル化を終了し、目録(*470)を作成し

法人番号	271014
プロジェクト番号	S1101032

た。また泊園文庫の一般典籍、増田渉文庫、内藤文庫、長澤文庫については、優先的にデジタル化すべきものを選定して、順次撮影を進めた。

Phase1-2: ①アーカイヴズに盛り込むべき各種資料の要素を精査し、データベースの基本的構造を決定してプログラム制作を開始した。②泊園文庫・増田渉文庫の重要資料を対象にデジタル化を集中的に進め、目録(*469)を刊行した。内藤文庫、長澤文庫に対しては、既存の目録の点検と照合を進め、アーカイヴズ化の優先順位を決定して、デジタル化を開始した。③図書館所蔵の絵画等軸物のアーカイヴズ化を新たに開始した。④域外漢籍(中国以外に存在する漢籍)については、スペイン国内の諸機関が所蔵する中国口語小説の調査を行い、写真を入手した(*726)。④辞書を中心に各地の語彙交流資料を収集、本学所蔵分 600 冊のデジタル化を完了した。⑤米仏独など世界に散在するソグド人関係石刻・レリーフを集成し、デジタル化を開始した。⑥寺廟調査記録のアーカイヴズ化を完了し、寺廟データベースの公開を開始した。⑦探検旅行記録の GIS の在り方を検討してデータベース構造を改良し、併せて関係地図のスキャニングを終え、地名と文献資料とのリンク作業を開始した。

Phase1-3 : ①プロジェクト開始後に発見された泊園文庫の蔵書印等を整理した印譜集(*467)を刊行するとともに、泊園書院の概要と泊園文庫の貴重書のデジタルデータを「WEB 泊園文庫」として公開を開始した。②内藤文庫に含まれる内藤湖南宛書簡類 1 万 2 千通の撮影を完了した。③英華辞書および漢訳聖書の資料収集を進め、その成果の一環として影印と解題を附した字典集成(*504)を刊行した。④フェ地域資料の整理に着手し、フェ科学大学歴史学部と著作権処理およびデジタル化に関する協定を結んだ。⑤地理的資料分析の新たな試みとして中国・明末の旅行家・徐霞客の旅行記を GIS 化するプロジェクトを本格起動し(*307、309、310)、また東アジア海域航海記録(*530、531)の集積とデータベース設計を開始した。

Phase2-1: ①本学所蔵の個人文庫のうち、内藤文庫の貴重書の公開を開始した。②世界各地から収集した漢語語彙交流資料を、すでに稼働している「近代中国語コーパス」に追加し、その内容を大幅に充実させた(ただし、同データベースは平成 25 年以降、意図的と思われる過度のアクセス集中を受けたため、現在学内利用に限定して公開している)。③第 1 回国際シンポジウムを開催した。講演者としてフランス国家図書館・ベルリン国家図書館のデジタル・アーカイヴズ担当者を招へいし、それぞれの取り組みと目標を披露してもらったが、この数年で海外でのデジタル・アーカイヴズ構築が急速に進展していることが明らかとなり、本プロジェクトの意義が再確認された。

Phase2-2: ①本学所蔵の典籍および本プロジェクト研究員が収集した個人蔵書を、すでに公開した泊園文庫・内藤文庫と併せて、「文献データベース」として公開を開始した。②地理情報とリンクしたデータベースの試みとして、近代上海における映画興業データベースの開発を開始し、上映作品・時期・上映館および新聞紙上における広告の相互リンクを可能とするデータ収集を行った。③本学図書館開設百周年を記念して 11 月に開催された国際シンポジウム「Libraries in the Digital World」において、来日した海外の大学図書館長(ケンブリッジ大学・カリフォルニア大学バークレー校・浙江大学・香港城市大学・ルーヴェン大学)らに対して本研究プロジェクトにおけるデジタル・アーカイヴズの成果の一端を披露し、参加した国内外の図書館関係者から強い関心を集めた。

Phase3: ①本センター所蔵拓本を中心とする石碑データベースの公開を開始した。②研究者が個人的に撮影・所蔵している調査・旅行写真の有効活用を図る方途として、中国写真データベースを構築し、公開を開始した。③世界に散在する資料を集積する試みの一つとして遂行した「ソグド人墓石床」の 3D 表示プロジェクトを完成させ、その成果は新聞紙上に紹介された(平成 28 年 2 月 17 日付『朝日新聞』夕刊)。④平成 27 年初めに中国語教育に関わる書籍(教科書・大学史等)5000 冊の寄贈を受け、新たにデータベースに加えるプロジェクトを始動させた。④イギリスの探検家オーレル・スタインの報告書 *Serindia*, 5 vols. のデジタル化および探検地図と地名とのリンク作業を完了し、全貌をとらえがたかった探検の成果を効果的に検索できるシステムを構築した。

以上のように、本プロジェクトは各種のアーカイヴズ構築をほぼ当初の計画どおりに遂行することが出来た。その成果は「CSAC Digital Archives」(<http://www.db1.csac.kansai-u.ac.jp/csac/index.php>)として WEB 上に公開している。

①文献データベース(<http://www.db1.csac.kansai-u.ac.jp/csac/book.php>)

本学図書館所蔵の典籍および教員等の個人蔵書。3,500 冊あまりを公開した。→別紙資料 P.1~2 「アーカイヴズ画面実例①」

法人番号	271014
プロジェクト番号	S1101032

②寺廟データベース(<http://www.db1.csac.kansai-u.ac.jp/csac/temple.php>)

中国大陸と台湾を中心とした地域の道観・寺院に関するデータ。現在 264 件。祀神については異名が多いので、別に「神名シソーラス」を作成し、異名でも検索できる。→別紙資料 P.3～4「アーカイヴズ画面実例②」

③石碑データベース(仮称) (<http://www.db1.csac.kansai-u.ac.jp/csac/stele.php>)

ソグド人墓誌を中心とした石刻のデータベース。現在 133 点を入力済み。出土地・所蔵・拓本に加えて、全文の釈読を附す。→別紙資料 P.5～6「アーカイヴズ画面実例③」

④美術・歴史資料データベース(仮称) (<http://www.db1.csac.kansai-u.ac.jp/csac/art.php>)

本学の所蔵する大坂画壇を中心とした絵画・軸物のデータベース。絵画は 807 点、落款の拡大写真も附す。なお、古文書 200 件も、検索項目を付け替えた同じ構造のデータベースを構築している。このデータベースは、本学文学部古文書室および博物館所蔵の古文書(約 6000 件)も追加できるような汎用性の高いものとしている。→別紙資料 P.7～8「アーカイヴズ画面実例④」

⑤中国写真データベース1 (<http://www.db1.csac.kansai-u.ac.jp/cimage/spot.php?id=3>)

同 2 (<http://www.db1.csac.kansai-u.ac.jp/cimage/spot.php?id=4>)

1は中国語教育者・榎本英雄氏が1979～80年に撮影した中国各地の写真1519枚。2は中国仏教史研究者・藤善眞澄氏が撮影した1970年代後半からの中国各地の写真1650枚。改革開放以前の中国の姿を伝える貴重な写真が多い。→別紙資料 P.9「アーカイヴズ画面実例⑤」

⑥WEB 泊園 (<http://www.db1.csac.kansai-u.ac.jp/hakuen/>)

泊園書院は幕末から1948年まで大阪に開かれた漢学塾で、その蔵書は本学図書館の「泊園文庫」を形成している。同文庫については「WEB 泊園文庫」で全体を把握することが可能となった。このうち善本と自筆稿本は上述①「文献データベース」で閲覧可能であり、その目録はPDFファイルとしてダウンロードも可能である。→別紙資料 P.10「アーカイヴズ画面実例⑥」

⑦泊園印譜データベース (<http://www.db1.csac.kansai-u.ac.jp/hakuen/yinpu/index.php>)

第2代泊園書院院主であった藤澤南岳氏の印章270顆あまりを本プロジェクトにおいて『泊園文庫印譜集』(*400)として刊行したが、同時にWEB上でもこれを公開した。→別紙資料 P.11「アーカイヴズ画面実例⑦」

以上のほか、下記のデータベースは、申請のあった研究者を対象に限定して公開するものである。

⑧紀行録・地誌データベース

オーレル・スタインの Serindia のテキストと探検地図、収集物をリンクさせたデータベース、明末の徐霞客の『徐霞客遊記』の行程についてGISを用いて分析したデータベース、近世近代の東アジア航路関係データベースから成る。

⑨映画興行データベース

20世紀前半の上海における映画興行を、作品、日時、上映映画館(地図情報を含む)、新聞広告をリンクさせて検索できるデータベース。

⑩ベトナム・フェ関係データベース

ベトナム最後の王朝であった阮朝の都フェ周辺から発見された漢文史料およびフランス支配時代の調査記録等をGIS化したデータベース。フェ工科大学・歴史学部における資料確認を待って、WEB上で公開する。

<優れた成果が上がった点>

■泊園書院研究

幕末からの漢学塾であった泊園書院は、同じ大坂の学塾懐徳堂の陰に隠れてこれまで重視されてこなかった。しかし本プロジェクトが泊園書院関係史料のアーカイヴズ化を進める過程で、明治以降の大坂・関西における中国研究と文科系人材の養成に大きな役割を果たしたことが明らかとなってきた。吾妻重二研究員を中心として、徂徠学の系統を引く泊園書院の学術、そこに学んだ人々、近代日本における私塾の役割などが解明され(*6、7、16、24、26、42、78、467、469、471、など)、本プロジェクトを通じて泊園書院研究は、本学の特色ある学術研究の柱の一つにまで成長した。

また、大正期には内藤湖南を初めとする関西の文人たちが、中国の書聖・王羲之を記念した「大正蘭亭会」を開催していたが、それが予想を超える盛大なものであったことが本プロジェクトによる泊園文庫と内藤文庫のアーカイヴズ化によって明らかとなり、大正蘭亭会から100年にあたる平成26年に本

法人番号	271014
プロジェクト番号	S1101032

学で国際シンポジウムを開催するなど、充実した成果を挙げた(*38、41、59、476、477、478、485 など)。

■コーパスによる語彙研究と観念史

本学では過去の科学研究費補助金やグローバル COE プログラムの補助金によって構築した「近代中国語コーパス」(右図)の活用による語彙交流研究の蓄積があったが、本プロジェクトのデジタル化によって、辞書と文法書、語学学習書、漢訳聖書などが「文献データベース」とともに上記コーパスに加えられた。これら二つのデータベースの併用により、語学史研究のリソースが飛躍的に増大し、字典・漢訳書の新たな研究を生んだ(*118～124、182、183、185、504 など)。また、これに本プロジェクトが導入した新聞『申報』データベースを併せて利用することで、「近代」のキーワードとなる概念(例えば進歩、伝統、保守など)がそれぞれの言語でいつ、どのように用いられ定着したかを実証的に探求することが可能となった。この分野は台湾・香港では「観念史」と呼ばれる新たな学問トレンドとして成立しつつあるが、沈国威研究員の一連の研究成果はその最も有力な牽引力となっている(*151～156、159～162、511、516 など)。

■分散資料の会同

世界各地の図書館にある典籍の異なった版本がそれぞれ所蔵されている場合、あるいは一つの資料が分割されて各地に散在する場合など、本来統合すべき資料の分散にはさまざまな形態がある。本プロジェクトではそのような分散資料群のアーカイヴズ化も研究の一つの柱であった。

版本の方面での重要な成果としては、活字化される以前の「稿本」の発見と公開がある。その一つは清朝の考証学者・章学誠の代表的著作『文史通義』である。内藤湖南によってその真価が認められて以来、章学誠は著名な存在となっているが、本学内藤文庫に所蔵されていた『文史通義』稿本を今回のプロジェクトでは「文献データベース」に加えることが出来た。また清末の改革家であった王韜の書簡集の稿本を増田涉文庫から見いだし、同じく「文献データベース」に公開した。王韜の書簡は『弢園尺牘』の書名ですでに出版されているが、本学所蔵の手稿本は書名が異なるほか、巻の構成も出版されたものとは相違し、なによりも王韜自身によると思われる推敲が各所に書き加えられており、現行『弢園尺牘』の原本となったと考えられるものである。同様の原本は、台湾・北京にも遺されており、これらを会同することによって、当該典籍の本来の姿を復原することが可能となる。台湾に所蔵されている稿本との接合・比較作業は、現在中央研究院と検討中の学術協定が締結され次第、着手する予定である。

分散資料を統合した研究のもう一つの典型例として、ソグド人墓に埋葬された石床の復原がある。近年中国では、北朝から隋唐期に活動した中央アジア出身のソグド人の墓葬がいくつか発見されているが、その墓には遺体を安置する石床が埋葬されている例が多い。本プロジェクトでは、一つの墓から掘り出され、分割されて世界各地の博物館に分蔵された石床を画像上で合体させて、本来の姿に復原することに成功した。具体的には、フランスのギメ博物館、アメリカのボストン美術館およびワシントン DC フリーア・ギャラリー、ドイツのケルン博物館がそれぞれ所蔵していた石床をデジタル化し、それを3D 画像として再構成した。その結果、石床に彫り込まれた画像の全体像がはじめて明らかになったほか、石床に残されたホゾの位置の合致などから、石材の正しい配置も確定することができた。



コーパスの検索結果画面

法人番号	271014
プロジェクト番号	S1101032



3D 画像で復元されたソグド人石床

<課題となった点>

■書誌情報統合の困難

本プロジェクトの遂行中、国内外の図書館・研究機関との間で、それぞれが進めているデジタル化されたコンテンツの共有・相互利用について協議する機会を持った。そこで浮上したのは、メタデータ、とりわけ典籍の書誌情報における共通フォーマットの欠如であった。必要とされる項目には共通性が当然存在するが、それを検索システムに組み込む際には、それぞれの機関が独自に項目構成と階層性を構築しており、それぞれの典籍検索システムでのデータ共有がきわめて難しいことが明らかとなった。当面は、相互のメタデータ項目を比較して共通部分を取り込むことで対応するのが最も現実的であるが、今後はアーカイヴズ構築の国際的協業のために、国際的な標準の創出を提唱する必要がある。この点については、国際シンポジウム・研究集会でも、参加した全ての研究機関からその必要性を認める発言がなされている。

■文化研究の国際化における言語障壁

東アジア文化研究には、かつてのラテン語や現代の英語に相当するリンガ・フランカが存在しない。文化研究においては、対象とする地域と言語とが密接に結びついているからである。漢字が最もそれに近いとは言え、近代以降の韓国や、ベトナムなど東南アジア諸地域に対象を広げると、漢字ではカバーできない部分が出てくる。本プロジェクトでも、ベトナム・フェ関係資料のアーカイヴズ化ではこの問題に直面した。ベトナム語による検索にも完全に対応するためには、データベースの規模が幾何級数的に拡大してしまうため、今回はキーワード検索に対応するタグ項目に絞ってベトナム語を一部組み込むことで対処した。研究者が自身の研究領域を越えて、すなわち研究に使用する言語を越えて資料を博捜することが可能なアーカイヴズの構築には、言語障壁を除去する別の仕組みが必要となる。この問題は「一国文化」研究の枠を越えた国際的・学際的展開のためには解決の方途を検討しなければならない問題であるが、本プロジェクトでは検索のための「共通プラットフォーム」の構築を提唱しており、アメリカ・ドイツ・イタリア・中国・台湾など、すでに大型デジタル・アーカイヴズを構築しつつある地域の研究者からは強い支持を得ている。

<自己評価の実施結果と対応状況>

■自己評価: 本学では全学の自己点検・評価委員会に対して毎年「行動計画」のチェックシートを提出している。そこでは、プロジェクトの年度ごとの達成度をチェックし、次年度以降の研究計画を調整する PDCA サイクルが確立され、プロジェクトの進捗を自己評価する体制が取られている。プロジェクト内部では、学内研究員・PD・RA に対して毎年度末に実績報告書の提出を義務づけており、運営委員会においてそれを総括し、計画の進捗状況を勘案しながら次年度の予算配分に総括結果を反映させている。こうした自己評価体制のもとで、研究員は着実に研究成果を公表しており、PD については 5 年間で任用した 5 名のうち 3 名が大学教員のポストを得ている。

■学内評価: 本学では研究担当副学長のもとに、外部資金審査・評価部会が設置され、外部資金によって運営される研究プロジェクトの第 2 年と第 4 年に研究の進捗度をチェックしている。本プロジェクトに対しては、平成 24 年度および平成 26 年度に評価がなされた。全体として「研究は順調に進んでいる」、「多様な資料群を対象とする研究に適応する研究体制」、「研究課題に対する各研究者の意識や方向性が維持された、手練れの研究者群による調査研究のモデルの一つ」などの高い評価を受けた。同時に、アーカイヴズを活用した具体的成果のさらなる充実が課題として求められた。これを承けて、プロジェクト内部では、本プロジェクトの終了後もアーカイヴズ構築の継続をはかるとともに、アーカイヴズを利用した研究の充実のためには、個々の研究者による部分的利用だけでなく、

法人番号	271014
プロジェクト番号	S1101032

集積されたアーカイブズを共同で研究利用するための共通プラットフォームの構築を目指すことが必要であるとする認識が共有され、次の研究プロジェクトの計画が始動している。

<外部(第三者)評価の実施結果と対応状況>

■**外部評価**:本プロジェクトの扱う資料群の性格に応じて、3名の外部評価委員を委嘱し、専門的かつ俯瞰的視座からの評価と助言を受けている。外部評価委員は、江戸期大坂の懐徳堂を研究する湯浅邦弘・大阪大学教授、敦煌文書をはじめ漢籍資料の権威である高田時雄・京都大学名誉教授、東南アジアにおけるGISや調査記録のデジタル化を主導してきた柴山守・京都大学特任教授の3名である。大阪大学における懐徳堂研究の担当者である湯浅委員には、泊園書院研究を中心とした漢学および漢籍整理の面からの評価を受けた。アジア研究に関する世界各地の図書館・研究機関に精通している高田委員からは、各国におけるアーカイブズ構築の動向を踏まえて本プロジェクトのデジタル化に関する評価を受け、柴山委員からは、GIS化の効果およびその構築手法を中心とする評価を受けた。いずれも7月の研究例会や11月の国際シンポジウムなどの機会を利用して本学に来校いただき、プロジェクトの進捗を直接確認していただいたうえで、構築途上にあるデータベースを試用していただき、年1度程度のレビューを受ける形で外部評価を受けた。いずれの外部評価委員からも、計画の順調な進展に一定の評価をいただいた一方、本プロジェクトも含め各研究機関が個別にアーカイブズ化を行っている状況のなかで、真の意味で研究に資するアーカイブズたるためには、共通のプラットフォーム形成を実現することが次に求められており、本プロジェクトがその牽引者の一つになることを強く希求された。

<研究期間終了後の展望>

(本プロジェクト終了後における研究の継続の有無、有の場合は今後の研究方針、無の場合は当該研究施設・装置・設備の活用方針を記述してください。)

本プロジェクトは、関西大学の附置研究所である東西学術研究所の下部組織として設置されたアジア文化研究センターを遂行母体として運営された。プロジェクト終了後も、東西学術研究所の主要な研究部門として東アジア文化研究は継続して行われるため、本センターの所在する以文館の施設は、その目的のために今後も使用する予定である。プロジェクト期間中に導入した『申報』『中国方志庫』などの大型データベースも、東西学術研究所の研究リソースとして継続して学内外に提供される。

本プロジェクトによって構築されたさまざまなデータベースから成るCSACアーカイブズの保守と充実については、東西学術研究所を中心にして、図書館、ITセンターなど関係部署の協力を得ながら、ハード面とソフト面を分掌しつつ継続することになる。さらに、本プロジェクトでの成果を踏まえ、資料のみならず種々の研究情報も包括し、研究者が自由に参加・利用できる共同研究プラットフォームの構築を目的とする新たなプロジェクトの起動が、来年度からの開始をめざして内部で検討されている。外部資金の導入を得てこれが実現すれば、東西学術研究所の伝統、グローバルCOEプログラムで培われた実績と国際的評価を基盤に、本プロジェクトの研究成果を関西大学における学術研究のフラッグシップとしてグローバルに発展させていく体制が構築されることになる。

<研究成果の副次的効果>

(研究成果の活用状況又は今後の活用計画(実用化・企業化の見通しや、特許の申請があればその申請状況・取得状況等)について、記述してください。)

研究分野の性格上、実用化・特許申請等の予定はないが、本プロジェクトの重要な研究成果であるアーカイブズは、今後の東アジア文化研究の貴重なリソースとして研究者の利用に供されることになる。また近年ようやく本格化しようとしているデジタル・リソースの国際利用についても、我が国の他の研究期間を牽引する役割を果たしうる。現在、環太平洋地域の研究図書館の連合体であるPACIFIC RIM RESEARCH LIBRARIES ALLIANCE (PRRLA:環太平洋デジタル図書館連合)に関西大学図書館が日本から唯一参加できているのは、本プロジェクトによるデジタル・アーカイブズ構築実績の賜物であると言えよう。

法人番号	271014
プロジェクト番号	S1101032

12 キーワード(当該研究内容をよく表していると思われるものを8項目以内で記載してください。)

- (1) アーカイヴズ (2) データベース (3) 東アジア文化
(4) 漢籍 (5) 語彙研究 (6) 非典籍資料
(7) 書院・私塾 (8) 貴重書

法人番号	271014
プロジェクト番号	S1101032

- 13 研究発表の状況(研究論文等公表状況。印刷中も含む。)
上記、11(4)に記載した研究成果に対応するものには*を付すこと。

<雑誌論文>

【吾妻 重二】

	著者名	論文名 (※は査読あり)	掲載誌名 (巻・号)	頁	発表年
1	吾妻 重二	藤井懶斎『二礼童覧』について——「孝」と儒教葬祭儀礼(※)	関西大学中国文学会紀要 第37号	1-22	2016年
2	吾妻 重二	『家礼』の和刻本について(※)	東アジア文化交渉研究 第9号	169-196	2016年
3	吾妻 重二	文化交渉と日本私塾——兼論泊園書院	全球化視野下的中国儒学研究	287-309	2015年
4	吾妻 重二	徳川義直・尾張藩徳川家と儒教葬祭儀礼	東アジア文化交渉学会 第7回国際シンポジウム予稿集 (上)	216-222	2015年
5	吾妻 重二	水戸藩の儒教喪祭儀礼文献について(※)	関西大学東西学術研究所紀要 第48輯	31-52	2015年
*	吾妻 重二	泊園文庫の新出印章と藤澤黄坡の印章について(※)	東アジア文化交渉研究 第8号	153-161	2015年
*	吾妻 重二	泊園文庫の整理——印章と日記について	関西大学アジア文化研究センター ディスカッションペーパー Vol.10	35-49	2015年
8	吾妻 重二	藤澤南岳と篆刻芸術・印譜	泊園書院と大正蘭亭会百周年	55-80	2015年
9	吾妻 重二	朱子学的知識体系及其在東亜の普遍意義	厦門大学学報 2015年第1期(総第227期)	11-16	2015年
10	吾妻 重二	朱子學——巨大的知識體系	台湾大学人文社会高等研究院通 訊第9卷第3期(総第32期)	15-22	2014年
11	吾妻 重二	鄭齊斗の礼学——朝鮮陽明学と礼教	関西大学東西学術研究所紀要 第47輯	15-32	2014年
12	吾妻 重二	東アジアの儒教と文化交渉 覚え書き	現代思想 3月号(第42巻4号)	98-113	2014年
13	吾妻 重二	陰陽五行 その基本義と宋代までの展開	『知のユーラシア』4 「宇宙を駆ける知 天文・易・道教」	15-43	2014年
14	吾妻 重二	儒教の再考—儀礼・祭祀・神々・五経(※)	日本中国学会報 第65集	3-20	2013年
15	吾妻 重二	東アジアにおける書院と私塾—中国・韓国・ベトナム・日本	廣瀬淡窓と咸宜園 —近世日本の学校遺産として—	273-285	2013年

法人番号	271014
プロジェクト番号	S1101032

	著者名	論文名 (※は査読あり)	掲載誌名 (巻・号)	頁	発表年
* 16	吾妻 重二	藤澤南岳と篆刻芸術(※)	東アジア文化交渉研究 第6号	215-228	2013年
17	吾妻 重二	朱熹と釈奠儀礼改革	日本学研究叢書9 朱子学と近世・近代の東アジア	139-154	2012年
18	AZUMA, Juji	The Private Academies of East Asia: Research Perspectives and Overview (※)	Cultural Interaction Studies in East Asia, New Methods and Perspective	75-93	2012年
19	吾妻 重二	周惇頤の墓—その歴史と現況(※)	東アジア文化交渉研究 東アジア文化研究科開設記念号	145-162	2012年
20	吾妻 重二	文化交渉学と東亜世界的書院(※)	東アジア文化交渉研究 別冊8	41-48	2012年
21	吾妻 重二	文化交渉と日本の私塾および泊園書院(※)	東アジア文化交渉研究 第5号	23-38	2012年
22	吾妻 重二 (呉震訳)	宋代の家廟と祖先祭祀(※)	中国學術 第30輯	263-321	2011年
23	吾妻 重二	泊園書院年表 寛政六年(一七九四)～平成二十二年(二〇一〇)	泊園記念会創立50周年記念論文集	303-310	2011年
* 24	吾妻 重二	泊園書院に関する史実について	泊園記念会創立50周年記念論文集	1-29	2011年
25	吾妻 重二	書院文化と近世中国・東亜世界	国際シンポジウム「哲学と時代:朱子学国際学術研討会」基調講演論文	53-59	2011年
* 26	吾妻 重二	泊園書院の隆盛とその教育	関西大学東西学術研究所創立六十周年記念論文集	1-31	2011年
27	吾妻 重二 (呉震訳)	木主考—到朱子学為止(※)	雲南大学学报 社会科学版2011年第5期	39-46	2011年
28	吾妻 重二	泊園文庫とその貴重書	関西大学図書館フォーラム 第16号	5-11	2011年

【陶 徳民】

	著者名	論文名 (※は査読あり)	掲載誌名 (巻・号)	頁	発表年
29	陶 徳民	Finding Japan-related Archives in Springfield: A Journey to the Mecca of Lincoln Studies	関西大学アジア文化研究センター ディスカッションペーパー Vol.13	47-54	2016年
30	TAO, Demin	Turning Stone into Gold: Some Reflection on My Research about the Shoin-Perry Encounter	Journal of Cultural Interaction in East Asia, No.6,	59-72	2015年
31	陶 徳民	大日本史完成者栗田寛の神道観—明治国家形成期的の水戸意識形態	劉岳兵編 日本の宗教と歴史思想	256-282	2015年
32	陶 徳民	王羲之の僕人 熊希齡の顧問—従1913年内藤湖南的自己定位看其中國觀の特徴	北京語言大学『漢学研究』第17集 2014年秋冬卷	347-363	2014年

法人番号	271014
プロジェクト番号	S1101032

	著者名	論文名 (※は査読あり)	掲載誌名 (巻・号)	頁	発表年
33	陶 徳民	近代日本の中国学と訓読(※)	中村春作編 『訓読から見なおす東アジア』	272-285	2014年
34	陶 徳民	「王羲之の僕役 熊希齡の顧問—1913年内藤湖南の自己定位から見たその対中国姿勢の特質—」(※)	河合文化教育研究所『研究論集』 第9号	111-125	2014年
35	陶徳民・藤田高夫	内藤書簡研究の新しい展開可能性について—満洲建国後の石原莞爾・羅振玉との協働を例に	関西大学東西学術研究所紀要 第47輯	39-56	2014年
36	陶 徳民	内藤湖南晩年の東方回帰及其含意: 從《新支那論》到東方文化聯盟(※)	楊貞徳主編:《視域交會中的儒學: 近代的發展》臺北中央研究院	59-84	2013年
37	陶 徳民	張謇—実業救国の道を選んだ政治家(※)	『講座 東アジアの知識人』第2巻 有志舎	316-331	2013年
* 38	陶 徳民	文化継承のための「文化交渉」—「大正癸丑蘭亭会百周年記念行事」準備について	関西大学アジア文化研究センター ディスカッションペーパー Vol.6	9-17	2013年
39	陶 徳民	大正後期日本學界有關漢文直讀的論争(※)	在日本尋找中國: 現代性及身份認同的 中日互動	175-188	2012年
40	陶 徳民	内藤湖南とJ.S.トムソンの辛亥革命観の比較—20世紀初期中国における日米競合の一側面(※)	孫文研究 第50号	20-30	2012年
* 41	陶 徳民	大正期中国書画収集の指南役としての内藤湖南—その見識と実践(※)	関西中国書画コレクション展開催 記念国際シンポジウム論文集	37-47	2012年
* 42	陶 徳民	日本の書院・私塾に関する研究とその問題意識—最近二十五年の主要研究事例に見る—(※)	泊園記念会創立50周年記念論文集	203-223	2011年
43	陶 徳民	「港澳在近代东西方文化交涉中的枢纽作用—从卫三畏与罗森对1854年日美建交的贡献说起」(※)	书卓民与中西方文化交流 第2届珠澳文化论坛论文集	285-294	2011年

【中谷 伸生】

	著者名	論文名 (※は査読あり)	掲載誌名 (巻・号)	頁	発表年
44	中谷 伸生	《浪花及澁川沿岸名勝図巻》と《平家物語絵巻》のデジタル化について	アジア文化研究センターディスカッションペーパー vol.14	27-36	2016年
45	中谷 伸生	林園苑研究—大坂画壇の奇矯の絵師—	東アジア文化交渉学研究第9号	17-36	2016年
46	中谷 伸生	淀川図巻と平家物語絵巻のデジタル化—美術館・博物館の状況を含めての考察—	関西大学博物館紀要 第22号	印刷中	2016年
47	中谷 伸生	グローバリズムの方法論と日本美術史研究—国主義と受容研究を越えて—	美術フォーラム21 第32号	26-28	2015年
48	中谷 伸生	東アジア美術交渉論の構想—グローバリズムに即した方法論と日本美術史研究(※)	美術フォーラム21 第32号	110-119	2015年
49	中谷 伸生	文化交渉から見る日本と台湾の膠彩画(日本画)(※)	南島史学 第83号	1-14	2015年

法人番号	271014
プロジェクト番号	S1101032

	著者名	論文名 (※は査読あり)	掲載誌名 (巻・号)	頁	発表年
50	中谷 伸生	大正癸丑蘭亭会100周年記念展覧会余滴－王羲之から喜田華堂へ－	関西大学博物館「阡陵」第71号	3-4	2015年
51	中谷 伸生	耳鳥齋アーカイヴズ－新資料十件をめぐって－	アジア文化研究センターディスカッションペーパー vol.11	3-27	2015年
52	中谷 伸生	耳鳥齋の版本挿絵における作風展開(※)	東西学術研究所紀要第48輯	1-29	2015年
53	中谷 伸生	《世態聯画》(画卷)の位置づけと『畫本古鳥図賀比』(版本)－耳鳥齋の肉筆画と版本をめぐる問題点－	関西大学博物館紀要第21号	24-57	2015年
54	中谷 伸生	日本近代洋画と文化交渉学－鹿子木、萬、前田、そしてサロン・ド・メ(※)	東アジア文化交渉研究第8号	35-56	2015年
55	中谷 伸生	陳進と一九三〇年前後における日本画(膠彩画)(※)	南島史学第八二号	37-48	2014年
56	中谷 伸生	美術交渉としての日本美術史研究と東アジア	関西大学東西学術研究所紀要第47輯	1-13	2014年
57	中谷 伸生	岡倉天心による近世絵画の評価－大坂画壇に言及して－(※)	Lotus(日本フェノロサ学会誌)第34号	17-32	2014年
58	中谷 伸生	浦上春琴による文化五年の《蘭亭図》	関西大学博物館紀要第20号	54-79	2014年
* 59	中谷 伸生	蘭亭曲水図－狩野山雪から浦上春琴へ－	東アジア文化研究紀要第3号	37-51	2014年
60	中谷 伸生	菅橋彦の魅力とその評価－マンガ・アニメーションと東アジアの文化的伝統－	菅橋彦展－浪速の粋・雅人のこころ－	1-8	2014年
61	中谷 伸生	文化交渉学としての美術史学－大坂画壇から東アジア美術史の構想へ－	関西大学東西学術研究所研究報告書	1-19	2013年
62	中谷 伸生	捻じれ歪んだ日本の文人画研究－大雅・蕪村から竹田・半江へ－(※)	美術フォーラム21第28号	95-103	2013年
63	中谷 伸生	アジアにおける大阪とその文化	大阪商業大学商業史博物館紀要第14号	136-143	2013年
64	中谷 伸生	扇面画の美術交渉－日本・中国からフランスへ－	関西大学東西学術研究所紀要第46輯	51-71	2013年
65	中谷 伸生	耳鳥齋のアーカイヴズ化	関西大学アジア文化研究センターディスカッションペーパー Vol.5	26-29	2013年
66	中谷 伸生	耳鳥齋の戯画と東アジアの美術交渉(※)	東アジア文化交渉研究第6号	27-41	2013年
67	中谷 伸生	美術作品とアーカイヴズ化－美術史研究を踏まえて－	関西大学アジア文化研究センターディスカッションペーパー Vol.4	8-11	2012年

法人番号	271014
プロジェクト番号	S1101032

	著者名	論文名 (※は査読あり)	掲載誌名 (巻・号)	頁	発表年
68	中谷 伸生	宇田荻邨における西洋志向と日本回帰—大正・昭和の写生帖をめぐって—	関西大学文学論集 第62巻3号	37-55	2012年
69	中谷 伸生	近代挿絵画家の特質とその分類	文化遺産としての大衆イメージ (科学研究費補助金・基盤研究 (B)報告書)	299-304	2012年
70	中谷 伸生	京の狩野派と袁派(※)	東アジア文化交渉研究 東アジア文化研究科開設記念号	35-50	2012年
71	中谷 伸生	近世近代の日本絵画における美術交渉	関西大学東西学術研究所紀要 45輯	1-20	2012年
72	中谷 伸生	近世絵画史における浜田杏堂—大坂文人画の評価をめぐって—	東西学術研究所創立六十周年記 念論文集	105-124	2011年
73	中谷 伸生	大坂画壇から東アジア美術史の構想へ	東アジアの言語・文化・芸術	315-344	2011年
74	中谷 伸生	大坂の南蘋派—森蘭齋の《西王母図》と《桃と薔薇と白頭翁図》(※)	美術フォーラム21 第23号	4-9	2011年

【長谷部 剛】

	著者名	論文名 (※は査読あり)	掲載誌名 (巻・号)	頁	発表年
75	長谷部 剛	日本詩歌集錦『和漢朗詠集』與初唐詩流傳情況 (※)	中文學術前沿 第九輯	56-62	2015年
76	長谷部 剛	唐代長短句詞『漁歌』の伝来—嵯峨朝文学と中唐の詩詞—	アジア遊学188	37-47	2015年
77	長谷部 剛	ドイツ語のなかの杜甫—堀辰雄の「杜甫訳詩」とのかかわりを中心に—(※)	関西大学東西学術研究所紀要 第48輯	109-126	2015年
* 78	長谷部 剛	泊園書院の漢詩 —藤澤東暎・南岳を中心に—	泊園書院と大正蘭亭会百周年	31-52	2015年
79	長谷部 剛	杜甫と科擧—開元年間進士科落第説の検討—	関西大学文学論集 第64巻2号	65-80	2014年
80	長谷部 剛	簡論唐鈔本杜甫集在日本的流傳情況	第三届中国古典文献学國際學術 研討會論文集	3-10	2014年
81	長谷部 剛	内藤湖南的唐代文獻研究簡介 (※)	唐代文学研究 第15輯	744-745	2014年
82	長谷部 剛	圍繞林謙三《隋唐燕樂調研究》 (※)	樂府学 第9輯	29-38	2014年
83	長谷部 剛	宋代における杜甫詩集の集成と流伝 (一)	関西大学文学論集63巻2号	33-51	2013年
84	長谷部 剛	唐代における杜甫詩集の集成と流伝 (三)	関西大学文学論集61巻4号	49-84	2012年

法人番号	271014
プロジェクト番号	S1101032

	著者名	論文名 (※は査読あり)	掲載誌名 (巻・号)	頁	発表年
85	長谷部 剛	唐代における杜甫詩集の集成と流伝 (二)	関西大学文学論集61巻3号	29-93	2011年
86	長谷部 剛	内藤湖南の唐代文献研究簡介	関西大学アジア文化研究センター ディスカッションペーパー Vol.6	18-24	2013年
87	長谷部 剛	初盛唐至中唐間“古楽府”概念衍変芻論(※)	唐代文学研究 第14輯	124-135	2012年
88	長谷部 剛	王昌齡「一片冰心在玉壺」誕生の背景(※)	関西大学中国文学会紀要	1-17	2012年
89	長谷部 剛	「清楽」考—併せて林謙三の隋唐音楽研究に及ぶ—	関西大学東西学術研究所創立六十周年記念論文集	143-160	2011年

【西本 昌弘】

	著者名	論文名 (※は査読あり)	掲載誌名 (巻・号)	頁	発表年
90	西本 昌弘	天皇 最上の権威を手に入れる	歴史読本(特集 空海と高野山の謎) 60巻2号	92-97	2015年
91	西本 昌弘	国史所載伝記の「嘘」(※)	日本歴史 800号	93-97	2015年
92	西本 昌弘	平安時代の難波津と難波宮(※)	続日本紀と古代社会	235-259	2014年
93	西本 昌弘	改新政府と難波大郡宮・小郡宮(※)	日本書紀研究 第30冊	249-276	2014年
94	西本 昌弘	平安時代の難波と難波津	平成21～25年度科学研究費補助金基盤研究A(研究代表者:脇田修) 大阪上町台地の総合的研究—東アジア史における都市の誕生・成長・再生の一類型—	243-246	2014年
95	西本 昌弘	空海請来不空・般若新訳経の書写と公認—一代一度仁王会の成立とも関係して—	原田正俊編 日本古代中世の仏教と東アジア	127-151	2014年
96	西本 昌弘	『新撰年中行事』所引の荷前別貢幣に関わる推定「弘仁式」逸文	関西大学文学論集 63巻4号	51-71	2014年
97	西本 昌弘	倭王彌(珍)と仁徳天皇(※)	史泉 118号	1-16	2013年
98	西本 昌弘	祢軍墓誌の「日本」と「風谷」(※)	日本歴史 779号	88-94	2013年
99	西本 昌弘	古代都城と神・仏・天の祀り(※)	都城制研究 7号	65-75	2013年
100	西本 昌弘	建王の今城谷墓と酒船石遺跡(※)	続日本紀研究 396号	1-15	2012年

法人番号	271014
プロジェクト番号	S1101032

	著者名	論文名 (※は査読あり)	掲載誌名 (巻・号)	頁	発表年
101	西本 昌弘	平安時代の除目書『綿書』の一伝本	関西大学文学論集 61巻4号	1-22	2012年
102	西本 昌弘	齐明天皇陵の造営と修造—建王・間人皇女・大田皇女の合葬墓域として—	古代史の研究 17号	1-25	2011年
103	西本 昌弘	高市大寺(大官大寺)の所在地と藤原京朱雀大路(※)	古代文化 63巻1号	45-64	2011年

【乾 善彦】

	著者名	論文名 (※は査読あり)	掲載誌名 (巻・号)	頁	発表年
104	乾 善彦	画咄作品群の資料性—「文字と絵」の研究にむけて—(校正中)	国語語彙史の研究35	未定	2016年
105	乾 善彦	テキストとしての廣瀬本万葉集(校正中)	高岡市万葉歴史館叢書28	未定	2016年
106	乾 善彦	『小野篁歌字尽』とその周辺	関西大学アジア文化研究センター ディスカッションペーパー Vol.11	28-38	2015年
107	乾 善彦	関西大学蔵契沖関係書あれこれ	関西大学アジア文化研究センター ディスカッションペーパー Vol.10	25-33	2015年
108	乾 善彦	表記体と文体からみた変体漢文と和漢混淆文との連続性の研究	平成24～26年度科学研究補助金 基盤研究(C)課題番号24520514 成果報告書	1-190	2015年
109	乾 善彦	万葉集仮名書歌巻の位置	萬葉(萬葉学会) 218号	1-20	2014年
110	乾 善彦	古代における書きことばと話しことば	ひつじ研究叢書(言語編) 第122巻 話し言葉と書き言葉の接点	171-186	2014年
111	乾 善彦	廣瀬本万葉集概説の序にかえて	関西大学アジア文化研究センター ディスカッションペーパー Vol.8	3-4	2014年
112	乾 善彦	古事記の文章法と表記	萬葉語文研究 第9集	57-73	2013年
113	乾 善彦	仮名の用途からみた万葉仮名とひらがな	日本語学 32-11	14-25	2013年
114	乾 善彦	誰が主役か脇役か—日本語表記における漢字と仮名の機能分担—	日本語学 4月臨時増刊号(32巻5号)	157-66	2013年
115	乾 善彦	幼学書・往来物の新視点とアーカイブズ化	関西大学アジア文化研究センター ディスカッションペーパー Vol.4	12-23	2012年
116	乾 善彦	古代の仮名使用と万葉歌木簡	口訣研究第29輯	25-42	2012年
117	乾 善彦	古事記の固有名表記をめぐって—神名、人名における「高」をめぐって—(※)	古代学 4号	11-16	2012年

法人番号	271014
プロジェクト番号	S1101032

【内田 慶市】

	著者名	論文名 (※は査読あり)	掲載誌名 (巻・号)	頁	発表年
* 118	内田 慶市	『無師初學英文字』—清末南北官音差異一斑(※)	東アジア文化交渉研究 第8号	25-33	2015年
* 119	内田 慶市	新しく目にした東西言語接触研究に関する資料—2013年欧州訪書記(※)	東アジア文化交渉研究 第7号	23-35	2014年
* 120	内田 慶市	近代西方人の汉语文体现(※)	《国际汉语教育史研究》商务印书馆	9-27	2014年
* 121	内田 慶市	中国语言学中的“周边”研究法(※)	《近代西方汉语研究论集》商务印书馆	33-54	2013年
* 122	内田 慶市	琉球官話の新資料—関西大学長澤文庫蔵『中国語会話文例集』(※)	中国語研究第55号	1-22	2013年
* 123	内田 慶市	衛三畏在漢語語言學上的貢獻(※)	東アジア文化交渉研究 第6号	17-26	2013年
* 124	内田 慶市	近代中國人編の英漢字典の譜系(※)	東アジア文化交渉研究 第6号	3-16	2013年
125	内田 慶市	為了近代西洋人漢語研究文獻數據庫的構築—以各種文獻書目(目錄)的整理為主	関西大学アジア文化研究センター ディスカッションペーパー vol.5	21-25	2013年
126	内田 慶市	関西大学内藤文庫デジタル・アーカイブスの現状	湖南 第33号	76-81	2013年
127	内田 慶市	近代文化交渉学研究の為の国際的総合文献資料アーカイブの構築	関西大学 重点領域研究成果報告書	1-244	2013年
128	内田 慶市	近代域外漢語研究文献資料アーカイブスの過去・現在・未来	関西大学アジア文化研究センター ディスカッションペーパー Vol.4	3-7	2012年
129	内田 慶市	近代西洋人汉语研究—汉语語言学的“周边”研究法(※)	大象出版社	291-312	2012年
130	内田 慶市	白日升汉译圣经考(※)	西学东渐与东亚近代知识的形成 和交流	91-100	2012年
131	内田 慶市	严复《英文汉诂》札记(※)	東アジア文化交渉研究 東アジア文化研究科開設記念号	25-34	2012年
132	内田 慶市	白日升漢譯聖經攷(※)	東アジア文化交渉研究 第5号	191-198	2012年
133	内田 慶市	開創域外漢語研究的新局面(※)	東アジア文化交渉研究 別冊8	141-156	2012年
134	内田 慶市	域外漢語研究の新段階(※)	関西大学東西学術研究所創立60 周年記念論文集	19-33	2011年
135	内田 慶市	再论马礼逊《神天圣书》的成书过程(※)	印刷出版与知识环流 - 十六世纪 以后的东亚	3-12	2011年

法人番号	271014
プロジェクト番号	S1101032

【沈 国威】

	著者名	論文名 (※は査読あり)	掲載誌名 (巻・号)	頁	発表年
136	沈 国威	近代漢字訳語の研究について：中国語からの視点	『東アジア言語接触の研究』	20-53	2016年
137	沈 国威	漢字の意味とその獲得	河田、日下両教授退官記念論文 集	15-36	2016年
138	沈 国威	『中日近代新詞源詞典』の編纂について	『或問』第28号	225-242	2015年
139	沈 国威	漢字 的 字 義 及 其 獲 得	関西大学アジア文化研究センター ディスカッションペーパー vol.11	39-47	2015年
140	沈 国威	嚴復科学思想的淵源：從培根到穆勒	『思想與方法』方維規主編	245-290	2015年
141	沈 国威	19-20世紀之交的翻譯與漢語：以嚴復為說	合璧西中——慶祝顧彬教授七十 壽辰文集	294-311	2015年
142	沈 国威	言葉に秘められたる歴史	「アジア」を考える	160-161	2015年
143	沈 国威	単語の長さ	中国語の環 第101号	12-13	2015年
144	沈 国威	字から詞へ	中国語の環 第100号	12-13	2015年
145	沈 国威	語彙力と語彙サイズ	中国語の環 第99号	12-13	2015年
146	沈 国威	日本語は易しいか：近代中国人日本語学習史研究からの一 視点	日本留学と東アジア的「知」の大循 環(王敏編著)	143-166	2014年
147	沈 国威	旧文学改良與新国語建構	僑易第一輯	41-55	2014年
148	沈 国威	近代译词与汉语的双音节化演进：兼论留日学生胡以魯的 “汉语后天发展论”	日本学研究紀念文集(陈百海主 編)	16-38	2014年
149	沈 国威	Science in Translation Yan Fu's Role	Science and Technology in Modern China, 1880-1940s	93-113	2014年
150	沈 国威	近代英華辞典環流：從羅存德、井上哲次郎到商務印書館	東西學術研究所紀要 第47輯	19-37	2014年
* 151	沈 国威	清末民初『申報』載「新名詞」史料	或問 第24号	169-180	2013年
* 152	沈 国威	双音節化與漢語的近代演進：胡以魯的漢語後天發展論	或問 第24号	139-154	2013年
* 153	沈 国威	近代關鍵詞考源：保守、進歩、進化、退歩、退化(※)	東亜観念史集刊 第5輯	全頁	2013年

法人番号	271014
プロジェクト番号	S1101032

	著者名	論文名 (※は査読あり)	掲載誌名 (巻・号)	頁	発表年
* 154	沈 国威	近代關鍵詞考源: 傳統、近代、現代(※)	東亜観念史集刊 第4輯	全頁	2013年
* 155	沈 国威	近代東亞語境中の文明和野蠻: 以「野蠻」的詞史為中心(※)	走向翻譯的歷史 第三輯	37-60	2013年
* 156	沈 国威	從《天演論》到《原富》: 以嚴復 吳汝綸的書札為素材の考察(※)	翻譯史研究	190-207	2013年
157	沈 国威	『中華大字典』: 邁向近代工具書の第一歩(※)	中華書局與中国近現代文化	351-363	2013年
158	沈 国威	形式”与“精神”的拮抗——重讀胡适《文学改良刍议》(一) (※)	東アジア文化交渉研究 第6号	43-55	2013年
* 159	沈 国威	「野蠻」考源(※)	東亜観念史集刊 第3号	383-403	2012年
* 160	沈 国威	日語借詞の研究: 回顧与前瞻(※)	日語学習與研究 2012年第3号	1-9	2012年
* 161	沈 国威	詞源探究與近代關鍵詞研究(※)	東亜観念史集刊(台湾) 第2期	263-282	2012年
* 162	沈 国威	Modern Keywords and the Modern History of Ideas	Cultural Interaction Studies in East Asia: New Methods and Perspectives	171-182	2012年
163	沈 国威	嚴復與其門生熊元鏞(※)	東アジア文化交渉研究 第5号	213-223	2012年
164	沈 国威	新名詞與辛亥革命時期之中国(※)	東アジア文化交渉研究 別冊8	195-206	2012年
165	沈 国威	嚴復と訳語: 科学(※)	東西學術研究所創立60周年記念 論文集	143-171	2011年
166	沈 国威	近代關鍵詞與近代観念史	印刷出版與知識環流: 16世紀以後 的東亜	423-432	2011年
167	沈 国威	近代における日中語彙交流について(※)	東アジアの言語・文化・芸術	301-314	2011年
168	沈 国威	王肇鏞の『訳文須知』について(※)	或問 第20号	127-134	2011年
169	沈 国威	嚴復與譯詞: 科学(※)	翻譯史研究 第一輯	114-137	2011年
170	沈 国威	理論與実践: 近代漢外辞典的誕生(※)	學術月刊 2011年4月号	121-130	2011年

法人番号	271014
プロジェクト番号	S1101032

【井上 泰山】

	著者名	論文名 (※は査読あり)	掲載誌名 (巻・号)	頁	発表年
171	井上 泰山	スペイン・エスコリアル修道院図書館所蔵漢籍について	東方学 第131輯	149-160	2016年
172	井上 泰山	『中国文学史新著(増訂本)』の翻訳について	中国文学会紀要	67-86	2015年
173	井上 泰山	増田涉与《中国小説史略》的翻译	薪火学刊	59-78	2014年
174	井上 泰山	日本の中国文学史編纂史～以明治时代对白話文学的认识 問題为中心～	実証与演變 中国文学史研究論 文集	229-239	2014年
175	井上 泰山	日本に於ける中国文学史の編纂～I 明治期～	関西大学東西学術研究所紀要 第46輯	21-33	2013年
176	井上 泰山	スペイン国内に残る漢籍—調査の現状とアーカイヴズ化 への展望—	関西大学アジア文化研究センター ディスカッションペーパー Vol.2	3-16	2012年
177	井上 泰山	日本の中国文学史編纂史～以明治時代对白話文學的認識 問題为中心～	實證與演變：中國文學史國際學 術研討會論文集	67-78	2012年
178	井上 泰山	増田涉と辛島驍～『中国小説史略』の翻訳をめぐって～	関西大学東西学術研究所紀要 第45輯	21-46	2012年

【奥村 佳代子】

	著者名	論文名 (※は査読あり)	掲載誌名 (巻・号)	頁	発表年
179	奥村 佳代子	太田南畝旧蔵「訳阿州孝子文」について	関西大学中国文学会紀要 第37号	印刷中	2016年
180	奥村 佳代子	『唐話纂要』の不均質性—語彙の多様性についての再試 論	東アジア言語接触の研究	印刷中	2016年
181	奥村 佳代子	朝鮮問答記録包含的漢語資料価値(※)	廈門大学国際漢語学報 第6巻第1輯	76-93	2015年
* 182	奥村 佳代子	『海外奇談』の語句の来歴と翻訳者(※)	関西大学 東西学術研究所紀要 第48輯	29-42	2015年
* 183	奥村 佳代子	唐話資料史中的《唐韻三字話》—与其他資料中三字語句的 比較—	現代汉语的历史研究	131-145	2015年
184	奥村 佳代子	唐話資料史における『唐韻三字話』—『唐話纂要』及び 『南山俗語考』の三字話との比較—	関西大学 東西学術研究所紀要 第47輯	1-17	2014年
* 185	奥村 佳代子	『遊蕪社常談』の構成—江戸中期唐話資料の研究—(※)	東アジア文化交渉研究 第7号	53-64	2014年
186	奥村 佳代子	「忠臣蔵」中国語訳における「又」の用法-江戸時代の白話理 解に関する一考察(※)	国語語彙史の研究 第32号	103-119	2013年

法人番号	271014
プロジェクト番号	S1101032

	著者名	論文名 (※は査読あり)	掲載誌名 (巻・号)	頁	発表年
187	奥村 佳代子	日本の中国語資料研究のためのアーカイブズ構築に向けて—語史・文化史的アプローチ—	関西大学アジア文化研究センター ディスカッションペーパー Vol.3	44-54	2012年
188	奥村 佳代子	亀田鵬齋(가메다보사이)와『海外奇談』—백화소설(白話小説)풍「忠臣蔵」(주신구라)의성립을 둘러싸고—(※)	譯學 譯學書 第3号 (韓国語)	281-305	2012年
189	奥村 佳代子	唐話資料「小孩児」の語法について—官話資料としての可能性—	東西学術研究所創立六十周年記念論文集	55-68	2011年
190	奥村 佳代子	『訳家必備』の内容和語言—18世紀中葉唐通事的口語和漢語学習	清代民国漢語研究	277-292	2011年

【原田 正俊】

	著者名	論文名 (※は査読あり)	掲載誌名 (巻・号)	頁	発表年
191	原田 正俊	データベース作成にむけて	関西大学アジア文化研究センター ディスカッションペーパー Vol.13	3-10	2016年
192	原田 正俊	「万年山相国承天禪寺諸回向并疏」と足利義満	関西大学東西学術研究所紀要 第46輯	17-31	2013年
193	原田 正俊	日本における中世古文書研究とアーカイヴズ	関西大学アジア文化研究センター ディスカッションペーパー Vol.6	3-8	2013年
194	原田 正俊	五山禪林生活の変容と文雅への志向(※)	ヒストリア 235号	112-123	2012年

【菅原 慶乃】

	著者名	論文名 (※は査読あり)	掲載誌名 (巻・号)	頁	発表年
195	菅原 慶乃	民国期上海における映画観賞(下)—陸澹、郁達夫、魯迅の場合	関西大学文学論集 第65巻第2号	91-125	2015年
196	菅原 慶乃	民国期上海における映画観賞(上)—陸澹安の場合	関西大学文学論集 第65巻第1号	105-130	2015年
197	SUGAWARA, Yoshino	The Flâneur in Shanghai: Moviegoing and Spectatorship in the Late Qing and Early Republican Era(※)	関西大学東西学術研究所紀要 第48輯	1-28	2015年
198	菅原 慶乃	中国における映画興行関連データベースの構築とその映画史研究的意義	関西大学アジア文化研究センター ディスカッションペーパー Vol.2	33-44	2012年

【松浦 章】

	著者名	論文名 (※は査読あり)	掲載誌名 (巻・号)	頁	発表年
199	松浦 章	東洋汽船のサンフランシスコ航路	関西大学アジア文化研究センター ディスカッションペーパー Vol.12	41-60	2016年
200	松浦 章	日清汽船会社のアーカイヴズ	関西大学アジア文化研究センター ディスカッションペーパー Vol.12	27-39	2016年

法人番号	271014
プロジェクト番号	S1101032

	著者名	論文名 (※は査読あり)	掲載誌名 (巻・号)	頁	発表年
201	松浦 章	アーカイヴズとしての航路案内	関西大学アジア文化研究センター ディスカッションペーパー Vol.12	3-25	2016年
202	松浦 章	嶋谷汽船会社と日本海定期航路	或問 第28号	1-14	2015年
203	松浦 章	Maritime Rescue and Salvage in Early Modern East Asia	Trans-Pacific Relations: In the Late 19th and Early 20th Centuries: Culture, Commerce, and Religion	201-218	2015年
204	松浦 章	Imports and Exports of Books by Chinese Junks in the Edo Period	Copper in the Early Modern Sino-Japanese Trade	175-195	2015年
205	松浦 章	The Import of Chinese Sugar in the Nagasaki Junk Trade	Copper in the Early Modern Sino-Japanese Trade	157-174	2015年
206	松浦 章	The Trade in Dried Marine Products from Nagasaki to China during the Edo Period	Copper in the Early Modern Sino-Japanese Trade	118-156	2015年
207	松浦 章	19世紀末北美的輪船公司與北太平洋航路—從上海到北美 洲	絲路的延伸: 亞洲海洋歷史與文化	71-100	2015年
208	松浦 章	清代沿海釣船の航運活動	国家航海 第13輯	67-77	2015年
209	松浦 章	日本郵船会社の台湾航路案内	南島史学 第83号	54-66	2015年
210	松浦 章	浅野回漕店から東洋汽船会社へ	関西大学文学論集 第65巻第2号	19-54	2015年
211	松浦 章	南洋郵船会社の航路案内	或問 第27号	1-20	2015年
212	松浦 章	18-19世紀におけるMacao(澳門)の海外貿易船	関西大学文学論集 第65巻第1号	25-50	2015年
213	松浦 章	20世紀30年代日本郵船公司発行之《上海航線指南》	行舟致遠: 揚帆海上絲綢之路	21-31	2015年
214	松浦 章	1906年至1939年間日本阿波國共同汽船會社の中國東北沿 海航運	海洋文化學刊 第18期	1-32	2015年
215	松浦 章	阿波國共同汽船会社の中国東北沿海航運	関西大学アジア文化研究センター ディスカッションペーパー Vol.10	51-71	2015年
216	松浦 章	清代帆船による東アジア・東南アジア海域への人的移動と物 流(※)	関西大学東西学術研究所紀要 第48輯	43-57	2015年
217	松浦 章	清代中国出口欧美的扇子(中国語: 李曉翻訳)(※)	海洋史研究 第7輯	346-359	2015年
218	松浦 章	清朝經澳門・廣州歸國の日本人(中国語: 李海濤翻訳)	澳門研究 総第76期	97-103	2015年

法人番号	271014
プロジェクト番号	S1101032

	著者名	論文名 (※は査読あり)	掲載誌名 (巻・号)	頁	発表年
219	松浦 章	吉田初三郎と東アジアの汽船航路案内(※)	東アジア文化交渉研究 第8号	313-325	2015年
220	松浦 章	清代中国嘉慶年間之東亞的朝貢国與互市国(中国語:何娟娟・隆海萌翻訳)	海交史研究 2014年第2期(総66期)	89-98	2014年
221	松浦 章	原田汽船会社と青島航路	或問 第26号	1-22	2014年
222	松浦 章	大坂商船会社の「台湾航路案内」について	南島史学 第82号	25-43	2014年
223	松浦 章	清代沿海釣船の航運活動	聚焦中国舟船聯接海上世界 二〇一四宝徳中国古船研究所六 周年年年會論文集	51-59	2014年
224	松浦 章	東亞海域中国帆船の漂流筆談記録(中国語:楊蕾翻訳)	海大日本研究 第4輯	33-58	2014年
225	松浦 章	清代沿海における釣船の航運活動について	関西大学文学論集 第64巻第3号	55-78	2014年
226	松浦 章	近代上海温州間の汽船航路について	関西大学文学論集 第64巻第1号	29-54	2014年
227	松浦 章	近代日本汽船会社の中国への航路案内	臺大東亞文化研究 第二期	51-66	2014年
228	松浦 章	日本郵船会社の桑港航路案内	或問 第25号	1-14	2014年
229	松浦 章	日清汽船会社と中国	国家航海 第7輯	119-133	2014年
230	松浦 章	朝鮮国漂着中国船の筆談記録にみる諸相	関西大学東西学術研究所紀要 第47輯	57-69	2014年
231	松浦 章	近代上海温州間の汽船航運について	関西大学文学論集 第64巻第1号	29-54	2014年
232	松浦 章	20世紀上半葉日本近輪船公司的中國航線小冊子 (※)	臺大東亞文化研究 第二期	1-15	2014年
233	松浦 章	日本郵船会の桑港航路案内	或問 第25号	1-14	2014年
234	松浦 章	日清汽船会社と中国(※)	国家航海 第7輯	119-133	2014年
235	松浦 章	朝鮮国漂着中国船の筆談記録にみる諸相	関西大学東西学術研究所紀要 47輯	57-69	2014年
236	松浦 章	シンガポールの新聞にみる中国海外移民の情況(※)	東アジア文化交渉研究 第7号	395-412	2014年
237	松浦 章	清代中国から欧米に輸出された扇子(※)	東アジア文化交渉研究 第7号	493-505	2014年

法人番号	271014
プロジェクト番号	S1101032

	著者名	論文名 (※は査読あり)	掲載誌名 (巻・号)	頁	発表年
238	松浦 章	江戸時代之日中交流(※)	浙江工商大学学报 2014年第2期 (総第125期)	11-22	2014年
239	松浦 章	大阪商船会社の瀬戸内海航路案内	或問 第24号	1-15	2013年
240	松浦 章	近海郵船会社の台湾航路について (※)	南島史学 第81号	129-146	2013年
241	松浦 章	近代東アジア海域の汽船航運と物流(※)	海事史研究 第70号	22-35	2013年
242	松浦 章	1923年成立の近海郵船会社が東アジア海域の航運(※)	海大日本研究 第3輯	3-29	2013年
243	松浦 章	20世紀初期東アジア海域における近海郵船会社の航運	関西大学文学論集 第63巻第1号	105-132	2013年
244	松浦 章	1856年ハワイ・ホノルル港の船舶航運	或問 第23号	1-29	2013年
245	松浦 章	従《随園詩話》到《随園詩鈔》	出版博物館 2013年第1期	53-61	2013年
246	松浦 章	唐船が中国や日本に伝えた戦争情報	戦争の記録と表象—日本・アジア・ヨーロッパ	3-14	2013年
247	松浦 章	1818-1819年におけるアメリカ商船の廣州貿易(※)	東アジア文化交渉研究 第6号	429-447	2013年
248	松浦 章	清代帆船航運業と上海棉布荘の『邑關莊牌簿』	関西大学文学論集 第62巻第4号	23-81	2013年
249	松浦 章	近代東アジア海域の物流の一斑点:下関—『馬關物価日報』を中心に—	関西大学アジア文化研究センター ディスカッションペーパー Vol.5	51-75	2013年
250	松浦 章	太平洋郵船公司從上海到美国的定期航班	近代中国 第22輯	101-109	2013年
251	松浦 章	清朝帆船帶來日本的鴉片戦争情報	東亜座標中国的跨国人物研究	185-207	2013年
252	松浦 章	江戸時代漂抵日本の清人圖像	東亜座標中国的跨国人物研究	134-150	2013年
253	松浦 章	清代帆船運銷日本の中國砂糖及其影響	邦計貨殖—中國經濟的結構與變遷 全漢昇先生百歲誕辰紀念論文集	243-266	2013年
254	松浦 章	1920年浙東の船運・漁業及海盜活動	海港・海難・海盜:海洋文化論集	221-252	2012年
255	松浦 章	19世紀后期東亞海域上の英国P.&O.輪船公司之航運	国家航海 第三輯	129-150	2012年
256	松浦 章	1867年における寧波入港船舶	或問 第22号	1-22	2012年

法人番号	271014
プロジェクト番号	S1101032

	著者名	論文名 (※は査読あり)	掲載誌名 (巻・号)	頁	発表年
257	松浦 章	大連汽船会社の東アジア海域の航運について	関西大学文学論集 第62巻第2号	1-33	2012年
258	松浦 章	1846年1-6月福州港出入の中国帆船のデータベース	関西大学アジア文化研究センター ディスカッションペーパー Vol.3	3-38	2012年
259	松浦 章 (楊蕾訳)	清末上海的北洋汽船航路(※)	国家航海 第二輯	59-83	2012年
260	松浦 章 (尤娟娟訳)	試論北清輪船公司在渤海的航海活動(※)	海上絲綢之路與蓬萊古船・登州 港"国際学術研討会論文集	8-21	2012年
261	松浦 章	江戸時代に長崎から中国へ輸出された乾物海産物	関西大学東西学術研究所紀要 第45輯	47-76	2012年
262	松浦 章 (陳贊訳)	近代日本通往中国的橋梁—上海航路の開闢(※)	世博会與東亞的参与	101-118	2012年
263	MATSUURA Akira	Chinese Sea Merchants and Pirates(※)	Cultural Interaction Studies in East Asia: New Methods and Perspectives	129-151	2012年
264	松浦 章	薩摩阿久根・河南家の琉球海運	天草諸島の歴史と現在	83-104	2012年
265	松浦 章	十九-二十世紀における浙江沿海・台湾海峡の海盜(※)	民衆反乱と中華世界—新しい中国 史像の構築に向けて—	249-277	2012年
266	松浦 章	上海からアメリカへ—Pacific Mail Steamship会社の上海定期航路の開闢(※)	東アジア文化交渉研究 東アジア文化研究科開設記念号	303-327	2012年
267	松浦 章	16-19世紀中国Junkによるベトナム・フエとの海上貿易	フエ地域の歴史と文化—周辺集 落と外からの視点—	507-518	2012年
268	松浦 章 (孔穎訳)	成化二十二年蘇門答刺国使節(※)	福建論壇 2012年第2期	80-87	2012年
269	松浦 章	中国帆船による漂流民の本国帰還(※)	東アジア文化交渉研究 別冊8	83-98	2012年
270	松浦 章	唐船により中国に送還された日本漂着ベトナム人(※)	東アジア文化交渉研究 第5号	343-349	2012年
271	松浦 章	19世紀後半東アジア海域における英国P.&O.汽船会社の航運(※)	東アジア文化交渉研究 第5号	327-342	2012年
272	松浦 章	中国帆船による東アジア海域交流	船の文化からみた東アジア諸国 の位相—近世期の琉球を中心と した地域間比較を通じて—	1-20	2012年
273	松浦 章 (楊蕾訳)	清末上海與山東の大豆帆船貿易	明清以来江南城市發展與文化交 流	21-38	2012年
274	松浦 章	北清輪船会社の汽船による渤海航運について	或問 第21号	13-28	2011年
275	松浦 章	清代福州から那覇にもたらされた紙	南島史学 第77・78合併号	98-109	2011年

法人番号	271014
プロジェクト番号	S1101032

	著者名	論文名 (※は査読あり)	掲載誌名 (巻・号)	頁	発表年
276	松浦 章 (王亦鐸訳)	18世紀欧米諸国の亞洲公司與廣州貿易	海交史研究 2011年第2期	95-103	2011年
277	松浦 章 (孔穎訳)	清国帆船救済漂流至日本の越南人之史実考略	福建論壇 2011年第11期	83-86	2011年
278	松浦 章 (楊蕾訳)	清末輪船招商局汽船和日本	学術研究 2011年第10期	92-101	2011年
279	松浦 章	アヘン戦争直前における廣州来航の欧米船	東西学術研究所創立六十周年記念論文集	247-264	2011年
280	松浦 章	海運—清朝中国と明治日本の海運競争	東アジア近現代通史別巻	203-218	2011年
281	松浦 章 (許海華訳)	清朝帆船帶至日本の鴉片戦争情報	東亞文化的伝承與揚弃	185-206	2011年
282	松浦 章	清代琉球使節の福州・北京間における清官吏の伴送	関西大学文学論集 61巻1号	23-49	2011年
283	松浦 章	江南製造局草創期に建造された軍艦について	或問 20号	1-16	2011年
284	松浦 章 (楊蕾訳)	15世紀以來中國帆船航海記録	海洋文化學刊 第10期	1-24	2011年
285	松浦 章	近代東アジア海域の汽船航運に関する航運データ	関西大学アジア文化研究センター ディスカッションペーパー Vol.1	10-37	2011年
286	松浦 章	清代跨越海域的船神	臺灣宗教研究通信 第九期	1-24	2011年
287	松浦 章	1917年安化茶業調査報告—『大公報』1917年8月-10月—	関西大学東西学術研究所紀要 第44号	1-34	2011年

【藤田 高夫】

	著者名	論文名 (※は査読あり)	掲載誌名 (巻・号)	頁	発表年
288	陶徳民・藤田高夫	内藤書簡研究の新しい展開可能性について—満洲建国後の石原莞爾・羅振玉との協働を例に	関西大学東西学術研究所紀要 第47輯	39-56	2014年
289	藤田 高夫	蜀の学堂—漢代成都の郡国学	関西大学文学論集 62-4	1-21	2013年
290	藤田 高夫	東アジア木簡学の視点(※)	東アジア文化交渉研究 第6号	577-585	2013年
291	藤田 高夫	関西大学蔵非典籍文字史料の整理と公開—内藤文庫「漢封泥」を例に—	関西大学アジア文化研究センター ディスカッション・ペーパー Vol.5	82-88	2013年
292	藤田 高夫	東亜的共時性(※)	東亜座標中的書籍之路研究	3-12	2013年

法人番号	271014
プロジェクト番号	S1101032

	著者名	論文名 (※は査読あり)	掲載誌名 (巻・号)	頁	発表年
293	藤田 高夫	東アジア文化研究に求められるアーカイブズの構築	関西大学アジア文化研究センター ディスカッションペーパー Vol.1	3-9	2012年
294	藤田 高夫	The Establishment of the Field of "Oriental History" in Japan: Facilitating Understanding of East Asian Studies in Modern Japan(※)	Cultural Interaction Studies in East Asia	195-207	2012年
295	藤田 高夫	大英図書館・中国国家図書館蔵のコータン近郊出土木簡—唐代木簡を考えるための覚書—	東アジアの簡牘と社会—東アジア 簡牘学の検討(科学研究費補助 金・基盤研究(A)成果報告・シンポ ジウム報告集)	57-69	2012年
296	藤田 高夫	大英図書館蔵マザール・トクラク出土木簡からみる紙木併用時代の木簡	東亜的簡牘と社会—東亜簡牘学 探討”学術研究会論文集	135-144	2011年

【高橋 誠一】

	著者名	論文名 (※は査読あり)	掲載誌名 (巻・号)	頁	発表年
297	松井幸一・高橋誠 二	名護市仲尾次集落における集落の形成思想と空間構造	関西大学東西学術研究所紀要 第46輯	151-172	2013年
298	高橋 誠一	神の島・古宇利島の集落と伝統的地理思想—琉球としての再認識と強調—	関西大学東西学術研究所紀要 第45号	77-106	2012年
299	高橋 誠一	琉球の伝統的集落景観とその構造—古宇利島を事例として—	関西大学東西学術研究所紀要 第45号	107-129	2011年
300	高橋 誠一	聖地・妖怪分布からみる境界空間と住民意識—奄美大島 龍郷町を事例として—	関西大学東西学術研究所紀要 第44号	243-272	2011年

【野間 晴雄】

	著者名	論文名 (※は査読あり)	掲載誌名 (巻・号)	頁	発表年
301	野間 晴雄	ドイモイ30年と日越研究交流	月刊地理 第61巻2号	55-62	2016年
302	野間 晴雄	モノと文化の交流からみた東アジア沿海	月刊地理 第60巻10号	16-23	2015年
303	野間 晴雄	低地の歴史生態システム：低地居住史と農地開発(※)	建築雑誌 No.1671	14-15	2015年
304	野間 晴雄	王立キュー植物園の設立と拡大(前編)—大英帝国ネット ワークの一翼—	関西大学東西学術研究所紀要 第47輯	133-166	2014年
305	NOMA Haruo	Japanese Geographers' Contribution to East and Southeast Asian Studies since the 1980s	Japanese Journal of Human Geography Vol.65. No.3(Jinbun Chiri)	16-31	2013年
306	松井幸一・野間晴 雄	ベトナム・フエにおけるGISの現状とICIS収集資料の データベース化への課題	関西大学アジア文化研究センター ディスカッションペーパー Vol.6	25-33	2013年
* 307	野間晴雄・松井幸 一・斎藤鮎子	『徐霞客遊記』の行程・観察記録のデータベース作成とその地 図化—福建省歴史GIS構築のための基礎的検討(2)—(※)	東アジア文化交渉研究 第6号	461-475	2013年

法人番号	271014
プロジェクト番号	S1101032

	著者名	論文名 (※は査読あり)	掲載誌名 (巻・号)	頁	発表年
308	野間 晴雄	土地に刻まれた歴史のディスクールー藤岡地理学の遺産をどう活かすかー	月刊地球 Vol.35 No.3	128-138	2013年
* 309	野間晴雄・松井幸一・斎藤鮎子	『徐霞客遊記』の行程・観察記録の書誌的検討と史料の意義ー福建省歴史GIS構築のための基礎的検討(1)ー	関西大学文学論集 第62巻第2号	87-112	2012年
* 310	野間晴雄・松井幸一	中国福建省における紀行録データベースの構築ー福建省歴史データベースに向けての基礎的検討二	関西大学アジア文化研究センター ディスカッションペーパー Vol.3	63-72	2012年
311	チャン・ティ・マイ・ホア 野間 晴雄	飯田市における体験型エコツーリズムとベトナムのエコツーリズム開発に適用する際の教訓(※)	史泉 116号	18-36	2012年
312	野間 晴雄	東アジア「地中海」における歴史生態基盤の地域性と文化交渉(※)	東アジア文化交渉学研究 別冊7	109-135	2012年
313	野間 晴雄	北前船を俯瞰する一点と線の残映ー	石川の自治と教育 11月号(第62巻, 通巻655号)	16-31	2011年

【二階堂 善弘】

	著者名	論文名 (※は査読あり)	掲載誌名 (巻・号)	頁	発表年
314	二階堂 善弘	日本禪宗寺院之宋明伽藍神 (※)	李爽學、胡曉真主編『圖書、知識建構與文化傳播』(漢學研究中心・漢學研究中心叢刊論著類第14種)	25-44	2015年
315	二階堂 善弘	明代江南における伽藍神(※)	関西大学東西学術研究所紀要 第48輯	59-68	2015年
316	二階堂 善弘	東南アジアの玄天上帝廟(※)	東アジア文化交渉研究 第8号	163-169	2015年
317	二階堂 善弘	関帝信仰と周倉	関西大学東西学術研究所紀要 第47輯	71-85	2014年
318	二階堂 善弘	道教における武神の発展ー元帥神を中心にー	アジア遊学第173号	118-126	2014年
319	二階堂 善弘	二眼の二郎神(※)	東アジア文化交渉研究 第7号	217-228	2014年
320	二階堂 善弘	祠山張王信仰の発展と衰退 (※)	東方宗教(日本道教学会) 第122号	46-64	2013年
321	二階堂 善弘	二十四諸天と二十八部衆(※)	東アジア文化交渉研究 第6号	229-236	2013年
322	二階堂 善弘	華光大帝の変容(※)	東アジア文化交渉研究 東アジア研究科開設記念号	173-180	2012年
323	二階堂 善弘	關於民間寺廟祭孔的狀況ー以閩台地區為主(※)	東アジア文化交渉研究 別冊8	61-68	2012年
324	二階堂 善弘	妙見信仰と真武信仰における文化交渉(※)	東アジア文化交渉研究 第5号	11-22	2012年
325	二階堂 善弘	シンガポール・台湾の閩粵系廟と祭神	関西大学東西学術研究所創立六十周年記念論文集	173-186	2011年

法人番号	271014
プロジェクト番号	S1101032

【森部 豊】

	著者名	論文名 (※は査読あり)	掲載誌名 (巻・号)	頁	発表年
326	森部 豊	唐代契丹人墓誌に関する一考察—遼寧省朝陽市博物館 所蔵新出墓誌の紹介を兼ねて—	関西大学アジア文化研究センター ディスカッションペーパー Vol.13	未定	2016年
327	森部 豊	唐前半期の営州における契丹と羈縻州	内陸アジア言語の研究 30号	1-27	2015年
328	MORIBE Yutaka	A Role of Sogds in the Political History of Northern China during the Tang and Five Dynasties Periods	Memoirs of the Research Department of the Toyo Bunko 72	1-26	2014年
329	森部 豊	[総論] ソグド人東とユーラシアの文化交渉—ソグド人の東方活動史研究序説	アジア遊学第175号	4-14	2014年
330	森部 豊	八世紀半ば～十世紀の北中国政治史とソグド人	アジア遊学第175号	174-197	2014年
331	森部豊・齊藤茂雄	舍利石鐵墓誌の研究	関西大学東西学術研究所紀要第 46輯	1-20	2013年
332	森部 豊	『安祿山』研究篇	ソグド人の東方活動に関する基礎 的研究(平成21～24年度科学研究 費補助金基盤研究(B)研究成果報 告書)	9-46	2013年
333	森部 豊	中国石刻資料のアーカイヴズ構築に向けて—その現状と課題—	関西大学アジア文化研究センター ディスカッションペーパー Vol.2	26-32	2012年
334	森部 豊	安史の乱におけるテュルク・イラン系軍人	中央아시아研究 17巻1号	1-26	2012年
335	森部 豊	増補：7～8世紀の北アジア世界と安史の乱	ソグドからウイグルへ	175-205	2011年
336	森部 豊	安祿山女婿李献誠考	東西学術研究所創立六十周年記 念論文集	245-269	2011年

【篠原 啓方】

	著者名	論文名 (※は査読あり)	掲載誌名 (巻・号)	頁	発表年
337	篠原 啓方	朝鮮文祖胎室の基礎的考察	東アジア文化交渉研究 第9号	347-356	2016年
338	篠原 啓方	6世紀の新羅の教と法—律令肯定論と関連して—	関西大学アジア文化研究センター ディスカッションペーパー Vol.13	31-40	2016年
339	篠原 啓方	統一新羅の禅僧塔碑と王権	唐代史研究 第18号	41-66	2015年
340	篠原 啓方	南山新城碑の調査報告	関西大学東西学術研究所紀要 第47号	87-99	2014年
341	篠原 啓方	ベトナム・フエの古墓追加資料について	関西大学アジア文化研究センター ディスカッションペーパー Vol.7	49-57	2013年

法人番号	271014
プロジェクト番号	S1101032

	著者名	論文名 (※は査読あり)	掲載誌名 (巻・号)	頁	発表年
342	篠原 啓方	[研究ノート] 南山新城碑研究の軌跡 (※)	東アジア文化交渉研究 第7号	507-518	2013年
343	篠原 啓方	6世紀前葉から中葉における新羅の「教」とその主体について(※)	東アジア文化交渉研究 第6号	449-459	2013年
344	篠原 啓方	韓国の人文科学情報系ウェブサイトについて	漢字文献情報処理研究(13)	205-212	2012年

【松井 幸一】

	著者名	論文名 (※は査読あり)	掲載誌名 (巻・号)	頁	発表年
345	松井 幸一	今泊集落の景観的特徴と街路構成	今帰仁グスクを学ぶ会10周年記念誌	50-59	2015年
346	松井 幸一	琉球の集落形成の過程をいかに読み解くか	関西大学アジア文化研究センター ディスカッションペーパーVol.9	33-38	2015年
347	松井 幸一	琉球における集落の形成思想と伝統的集落景観—名護市仲尾次集落と稲嶺集落を事例に—	森隆男編『住まいと集落が語る 風土—日本・琉球・朝鮮』	101-166	2014年
348	松井 幸一	「フエデータベース」の概要	関西大学アジア文化研究センター ディスカッションペーパー Vol.7	42-48	2013年
349	松井 幸一	The Formation Ideas for Settlements and Cosmology in Ryukyu(※)	2013年京都国際地理学会議発表 要旨集	30-30	2013年
350	松井幸一・高橋誠 二	名護市仲尾次集落における集落の形成思想と空間構造	関西大学東西学術研究所紀要 第46輯	151-172	2013年
351	松井幸一・野間晴 雄・齋藤鮎子	『徐霞客遊記』の行程・観察記録のデータベース作成とその地図化—福建省歴史GIS構築のための基礎的検討(2)—(※)	東アジア文化交渉研究 第6号	461-475	2013年
352	松井幸一・野間晴 雄	ベトナム・フエにおけるGISの現状とICIS収集資料のデータベース化への課題	関西大学アジア文化研究センター ディスカッションペーパー Vol.6	25-33	2013年
353	松井幸一・野間晴 雄・齋藤鮎子	『徐霞客遊記』の行程・観察記録の書誌的検討と史料の意義—福建省歴史GIS構築のための基礎的検討(1)	関西大学文学論集 第62巻2号	87-112	2012年
354	松井 幸一	1846年1-6月福州港出入の中国帆船のデータベース	関西大学アジア文化研究センター ディスカッションペーパー Vol.3	39-43	2012年
355	野間晴雄・松井幸 二	中国福建省における紀行録データベースの構築—福建省歴史データベースに向けての基礎的検討—	関西大学アジア文化研究センター ディスカッションペーパー Vol.3	63-72	2012年
356	松井 幸一	GISとその利用—デジタルアーカイブズ化に向けて—	関西大学アジア文化研究センター ディスカッションペーパー Vol.2	17-25	2012年
357	高橋誠一・松井幸 二	神の島・古宇利島の集落と伝統的地理思想—琉球としての再認識と強調—	関西大学東西学術研究所紀要 第45輯	77-106	2012年
358	松井幸一・高橋誠 二	琉球の伝統的集落景観とその構造—古宇利島を事例として—	関西大学東西学術研究所紀要 第45輯	107-129	2012年

法人番号	271014
プロジェクト番号	S1101032

	著者名	論文名 (※は査読あり)	掲載誌名 (巻・号)	頁	発表年
359	松井 幸一	琉球の集落形成過程の一考察—古宇利島の聖地と祭祀を事例として—(※)	東アジア文化交渉研究 第5号	371-388	2012年
360	松井幸一・高橋誠一	聖地・妖怪分布図からみる境界空間と住民意識—龍郷町を事例として—	関西大学東西学術研究所紀要 第44輯	243-272	2011年

【町泉寿郎】

	著者名	論文名 (※は査読あり)	掲載誌名 (巻・号)	頁	発表年
361	町泉寿郎	漢蘭折衷の医学	日本医史学雑誌 61巻1号	19-21	2015年
362	町泉寿郎・清水信子	芳野金陵旧蔵資料目録(稿)	日本漢文学研究 10号	151-213	2015年
363	町泉寿郎	安井息軒宛て中村貞太郎(北有馬太郎)書翰の翻印と解題	日本漢文学研究 10号	123-150	2015年
364	川邊雄大・町泉寿郎	善教寺蔵・小栗憲一「琉球日記」について	二松学舎大学東アジア学術総合研究所集刊 45号	145-217	2015年
365	町泉寿郎	新出の昌平坂学問所日記—芳野家所蔵資料	斯文 124号	1-54	2014年
366	町泉寿郎	芳野金陵宛安井息軒書翰(芳野家所蔵)の解題と翻印	日本漢文学研究 9号	189-230	2014年
367	町泉寿郎	二松学舎大学における日本漢文学研究の取り組み	中国—社会と文化— 28号	1-10	2013年
368	町泉寿郎	江戸医学館の官立化と神農祭祀	斯文 122号	81-108	2013年
369	町泉寿郎	江戸医学館における臨床教育(※)	日本医史学雑誌 59巻	17-33	2013年
370	町泉寿郎	第一次宗教法案と東本願寺—唐津高德寺資料の紹介—	二松学舎大学東アジア学術総合研究所集刊 43号	71-97	2013年
371	町泉寿郎	西魏写本《菩薩處胎經》東伝及相関中日達人	東亜坐標中的 書籍之路研究	207-222	2013年
372	町泉寿郎	田中彌性園文庫に所蔵される書画と近世京坂の儒学・医学	杏雨(武田科学振興財団) 15号	135-184	2012年
373	町泉寿郎	近世日本の医学にみる「学び」の展開(※)	日本漢文学研究 7号	53-78	2012年
374	町泉寿郎	柿村重松の事績とその日本漢文学研究	日本思想文化研究 5巻1号	12-56	2012年
375	町泉寿郎	ライデン所蔵資料等によるシーボルトの鍼灸研究に関する再検討(※)	日本東洋医学雑誌 62巻6号	695-712	2011年

法人番号	271014
プロジェクト番号	S1101032

	著者名	論文名 (※は査読あり)	掲載誌名 (巻・号)	頁	発表年
376	ヴィグル・マティアス、町泉寿郎	19世紀ヨーロッパの鍼灸の受容におけるシーボルトと石坂宗哲の貢献について—シーボルト旧蔵の鍼灸関係資料の比較調査を中心に(※)	日本医史学雑誌 57巻3号	325-342	2011年
377	小曾戸洋、町泉寿郎	吉益東洞の肖像-尾台榕堂賛	漢方の臨床 58巻5号	822-824	2011年

【堤 一昭】

	著者名	論文名 (※は査読あり)	掲載誌名 (巻・号)	頁	発表年
378	堤一昭	大阪大学附属図書館所蔵石濱文庫の隋唐時代墓誌拓本	待兼山論叢 文化動態論篇第48号	1-17	2014年
379	堤一昭	近代国民国家シンボルとしての君主／指導者画像の出現—中日の比較から—	第八屆現代中国与東亜新格局国際學術討論會暨第三屆近現代河南与中国學術研討會論文集	686-699	2014年
380	堤一昭	『中国歴代帝后像』と南薰殿の画像	武田佐知子編『交錯する知 衣装・信仰・女性』思文閣出版	60-74	2014年
381	堤一昭	モンゴル帝国時代のグローバル化の実態	2012年度 大学研究助成アジア歴史研究報告書	14-19	2013年
382	堤一昭	石濱文庫調査・研究の過程と展望—文庫資料のデータベース構築にむけて—	東洋学者・石濱純太郎をめぐる學術ネットワークの研究(平成24年度大阪大学文学研究科共同研究研究成果報告書)	23-34	2013年
383	堤一昭	チンギス・カン画像の“興亡”—石濱文庫所蔵の満洲国モンゴル人むけカレンダーをめぐる—	石濱文庫の学際的研究—大阪の漢学から世界の東洋学へ—(平成23年度大阪大学文学研究科共同研究 研究成果報告書)	22-37	2012年

【栄 新江】

	著者名	論文名 (※は査読あり)	掲載誌名 (巻・号)	頁	発表年
384	栄 新江	一组反映10世紀于阗与敦煌关系的藏文文书研究(与朱丽双合撰)	西域历史语言研究集刊 第5辑	87-111	2012年
385	栄 新江	汉语—于阗语双语文书的历史学考察	语言背后的历史—西域古典语言学高峰论坛论文集	20-31	2012年
386	栄 新江	唐朝与黑衣大食关系史新证—记贞元初年杨良瑶的聘使大食	文史 2012年第3期(百辑纪念特刊)	231-243	2012年
387	栄 新江	西域”概念的变化与唐朝“边境”的西移—兼谈安西都护府在唐政治体系中的地位(与文欣合撰)	北京大学学报	113-119	2012年
388	栄 新江	唐代六胡州粟特人的畜牧生活形态	輿地、考古与史学新说:李孝聰教授荣休纪念论文集	666-674	2012年
389	栄 新江	于阗国王李圣天事迹新证(与朱丽双合撰)	西域研究 2012年第2期	1-13	2012年
390	栄 新江	唐代安西都护府与丝绸之路—以吐鲁番出土文书为中心	龟兹学研究 第5辑	154-166	2012年

法人番号	271014
プロジェクト番号	S1101032

	著者名	論文名 (※は査読あり)	掲載誌名 (巻・号)	頁	発表年
391	栄 新江	新材料 新问题 新進展	中国社会科学院敦煌学研究回顾 与前瞻学术研讨会论文集	43-45	2012年
392	栄 新江	11世紀初于阗佛教王国灭亡新探—兼谈喀喇汗王朝的成立 与发展(与朱丽双合撰)	西域文史 第6辑	191-203	2011年
393	栄 新江	丝路钱币与粟特商人	丝绸之路古国钱币暨丝路文化国 际学术研讨会论文集	1-7	2011年
394	栄 新江	唐代于阗史新探—和田新發現的漢文文書研究概説	中原與域外:慶祝張廣達教授八十 嵩壽研討會論文集	43-55	2011年

【徐興慶】

	著者名	論文名 (※は査読あり)	掲載誌名 (巻・号)	頁	発表年
395	徐興慶	跨国界的文化伝承—試論朱舜水对科举制的评价(※)	日本研究 2012年第2號	74-84	2012年
396	徐興慶	阪谷朗廬の学問とその新思想の転化(※)	関西大学東西学術研究所紀要 第45輯	13	2012年
397	徐興慶	東亞儒教、宗教觀の轉換及其認同問題—以隱元、獨立、心越 禪師與朱舜水為例—(※)	東アジア文化交渉研究 別冊8	49-59	2012年
398	徐興慶	朱舜水與德川水戸藩的禮制實踐(※)	臺大文史哲學報 第75期	173-196	2011年
399	徐興慶	近代中国知識人の日本経験—梁啟超、林獻堂と戴季陶の日本 觀の比較—(※)	台大日本語文研究 第21期	177-219	2011年

PD・RA

【池田 智恵】(PD)

	著者名	論文名 (※は査読あり)	掲載誌名 (巻・号)	頁	発表年
400	池田 智恵	1940年代上海における探偵小説について(※)	関西大学東西学術研究所紀要 第48輯	263-280	2015年
401	池田 智恵	孫子紅「傀儡劇」から「木偶的戲劇」へ	関西大学アジア文化研究センター ディスカッションペーパー vol.9	15-24	2015年
402	池田 智恵	「東方のルパン」魯平の変身—淪陷期上海の「嘘の世界」を舞 台に(※)	日本中国学会報	205-219	2014年
403	池田 智恵	上海淪陷期雑誌『萬象』とその読者	関西大学東西学術研究所紀要 第47輯	261-273	2014年
404	池田 智恵	藤井得弘 知りすぎた男:傲骨『砒石案』と中国初期探偵小説 創作のジレンマ(『野草』92号合評)	野草98	136-139	2014年
405	池田 智恵	怪盗から武俠へ —近代中国におけるアルセーヌ・ルパンの軌跡	饗餐21	2-24	2013年

法人番号	271014
プロジェクト番号	S1101032

	著者名	論文名 (※は査読あり)	掲載誌名 (巻・号)	頁	発表年
406	池田 智恵	近代中国における探偵小説の誕生と変遷	博士学位請求論文(早稲田大学)	1-170	2013年
407	池田 智恵	霍桑の限界—1940年代における探偵像の変化—(※)	東アジア文化交渉研究 第6号	87-102	2013年
408	池田 智恵	武俠、黒幕、探偵—同時代の「通俗」から見る「紅のディアナ」—(※)	野草91	52-55	2013年
409	池田 智恵	「黒幕」に挑む探偵と怪盗—中国近代探偵小説における本土化の一側面—(※)	東アジア文化交渉研究 第5号	225-237	2012年
410	池田 智恵	「犯罪」を消費する読者と『時事新報』『黒幕』欄—中国近代探偵小説研究への視座として(※)	野草88	13-34	2011年

【水野 善寛】(PD)

	著者名	論文名 (※は査読あり)	掲載誌名 (巻・号)	頁	発表年
411	水野 善寛	形態素解析の中国語教育への利用 CTAの構築とその概要	漢字文献情報処理研究 第16号	17-21	2015年
412	水野 善寛	『華語拼音妙法』の学習体系と習得語彙(※)	東西学術研究所紀要 第48輯	307-341	2015年
413	水野 善寛	汉语相关资料的数据化尝试—“CSAC典藏文献数据库”与“汉语教材数据库”	現代漢語歴史研究	77-86	2015年
414	水野歩・水野善寛・ 内田慶市	「『語言自選集』(初版, 1867) 全語彙索引」	語言自選集の研究	125-365	2015年
415	水野歩・水野善寛・ 内田慶市	「『問答篇』(1860) 全語彙索引」	語言自選集の研究	367-463	2015年
416	水野歩・水野善寛・ 内田慶市	「『登瀛篇』(1860) 全語彙索引」	語言自選集の研究	465-513	2015年
417	水野 善寛	サジェスト型中国語辞書の開発—学習者・教員向けのオンライン辞書—	e-Learning教育研究 第9巻	38-43	2015年
418	水野善寛・水野 歩	外国語教育ワークショップ「ブチITを利用した外国語教育の実践」報告: PC1台からできる外国語教育におけるIT利用	漢字文献情報処理研究 第15号	85-88	2014年
419	水野善寛・水野 歩	中国語研究のための原資料(1)—「尾崎實旧蔵書」目録	或問 第25号	145-160	2014年
420	水野 善寛	歴史的な中国語教材を対象としたオンラインデータベース構築について	東西学術研究所紀要 第47輯	275-291	2014年
421	水野 善寛	蓄積と共有: 学習・教育コンテンツのデータベース化とオープンエデュケーション	中国語教育 第12号	14-21	2014年
422	水野 善寛	CSACアーカイブズ—文献・寺廟・石碑データベースの基礎構築	関西大学アジア文化研究センター ディスカッションペーパー Vol.7	31-41	2013年

法人番号	271014
プロジェクト番号	S1101032

	著者名	論文名 (※は査読あり)	掲載誌名 (巻・号)	頁	発表年
423	氷野 善寛	関西大学東西学術研究所所蔵の中国語教材目録(1868-1950)	東西学術研究所紀要 第46輯	173-212	2013年
424	氷野 善寛	CSACアーカイブズについて	関西大学アジア文化研究センター ディスカッションペーパー Vol.3	55-62	2012年
425	氷野 善寛	文献公開を中心としたオンライン型デジタルアーカイブズについて(※)	東アジア文化交渉研究 第5号	253-265	2012年
426	氷野 善寛	北京話教科書《官話指南》之研究—从北京話教科書到“国語”教科書	清代民国漢語研究	305-320	2011年

【二ノ宮 聡】(PD)

	著者名	論文名 (※は査読あり)	掲載誌名 (巻・号)	頁	発表年
427	二ノ宮 聡	伪滿地区的碧霞元君信仰—以迷鎮山娘娘庙会为例(※)	東方文化与養生	169-179	2014年
428	二ノ宮 聡	「北京の廟会の復興と現状：二〇一〇・二〇一二年春節廟会を中心に」	関西大学中国文学会紀要 35号	41-62	2014年
429	二ノ宮 聡	泰山諸神の展開—泰山、北京、旧満州を中心に	博士学位論文(関西大学)	1-236	2014年
430	二ノ宮 聡	北京の九娘娘信仰	関西大学中国文学会紀要	未定	2016年 (3月予定)

【胡 珍子】(PD)

	著者名	論文名 (※は査読あり)	掲載誌名 (巻・号)	頁	発表年
431	胡 珍子	思想としての中国学？ 知識としての中国学？—1940年代初期竹内好と吉川幸次郎の論争をめぐって—	関西大学アジア文化研究センター ディスカッションペーパー Vol.13	未定	2016年
432	胡 珍子	狩野直喜の君主政治観：儒学解釋与天皇认同(※)	漢学研究 第18輯	608-621	2015年

【陳 娟】(RA)

	著者名	論文名 (※は査読あり)	掲載誌名 (巻・号)	頁	発表年
433	陳 娟	早期中國人編纂的日語教材——以『東語簡要』、『東語入門』、『東語正規』為例(※)	東アジア文化交渉研究 第5号	281-303	2012年

【前原 あやの】(RA)

	著者名	論文名 (※は査読あり)	掲載誌名 (巻・号)	頁	発表年
434	前原 あやの	『海中占』関連文献に関する基礎的考察	関西大学中国文学会紀要 第34号	73-93	2013年
435	前原 あやの	張衡『靈憲』の天文理論と尚水思想(※)	日本中国学会報 第64集	3-17	2012年

法人番号	271014
プロジェクト番号	S1101032

	著者名	論文名 (※は査読あり)	掲載誌名 (巻・号)	頁	発表年
436	前原 あやの	張衡と占術	関西大学東西学術研究所紀要 第45輯	67-80	2012年
437	前原 あやの	「渾」の用法にみる渾天説の原義(※)	関西大学中国文学会紀要 第33号	137-153	2012年

【伊藤 瞳】(RA)

	著者名	論文名 (※は査読あり)	掲載誌名 (巻・号)	頁	発表年
438	伊藤 瞳	漢代における伝の機能—辺境出土簡にみる控え文書を中心に—	千里山文学論集 90	1-19	2013年
439	伊藤 瞳	漢代における符の形態と機能(※)	史泉 116号	1-17	2012年

【横山 俊一郎】(RA)

	著者名	論文名 (※は査読あり)	掲載誌名 (巻・号)	頁	発表年
440	横山 俊一郎	多田海庵の海防意識—幕末の〈実務家〉としての儒者の一事例—(※)	東アジア文化交渉研究 第7号	305-326	2014年
441	横山 俊一郎	江戸時代後期における〈実務家〉としての儒者—瀬戸内諸藩における懐徳堂学術の受容を中心として—	思想史研究 第14号	51-69	2013年

【橋 悠太】(RA)

	著者名	論文名 (※は査読あり)	掲載誌名 (巻・号)	頁	発表年
442	橋 悠太	関西大学図書館所蔵日本史関係資料とデータベース	関西大学アジア文化研究センター ディスカッションペーパーVol.13	未定	2016年
443	橋 悠太	14世紀日本における密教寺院の地位形成過程—醍醐寺三寶院を中心に—	関西大学アジア文化研究センター ディスカッションペーパー Vol.9	3-8	2015年
444	橋 悠太	南北朝期における醍醐寺三寶院光濟と室町幕府(※)	日本史研究 626号	1-28	2014年
445	橋 悠太	常光寺と地藏信仰—「常光寺縁起」の分析を中心に—(※)	史泉 第120号	4-22	2014年

【荒井 菜穂美】(RA)

	著者名	論文名 (※は査読あり)	掲載誌名 (巻・号)	頁	発表年
446	荒井 菜穂美	野口小蘗の画業 花鳥画の展開(※)	東アジア文化交渉研究 第7号	113-143	2014年
447	荒井 菜穂美	野口小蘗の画業 I 人物画の展開	文化交渉 東アジア文化研究科院生論集(2)	61-79	2013年

法人番号	271014
プロジェクト番号	S1101032

【畑野 吉則】(RA)

	著者名	論文名 (※は査読あり)	掲載誌名 (巻・号)	頁	発表年
448	畑野 吉則	中央研究院歴史語言研究所の居延漢簡調査—2014年の調査—	研究代表者、藤田勝久、平成24年度～平成26年度科学研究費補助金、基盤研究(C)研究成果報告書「里耶秦簡・西北漢簡と実地調査による秦漢地域社会の研究」	85-94	2015年
449	畑野 吉則	秦漢時代の文書通伝と情報処理—郵書記録と上行型の情報伝達	愛媛大学「資料学」研究会編『資料学の方法を探る』第14号	79-91	2015年
450	畑野 吉則	中国古代簡牘の実見調査と簡牘データベース	関西大学アジア文化研究センターディスカッションペーパー Vol.9	25-32	2015年
451	畑野 吉則	居延漢簡の実見調査ノート—中国古代簡牘研究と文書処理業務—(※)	東アジア研究科『院生論集』第3号	80-97	2014年

【岡本 優紀】(RA)

	著者名	論文名 (※は査読あり)	掲載誌名 (巻・号)	頁	発表年
452	岡本 優紀	4～9世紀の契丹に関する研究の現状と課題	史泉 121号	14-26	2015年

【中島 小巻】(RA)

	著者名	論文名 (※は査読あり)	掲載誌名 (巻・号)	頁	発表年
453	中島 小巻	「東西融合」絵画の形成—梅原龍三郎と陳澄波—(※)	南島史学 第83号	75-85	2015年
454	中島 小巻	日本と台湾の共鳴する近代美術(※)	東アジア文化研究科院生論集 文化交渉 第5号	223-238	2015年
455	中島 小巻	日台における日台の洋画家にみる東洋的油彩画の実践	2015年度 日本学と台湾学 国際学術検討会 会議論文集	CD-ROM	2015年
456	中島 小巻	小出櫓重「二階アトリエより南を望む」	関西大学博物館紀要 第21号	86-94	2015年

【豊田 郁】(RA)

	著者名	論文名 (※は査読あり)	掲載誌名 (巻・号)	頁	発表年
457	豊田 郁	太田聴雨作品解説(仮)	関西大学博物館紀要 第22号	印刷中	2016年
458	豊田 郁	土田麦僊の欧州遊学をめぐって(※)	東アジア文化研究科院生論集『文化交渉』第5号	43-63	2015年

【凌 昊】(RA)

	著者名	論文名 (※は査読あり)	掲載誌名 (巻・号)	頁	発表年
459	凌 昊	談《白圭志》中の“易性乔装”	関西大学中国文学会紀要 第37号	未定	2016年

法人番号	271014
プロジェクト番号	S1101032

<図書>

【吾妻 重二】

	著者名	書名	分担執筆(頁数)	出版社名	発行年	総頁数
460	吾妻 重二	家礼文献集成 日本篇6	単著	関西大学出版部	2016年	320
461	吾妻 重二	家礼文献集成 日本篇5	単著	関西大学出版部	2016年	368
462	吾妻重二・秋岡英行・ 白井順・橋本昭典・ 藤井倫明	『朱子語類』訳注 卷八十七～八十八	共著	汲古書院	2015年	339
463	吾妻 重二	家礼文献集成 日本篇4	単著	関西大学出版部	2015年	283
464	吾妻 重二	家礼文献集成 日本篇3	単著	関西大学出版部	2015年	342
465	吾妻 重二	『朱子語類』訳注 卷八十四～八十六	共著	汲古書院	2014年	359
466	吾妻 重二	家礼文献集成 日本篇2	単著	関西大学出版部	2013年	301
* 467	吾妻 重二	泊園文庫印譜集—泊園書院資料集成2	単著	関西大学出版部	2013年	188
468	吾妻 重二	東アジアにおける伝統教養の形成と展開に関する学際的研究:書院・私塾教育を中心に	編著	科学研究費補助金・基盤研究(A)研究成果報告書	2013年	501
* 469	吾妻 重二	関西大学泊園文庫 自筆稿本目録稿(丙部)	単著	関西大学アジア文化研究センター	2013年	34
* 470	吾妻 重二	関西大学泊園文庫 自筆稿本目録稿(甲部)	単著	関西大学アジア文化研究センター	2012年	35
* 471	吾妻重二・朴元在	朱子家礼と東アジアの文化交渉	共編著	汲古書院	2012年	486
472	吾妻重二・小田淑子	東アジアの宗教と思想	共著	丸善出版	2011年	440

【陶 徳民】

	著者名	書名	分担執筆(頁数)	出版社名	発行年	総頁数
473	陶 徳民	開国初期の海外事情探索者たち I	単著	関西大学出版部	2016年	240
474	Martin Collcutt・ De-min Tao・ Jenine Heaton	Trans-Pacific Relations In the Late 19th and Early 20th Centuries: Cultural, Commerce, and Religion	共編著	Society for Cultural Interaction for Eats Asia	2015年	333

法人番号	271014
プロジェクト番号	S1101032

	著者名	書名	分担執筆(頁数)	出版社名	発行年	総頁数
475	陶 徳民	重野安禪における外交・漢文と国史——大阪大学懐徳堂文庫西村天囚旧蔵写本三種	編著	関西大学出版部	2015年	234
* 476	陶 徳民・藪田貴	泊園書院と大正蘭亭会百周年	共編著	関西大学出版部	2015年	380
* 477	陶徳民・杉村邦彦 ・藪田貴・中谷伸生 ・大橋成行・神田喜一郎	大正癸丑蘭亭会百周年記念—近代日本における翰墨の盛典	共編著	関西大学アジア文化研究センター	2013年	87
* 478	陶 徳民	『大正癸丑蘭亭会への懐古と継承』—関西大学図書館内藤文庫所蔵品を中心に二	編著	関西大学出版部	2013年	284
479	陶徳民・張西平 ・吳志良	『衛三畏文集』第一巻『中国総論』(全4分冊)	共編	大象出版社	2012年	1161
480	Demin Tao & Fujita Takao	Culture Interaction Studies in East Asia: New Methods and Perspectives	共編著	ICIS	2012年	277
481	陶 徳民・黄俊傑 ・井上 克人	朱子学と近世・近代の東アジア	共編著	国立台湾大学出版中心	2012年	572
482	陶徳民・朱萌貴 ・馬学新・木村昌人	世博会与东亚的参与	編著	上海人民出版社	2012年	299

【中谷 伸生】

	著者名	書名	分担執筆(頁数)	出版社名	発行年	総頁数
483	中谷伸生・徐興慶	日本と台湾の日本学—美術・思想・歴史—	共編著	尚昂文化事業國際有限公司	2016年	296
484	中谷 伸生	耳鳥齋アーカイヴズ—江戸時代における大坂の戯画	209	関西大学出版	2015年	209
* 485	中谷 伸生	泊園書院と大正蘭亭会百周年(藪田貴・陶徳民編)	285—292	関西大学出版	2015年	380
486	中谷 伸生	東亜坐標中的跨人物研究	103-116、175-184	中国書籍文庫	2013年	345
487	中谷伸生・内田慶市	東アジアの言語・文化・芸術	共編著	丸善出版	2011年	396
488	中谷 伸生	東亜文化的伝承与止業	229-241	中国書籍出版社	2011年	347

【長谷部 剛】

	著者名	書名	分担執筆(頁数)	出版社名	発行年	総頁数
489	長谷部 剛	中国詩跡事典—漢詩の歌枕—	131-199	研文出版	2015年	549

法人番号	271014
プロジェクト番号	S1101032

【西本 昌弘】

	著者名	書名	分担執筆(頁数)	出版社名	発行年	総頁数
490	西本 昌弘	古代の人物4 平安の新京(吉川真司編)	嵯峨天皇—唐風を整え、幽境に遊ぶ—(109-135)	清文堂	2015年	396
491	西本 昌弘	アジア遊学188 日本古代の「漢」と「和」—嵯峨朝の文学から考える—(北山円正ほか編)	嵯峨朝における内宴・重陽宴と『文鏡秘府論』	勉誠出版	2015年	234
492	西本 昌弘	岩波講座日本歴史5巻(※)	「唐風文化」から「国風文化」へ	岩波書店	2015年	352
493	西本 昌弘	館野和己編 日本古代のみやこを探る	平城宮第一次大極殿と長安城太極殿・洛陽城乾元殿	勉誠出版	2015年	640
494	西本 昌弘	古代史研究の最前線 邪馬台国	卑弥呼の「都」を諸条件から考える(124-141)	洋泉社	2015年	271
495	西本 昌弘	飛鳥・藤原と古代王権	単著	同成社	2014年	224
496	西本 昌弘	日本史リブレット人 桓武天皇	単著	山川出版社	2013年	91
497	西本 昌弘	日本古代の年中行事書と新史料	単著	吉川弘文館	2012年	356

【乾 善彦】

	著者名	書名	分担執筆(頁数)	出版社名	発行年	総頁数
498	乾 善彦	歴史言語社会学入門(高田博行、渋谷勝己、家入葉子編)	第5章 中国語と日本語の言語接触がもたらしたもの	大修館書店	2015年	244
499	乾 善彦	戦争の記録と表象(増田周子編)	日本における内乱の記録と表現—戦乱を記録する文体—(79-99)	関西大学出版部	2013年	230

【内田 慶市】

	著者名	書名	分担執筆(頁数)	出版社名	発行年	総頁数
500	内田 慶市・奥村佳代子・木津祐子	関西大学長澤文庫蔵琉球官話課本集	共編著	関西大学出版部	2015年	360
501	内田 慶市・氷野歩・宋桔	語言自邇集の研究	共編著	好文出版	2015年	1007
502	内田 慶市	語言自邇集の汉语语法研究(宋桔著)	序文	復旦大學出版社	2015年	385

法人番号	271014
プロジェクト番号	S1101032

	著者名	書名	分担執筆(頁数)	出版社名	発行年	総頁数
503	内田 慶市	漢訳イソップ集	単著	ユニウス	2014年	616
* 504	内田慶市・沈国威	『鄭其照字典集成・影印與解題・初版・第二版』	共編著	東亞文化交渉學會	2013年	385
505	内田慶市・柏木治・鼓宗・角伸明・近藤昌夫	文化の翻訳あるいは周縁の詩学	共著	水声社	2012年	233
506	内田 慶市	訳書 東西文化の翻訳―「聖像画」における中国同化のみちすじ	共編著	関西大学出版部	2012年	426
507	内田 慶市	中日远程講座擷英録	共編著	关西大学文化交渉学教育研究中心	2012年	390
508	中谷伸生・内田慶市	東アジアの言語・文化・芸術	共編著	丸善出版	2011年	396

【沈 国威】

	著者名	書名	分担執筆(頁数)	出版社名	発行年	総頁数
509	沈国威・内田慶市	東アジア言語接触の研究	共編著	関西大学出版部	2016年	500
510	沈 国威	嚴復と科学	単著	関中研	2015年	212
* 511	沈国威・内田 慶市	環流する東アジアの近代新語訳語	共編	ユニウス	2014年	330
512	沈 国威	漢外詞彙教学新探索	単著	関中研	2014年	320
513	沈國威・紅粉芳恵・関中研	中国語成語ハンドブック(初版/第二版)	共編	白水社	2014年	450
514	沈 国威	『東亜與世界』第1輯	主編	社会科学文献出版社	2013年	290
515	内田慶市・沈国威	『鄭其照字典集成・影印與解題・初版・第二版(文化交渉と言語接触研究・資料叢刊2)』	共編著	東亞文化交渉學會	2013年	385
* 516	沈 国威	『新爾雅』附解題・索引	編著	上海：辞書出版社	2011年	320

【井上 泰山】

	著者名	書名	分担執筆(頁数)	出版社名	発行年	総頁数
517	井上 泰山	『進化する中国文学史～『中国文学史』翻訳関連文集～』	編著	遊文舎	2015年	138

法人番号	271014
プロジェクト番号	S1101032

	著者名	書名	分担執筆(頁数)	出版社名	発行年	総頁数
518	井上 泰山	語り物「三国志」の研究(後藤裕也著)	序 (1-4)	汲古書院	2013年	328

【奥村 佳代子】

	著者名	書名	分担執筆(頁数)	出版社名	発行年	総頁数
519	内田慶市、木津祐子、奥村佳代子	関西大学長澤文庫蔵琉球官話課本集	共編著	関西大学出版部	2015年	360

【原田 正俊】

	著者名	書名	分担執筆(頁数)	出版社名	発行年	総頁数
520	原田 正俊	アジアと日本をつないだ僧重源・栄西	パネルディスカッション(97-126)	大阪狭山市教育委員会	2015年	126
521	原田 正俊	中世禅籍叢刊第三巻 達磨宗	「成等正覚論」「正法寺文書」翻刻・解題(425-442、611-620)	臨川書店	2015年	666
522	原田 正俊	日本仏教史研究の課題発見とサマーセミナー	日本宗教史研究の軌跡と展望(122-126)	岩田書院	2014年	176
523	原田 正俊	公武権力の変容と仏教界	円爾一公武の帰依と南宋文化(339-352)	清文堂	2014年	382
524	原田 正俊	仏教がつなぐアジア	皇帝の誕生日法会から室町將軍の誕生日祈禱へ(107-134)	勉誠出版	2014年	328
525	原田 正俊	日本古代中世の仏教と東アジア	南北朝・室町時代における夢窓派の伝法観と袈裟・頂相(65-96)	関西大学出版部	2014年	345
526	原田 正俊	東アジアのなかの五山文化	日本の五山禅宗と中世仏教(78-102)	東京大学出版会	2014年	290
527	原田 正俊	生活と文化の年中行事2 年中行事・神事・仏事	中世前期における禅宗の年中行事(214-240)	竹林舎	2013年	597

【松浦 章】

	著者名	書名	分担執筆(頁数)	出版社名	発行年	総頁数
528	松浦 章	日本台湾統治時代のジャンク型帆船資料 中国式帆船のアーカイヴズ	編著	関西大学出版部	2015年	358
529	松浦 章	近代東亞海域交流: 航運・商業・人物	編著	台北・博揚文化事業有限公司	2015年	420
* 530	松浦 章	北太平洋航路案内のアーカイヴズ—船舶データベースの一端—	単著	関西大学アジア文化研究センター	2015年	328

法人番号	271014
プロジェクト番号	S1101032

	著者名	書名	分担執筆(頁数)	出版社名	発行年	総頁数
* 531	松浦 章	近代日本の中国・台湾汽船「航路案内」—船舶データベースの一端—	単著	関西大学アジア文化研究センター	2015年	231
532	松浦 章	近代東アジア海域の人と船—経済交流と文化交流	単著	関西大学出版部	2014年	458
533	松浦 章	近代東アジア海域交流:航運・海難・倭寇	編著	台北・博揚文化事業有限公司	2014年	288
534	松浦 章	近代東アジア海域交流史—晚清至戦前時期(編著)	袁枚《随園詩話》和日本翻刻《随園詩鈔》(3-28)	台北・博揚文化事業有限公司	2013年	295
535	松浦 章	近世東アジア海域の帆船と文化交流	単著	関西大学出版部	2013年	477
536	松浦 章	近世中国朝鮮交渉史の研究	単著	思文閣出版	2013年	302
537	松浦 章	汽船の時代 近代東アジア海域	単著	清文堂	2013年	364
538	松浦 章	近代東アジア海域経貿交流史	縦横四海:中国海賊の神秘世界(1-60)	博揚文化	2012年	290
539	松浦 章	近代東アジア海域文化交流史(編著)	15世紀以來中國帆船の航海記録(2-35)	台北・博揚文化事業有限公司	2012年	411
540	松浦 章	清代上海沙船航運業史研究(楊蕾・王亦鏗・董科訳)	単著	江蘇人民出版社	2012年	519
541	松浦 章	清代帆船與中日文化交流(張新藝訳)	単著	上海科学技術文献出版社	2012年	345
542	松浦 章	近代東アジア海域交流史續編	単著	博揚文化事業有限公司	2011年	224
543	松浦 章	清代中国琉球交渉史の研究	単著	関西大学出版部	2011年	434

【藤田 高夫】

	著者名	書名	分担執筆(頁数)	出版社名	発行年	総頁数
544	藤田 高夫	東アジア木簡学のために	75-98	汲古書院	2014年	305
545	Demin Tao & Fujita Takao	Culture Interaction Studies in East Asia: New Methods and Perspectives	共著	ICIS	2012年	277

法人番号	271014
プロジェクト番号	S1101032

【高橋 誠一】

	著者名	書名	分担執筆(頁数)	出版社名	発行年	総頁数
546	高橋 誠一	日本と琉球の歴史景観と地理思想	単著	関西大学出版部	2012年	358

【野間 晴雄】

	著者名	書名	分担執筆(頁数)	出版社名	発行年	総頁数
547	野間 晴雄	北インドの風土と歴史遺産—デリー・アグラ・シムラー— (野外歴史地理学研究会編)	1-2, 41-44	野外歴史地理学研究会	2015年	78
548	野間 晴雄	環東シナ海をめぐる文化とひとの交流	i-ii, 106-112	「環東シナ海・環日本海沿岸域の文化交渉と歴史生態の学術的研究」研究グループ	2014年	114
549	荒武賢一朗 編 野間 晴雄	近世・近代における日本列島の沿海社会と海運	59-60	「環東シナ海・環日本海沿岸域の文化交渉と歴史生態の学術的研究」研究グループ	2014年	63
550	森隆男 編 野間 晴雄	住まいと集落から風土をさぐる—日本・琉球・朝鮮—	朝鮮農耕システムの核心とその伝播あるいは変形について— 黄海経由の文化交渉の可能性(257-309)	関西大学出版部	2014年	336
551	野間晴雄・香川貴志・ 土平博・河角龍典・ 小原文明	ジオ・パルNEO—地理学・地域調査便利帖—	共編著	海青社	2012年	279

【二階堂 善弘】

	著者名	書名	分担執筆(頁数)	出版社名	発行年	総頁数
552	二階堂 善弘	Asian Folk Religion and Cultural Interaction	単著	V&r Unipress	2015年	262
553	二階堂 善弘	元帥神研究	単著	齊魯書社	2014年	468
554	二階堂 善弘	アジアの民間信仰と文化交渉	単著	関西大学出版部	2012年	256

【森部 豊】

	著者名	書名	分担執筆(頁数)	出版社名	発行年	総頁数
555	森部 豊	『ソグド人と東ユーラシアの文化交渉』(アジア遊学175)	編著	勉誠出版	2014年	280

法人番号	271014
プロジェクト番号	S1101032

	著者名	書名	分担執筆(頁数)	出版社名	発行年	総頁数
556	森部 豊	安祿山―「安史の乱」を起こしたソグド人	単著	山川出版社	2013年	98
557	森部 豊・橋寺知子	アジアにおける文化システムの展開と交流	共編著	関西大学出版部	2012年	276

【篠原 啓方】

	著者名	書名	分担執筆(頁数)	出版社名	発行年	総頁数
558	篠原啓方	구야국과 고대동아시아 (狗邪国と古代東アジア)	131-149	周留城出版社(韓国)	2015年	334

【町 泉寿郎】

	著者名	書名	分担執筆(頁数)	出版社名	発行年	総頁数
559	町泉寿郎・清水信子・小菅戸洋	第62回杏雨書屋特別展示会図録「近世京坂の医学」	共著	杏雨書屋	2015年	51
560	町泉寿郎	三島中洲と近代 一其三一	単著	二松学舎大学図書館	2015年	92
561	町泉寿郎	三島中洲と近代 一其二一	単著	二松学舎大学図書館	2014年	74
562	町泉寿郎	三島中洲と近代 一其一一	単著	二松学舎大学図書館	2013年	85
563	大島晃、久米晋平、河野貴美子、佐藤進、清水信子、白藤禮幸、瀧康秀、戸川芳郎、鍋島亜朱華、町泉寿郎	大学聴塵 清原宣賢漢籍抄翻印叢刊 1	①翻印之部(1-292) ②影印之部(1-156)	汲古書院	2011年	①304 ②160

【堤 一昭】

	著者名	書名	分担執筆(頁数)	出版社名	発行年	総頁数
564	堤一昭・田中仁(編)	【OUFCブックレットvol.7】戦前期モンゴル語新聞『フフ・トグ(青旗)』のデジタル化と公開の可能性―東洋文庫政治史資料研究班・研究セミナーの記録	5-17	大阪大学中国文化フォーラム事務局	2015年	127
565	堤一昭(編)	『東洋学者・石濱純太郎をめぐる学術ネットワークの研究』	2-4, 17-20, (23-34), 35-56.	平成24年度大阪大学文学研究科共同研究 研究成果報告書	2013年	56
566	堤一昭	田中仁・江沛・許育銘主編『現代中国変動と东亚新格局(第一輯)』	107-118	北京・社会科学文献出版社	2012年	575
567	堤一昭(編)	『石濱文庫の学際的研究―大阪の漢学から世界の東洋学へ―』	1-3, 16-21, (22-37), 45-46.	平成23年度大阪大学文学研究科共同研究 研究成果報告書	2012年	46

法人番号	271014
プロジェクト番号	S1101032

【栄 新江】

	著者名	書名	分担執筆(頁数)	出版社名	発行年	総頁数
568	栄 新江	敦煌の民族と東西交流	編著	東方書店	2012年	264
569	胡 戟、 <u>栄 新江</u>	《大唐西市博物館藏墓志》, 上中下三冊	共編著	北京大学出版社	2012年	1679

【徐興慶】

	著者名	書名	分担執筆(頁数)	出版社名	発行年	総頁数
570	徐興慶	小室信介の中國觀: 以《第一遊清記》為探討中心	145-162	香港中文大學出版	2013年	320
571	徐興慶	近代日中知識人の自他認識—思想交流史からのアプローチ	1-50	国際日本文化研究センター	2013年	50
572	徐興慶	朱舜水の思想と徳川儒教の発展	175-206	臺大出版中心	2012年	563
573	徐興慶	他者としての異文化論説: 張德彝の《航海述奇》をめぐって	311-321	国際日本文化研究センター	2012年	386
574	徐興慶	跨國界的文化傳釋: 朱舜水與留寓日本的明末文人交流	128-137	上海文化出版社	2012年	165
575	徐興慶	東西文化の融合と構築への試論—岡倉天心の「アジアは一つ」を中心として—	1-21	花書院	2011年	183

PD・RA

【池田 智恵】(PD)

	著者名	書名	分担執筆(頁数)	出版社名	発行年	総頁数
576	池田 智恵	近代中国に置ける探偵小説の誕生と変遷	単著	早稲田大学出版局	2014年	177

【氷野 善寛】(PD)

	著者名	書名	分担執筆(頁数)	出版社名	発行年	総頁数
577	内田慶市・ <u>氷野善寛</u>	官話指南の書誌的研究	共編	好文出版	2016年	725

法人番号	271014
プロジェクト番号	S1101032

著者名	書名	分担執筆(頁数)	出版社名	発行年	総頁数
578 遠藤光暁・竹越孝・山田忠司・奥村佳代子・岩本真理・氷野善寛・氷野歩・三木夏華・竹越美奈子・更科慎一・陳力衛・李在弘・金雅瑛・馮蒸・金瑛共編著	清代民國漢語文獻目錄	198-282	学古房(韓国)	2011年	660

【中島 小巻】(RA)

著者名	書名	分担執筆(頁数)	出版社名	発行年	総頁数
579 中島 小巻	日本と台湾の日本学—美術・思想・歴史— (中谷伸生・徐興慶 共編著)	165-182	尚昂文化事業國際有限公司	2016年	296

法人番号	271014
プロジェクト番号	S1101032

<学会発表>

【吾妻 重二】

	発表者名	発表標題名	学会名	開催地	発表年月
580	吾妻 重二	關於藤井懶齋的《二礼童覽》——“孝”与儒教葬祭礼仪	東亜朱子学国際学術研討会	復旦大学哲学学院	2015年12月
581	吾妻 重二	近代学制のなかの泊園書院	ICIS国際シンポジウム「文化交渉学のパースペクティブ」	関西大学	2015年7月
582	吾妻 重二	徳川義直・尾張藩徳川家と儒教葬祭儀礼	東アジア文化交渉学会第7回国際学術大会	神奈川県足柄上郡開成町	2015年5月
583	吾妻 重二	泊園文庫の整理——印章と日記について	関西大学アジア文化研究センター第31回研究例会	関西大学	2014年12月
584	吾妻 重二	水戸藩の儒教喪祭儀礼文献について	関西大学東西学術研究所第4回研究例会	関西大学	2014年9月
585	吾妻 重二	文化交渉学と儒教そして泊園書院	関西大学東西学術研究所・総合研究会	関西大学	2014年3月
586	吾妻 重二	鄭齊斗の禮學—陽明學と禮教	第10回江華陽明學國際學術シンポジウム	韓国・安陽大学	2013年10月
587	吾妻 重二	儒教における神々の祭祀とその特徴	第230回月曜集会	高麗大学校 民族文化研究所	2013年6月
588	吾妻 重二	文化交渉与日本私塾—兼論泊園書院	全球化視野下的中国儒学研究国際学术会议	復旦大学光華楼西主楼哲学学院	2013年5月
589	吾妻 重二	日本近世における儒教の死者儀礼—『大和家礼』を中心に—	東亜文化交渉学会第誤解年会	香港城市大学	2013年5月
590	吾妻 重二	泊園書院と関西大学	東西学術研究所「東アジアにおける規範と学芸研究班」研究例会基調報告	関西大学	2012年10月
591	吾妻 重二	藤澤東暎・南岳・黄鵠・黄坡の日記について	関西大学特別研究教育促進 研究交流会「漢学塾と大学—関西大学と二松学舎」	関西大学	2012年7月
592	吾妻 重二	東アジアの伝統教育と書院—中国・韓国・日本・ベトナム—	第4回東アジア文化交渉学会	韓国・高麗大学校	2012年5月
593	吾妻 重二	泊園文庫のアーカイヴズ化	関西大学アジア文化研究センター第6回研究例会	関西大学	2012年1月
594	吾妻 重二	WEB泊園書院について	第51回泊園記念講座	関西大学	2011年11月
595	吾妻 重二	儒教の宗教性と書院ネットワークをめぐって	ICIS第5回国際シンポジウム「東アジア文化交渉学の新しい展望」	関西大学	2011年11月

法人番号	271014
プロジェクト番号	S1101032

【陶 徳民】

	発表者名	発表標題名	学会名	開催地	発表年月
596	陶 徳民	Finding Japan-related Archives in Springfield: A Journey to the Mecca of Lincoln Studies	関西大学アジア文化研究センター第38回研究例会	関西大学	2016年1月
597	陶 徳民	承先賢之風雅, 續藝文之系譜—2013年關西大學京都蘭亭會百年紀念行事紀實	饒宗頤教授百歲華誕國際學術研討會	香港大学	2015年12月
598	陶 徳民	幕末明治の「アメリカ」受容—リンカーン大統領の場合—	日本思想史学会2015年度大会	早稲田大学	2015年10月
599	陶 徳民	洞察史料 點石成金—關於1854年美日建交過程中人道主義訴求的互動—	2015年中文數字出版與數字圖書館國際研討會	西安	2015年6月
600	陶 徳民	Some Reflections on My Research about the 1854 Shōin-Perry Encounter	International Conference on Pre-Modern Books and Manuscripts	Yale University	2015年3月
601	陶 徳民	Kansai University ICIS' Initiative in Running the Society for Cultural Interaction in East Asia: Some Ideas and Experiences in Constructing a Global Network	Thinking from East Asia: University-Based Institute for Advanced Study Directors Conference	台湾大学	2014年11月
602	陶 徳民	文化交渉学の視点から見た内藤湖南の中国思想論と文化論の契機と軌跡	日本思想史2014年度大会	愛知学院大学	2014年10月
603	陶 徳民	百年後から見た栄一の民国訪問—田形編『1914滬澤榮一中國行』について—	シンポジウム 長江流域の経済社会—過去・現在・未来	東京 渋沢史料館	2014年10月
604	陶 徳民	重野安禎における外交・漢文と国史—大阪大学懐徳堂文庫西村天因旧蔵写本三種の研究—	関西大学アジア文化研究センター第29回研究例会	関西大学	2014年10月
605	陶 徳民	日記・手紙で甦る個人と時代—アーネスト・サトウ研究ブームに思うこと	関西大学東西学術研究所第3回研究例会	関西大学	2014年7月
606	陶 徳民	从1903年张謇访日看清末儒商的心路历程	北京大学世界伦理中心主办「儒商論壇2014—儒商典范与财富」	北京大学	2014年5月
607	陶 徳民	明治期の水戸イデオロギー—栗田寛の「教育勅語」解釈と『大日本史・神祇誌』編纂を例に—	東アジア文化交渉学会第六回年次大会	中国・復旦大学	2014年5月
608	陶 徳民	日本关西大学与西泠印社合办的1913年兰亭会—百周年纪念活动	杉村邦彦先生一行特別講演会	杭州師範大学美術学院	2013年10月
609	陶 徳民	王羲之的仆人 熊希齡的顾问—从1913年内藤湖南的自我定位看其中国观的特征—	国際シンポジウム「内藤湖南と中国」	中国・南開大学	2013年9月
610	陶 徳民	絲路東端書香濃—日本關西大學的中國文學介紹—	二〇一三年中文數字出版与數字圖書館國際研討會(CDPDL)	中国・敦煌研究院	2013年7月
611	陶 徳民	1913年癸丑蘭亭會的四重奏—東京・北京・杭州・京都	東アジア文化交渉学会第5回年次大会	中国・香港城市大学	2013年5月
612	陶 徳民	從教化到對話:從衛三畏設計的两件自畫像看其對華姿態的轉化	十九世紀美國与東亞交往史的一個關鍵人物:紀念美國來華傳教士衛三畏誕辰二百週年	清華大学人文社会研究中心	2012年12月

法人番号	271014
プロジェクト番号	S1101032

	発表者名	発表標題名	学会名	開催地	発表年月
613	陶 徳民	知己知彼、沟通中西	国际高峰对话暨学术论坛「思想与方法：全球化时代中西对话的可能」	北京師範大学文学院	2012年12月
614	陶 徳民	从教化到对话：从卫三畏设计的两件自画像看其对华姿态的转化	国际学术研讨会「十九世纪以来的美国与东亚關係—纪念卫三畏诞辰二百周年—」	北京外国語大学海外漢学研究センター	2012年12月
615	陶 徳民	从“老子化胡”到相习相敬—从卫三畏(1812—1884)看东西文明对话的经验和愿景—	第二届嵩山論壇「从世界轴心文明到对话文明」	北京大学高等人文研究院	2012年9月
616	陶 徳民	大正期中国書画収集の指南役としての内藤湖南—その見識と実践、	関西中国書画コレクション展 開催記念国際シンポジウム 「関西中国書画コレクションの過去と未来—収集から100年、その意義を考える—」	京都泉屋博古館	2011年10月
617	陶 徳民	内藤湖南の“支那”論と民国初期日美在华競争 - 从多边关系入手解读历史文本 -	「辛亥革命与百年中国暨纪念辛亥革命一百周年」国际学术研讨会	中国・武漢東湖賓館	2011年10月
618	陶 徳民	辛亥革命に対する日米の中国通の異なった展望：内藤湖南とJ.S. トムソンの比較	清華大学日本研究センター主催セミナー「近代中国の社会変動と日本」	中国・北京香山飯店	2011年9月
619	陶 徳民	師從不忘自重—辛亥前後の熊希齡	中國歐美同學會主辦國際研討會「留學人員與辛亥革命」	中国・北京	2011年8月
620	陶 徳民	The Middle Kingdom in the Eyes of the “Other”: A Diplomat’s Observations, and Representations in Pictures, Literature, and Theory from the West and Japanz	The World History Association Annual Meeting 2011	中国・北京	2011年7月
621	陶 徳民	China’s 1911 Revolution: Winners, Losers, and Japanese Supporters、	The 15th Asian Studies Conference Japan	東京	2011年 6月

【中谷 伸生】

	発表者名	発表標題名	学会名	開催地	発表年月
622	中谷 伸生	岡倉天心の美術史における近代と反近代—近世絵画の評価をめぐる—	関西大学東西学術研究所 第8回研究例会	関西大学	2016年1月
623	中谷 伸生	淀川図巻と平家物語絵巻のデジタル化	関西大学アジア文化研究センター 第2回国際シンポジウム	関西大学	2015年10月
624	中谷 伸生	18世紀・19世紀的日本《澱川圖》—日本與中國的往来—	國立臺灣海洋大學人文社會科學院成立十週年慶祝大會	國立臺灣海洋大学 海洋文化研究所	2015年10月
625	中谷 伸生	木村兼葭堂の文人趣味と文化交渉	ICISシンポジウム「文化交渉学のパースペクティブ」	関西大学	2015年7月
626	中谷 伸生	文化交渉から見る日本と台湾の膠彩画(日本画)	南島史学会第四十四回全国大会	台湾国立大学	2015年5月
627	中谷 伸生	文化交渉学から見る日本と台湾の膠彩画(日本画) —陳進と錦木清方の邂逅—	日本学與台湾学国際学術研討会	台湾・靜宜大学	2015年5月
628	中谷 伸生	岡田半江筆《山水7図巻(大川納涼図)》	なにわ大阪研究プロジェクト研究会	関西大学社会学部	2015年3月

法人番号	271014
プロジェクト番号	S1101032

	発表者名	発表標題名	学会名	開催地	発表年月
629	中谷 伸生	京都の狩野派絵画と東アジアの絵画	台湾大学日本研究中心および文学研究科および東西研による研究生聯合発表会	国立台湾大学	2015年3月
630	中谷 伸生	大坂の戯画作者・耳鳥齋アーカイヴズ	関西大学アジア文化研究センター第33回研究例会	関西大学	2015年1月
631	中谷 伸生	鏑木清方と1930年代の日本画と陳進	2014年海洋文化国際学術研討会	国立台湾海洋大学	2014年11月
632	中谷 伸生	荒川修作+マドリン・ギンズが捨てようとしたもの	東西学術研究所第2回特別講演会	関西大学	2013年11月
633	中谷 伸生	大坂画壇はなぜ忘れられたのかーフェノロサ・天心から東アジア美術史の構想へー	フェノロサ学会第34回年次大会	大阪大学中之島センター	2013年9月
634	中谷 伸生	18世紀における大坂の絵画と沈南蘋	中日文化学術検討会	中国・中山大学華南日本研究所	2013年9月
635	中谷 伸生	大坂画壇の再評価から東アジア美術史の構想へ	広州社会科学院研究発表会	中国・広州社会科学院	2013年9月
636	中谷 伸生	耳鳥齋のアーカイヴズ	アジア文化研究センター第2回研究集会	関西大学	2012年11月
637	中谷 伸生	美術作品とアーカイヴズ化ー美術史研究を踏まえてー	韓国・嶺南大学国際シンポジウム	韓国・嶺南大学	2012年11月
638	中谷 伸生	アジアの中の大坂	シンポジウム「商都大坂の文化力」	大阪商業大学	2012年10月
639	中谷 伸生	扇面画の東西文化交渉ー日本、韓国、中国からヨーロッパへ	東西学術研究所研究例会	関西大学	2012年10月
640	中谷 伸生	英日における近世絵画コレクションとアーカイヴズ化	関西大学アジア文化研究センター第6回研究例会	関西大学	2012年1月
641	中谷 伸生	久昌院障壁画の研究	東西学術研究所研究例会	関西大学	2011年6月

【長谷部 剛】

	発表者名	発表標題名	学会名	開催地	発表年月
642	長谷部 剛	森槐南重刻《王文簡古詩平仄論》簡介	上海大学清代詩學文獻整理與研	中国・上海大学	2015年7月
643	長谷部 剛	十九世紀日本大坂舊體文學的繼承與實踐ー以藤澤南岳為中心ー	香港中文大学中文系「風雅傳承：民初以來舊體文學國際學術研討會」	香港中文大學中國語言及文學系	2015年6月
644	長谷部 剛	日本詩歌集錦《和漢朗詠集》与初唐詩流伝情况	中国唐代文学学会第十七届年会及唐代文学國際學術討論会	中国・蘇州大学	2014年10月

法人番号	271014
プロジェクト番号	S1101032

	発表者名	発表標題名	学会名	開催地	発表年月
645	長谷部 剛	芥川龍之介・堀辰雄與中国古典文学	「今古齊觀：中國文學的古典與現代」國際學術研討會	香港中文大學中國語言及文學系	2014年5月
646	長谷部 剛	簡論唐鈔本杜甫集在日本的流傳情況	第三屆中國古典文學國際學術研討會	台北・東吳大学	2014年4月
647	長谷部 剛	郭沫若[訳]『日本短編小説集』について	東西學術研究所研究例会	関西大学	2014年2月
648	長谷部 剛	関西大学図書館蔵『白氏文集殘卷』について	和漢比較文学会第六回特別例会	西安・西北大学	2013年8月
649	長谷部 剛	圍繞林謙三《隋唐燕樂調研究》	第四屆樂府歌詩國際學術研討會	北京・首都師範大学	2013年8月
650	長谷部 剛	英語のなかの杜甫	関西大学中国文学会	関西大学	2012年12月
651	長谷部 剛	泊園書院と古文辞派	東西學術研究所研究例会	関西大学	2012年10月
652	長谷部 剛	内藤湖南的唐代文献研究簡介	中国唐代文学会第十六届年会暨“唐代西域及文学”國際學術研討會	中国・新疆師範大学	2012年8月

【西本 昌弘】

	発表者名	発表標題名	学会名	開催地	発表年月
653	西本 昌弘	日中交渉史からみた杭州水心寺	ICISシンポジウム「文化交渉学のパースペクティブ」	関西大学	2015年7月
654	西本 昌弘	小朝拝・大臣大饗と寝殿	続日本紀研究会	アウイーナ大阪	2015年5月
655	西本 昌弘	大藤原京説批判	第335回研究集会	橿原考古学研究所	2014年1月
656	西本 昌弘	平安時代の難波と難波津	シンポジウム「大阪上町台地から都市を考える」	大阪歴史博物館	2013年12月
657	西本 昌弘	空海『文鏡秘府論』の撰述理由と成立年代	国際學術會議「近代における中国と世界の相互認知—内藤湖南と中国—」	中国・南開大学	2013年9月
658	西本 昌弘	日出処の元日朝賀と銅烏幢	共同研究「日本の時空間の形成」	国際日本文化研究センター	2013年6月
659	西本 昌弘	文献史料からみた川原寺	国際シンポジウム飛鳥・川原寺裏山遺跡と東アジア	関西大学	2012年12月
660	西本 昌弘	古代都城と神・仏・天の祀り	都城制研究集会	奈良女子大学	2012年2月

法人番号	271014
プロジェクト番号	S1101032

【乾 善彦】

	発表者名	発表標題名	学会名	開催地	発表年月
661	乾 善彦	『小野篁歌字尽』とその周辺	関西大学アジア文化研究センター第34回研究例会	関西大学	2015年3月
662	乾 善彦	関西大学蔵契沖関係書あれこれ	関西大学アジア文化研究センター第30回研究例会	関西大学	2014年11月
663	乾 善彦	契沖の注釈と仮名遣研究	鈴屋学会宣長十講	松坂市公民館	2013年11月
664	乾 善彦	万葉集仮名書歌巻の位置	萬葉学会全国大会	東京大学	2013年10月
665	乾 善彦	関西大学蔵廣瀬本万葉集のあらまし	関西大学アジア文化研究センター第24回研究例会	関西大学	2013年10月
666	乾 善彦	続日本紀宣命と漢語	第100回国語語彙史研究会	京都大学	2012年4月
667	乾 善彦	古代の仮名使用と万葉歌木簡	第43回口訣学会	ソウル大学校	2012年2月
668	乾 善彦	播磨国風土記受容の一斑	風土記研究会第9回全国大会	宮崎県立看護大学	2011年9月
669	乾 善彦	古事記本文中の仮名と万葉集訓字表記主体歌巻の仮名一固有名表記と音訓意識一	奈良女子大学若手研究者支援プログラム『古事記と万葉集』	奈良県立万葉文化館	2011年8月

【内田 慶市】

	発表者名	発表標題名	学会名	開催地	発表年月
670	内田 慶市	鱗澤文庫に見られる稀覯本	関西大学アジア文化研究センター第39回研究例会	関西大学	2016年1月
671	内田 慶市	域外漢語研究的有効性	第七回世界漢語教育史国際シンポジウム	廈門大学	2015年11月
672	内田 慶市	CSACにおける東アジア文献のアーカイブスの現状と将来	関西大学アジア文化研究センター第2回国際シンポジウム	関西大学	2015年10月
673	内田 慶市	關於近代中國人編《英華字典》的譜系一以商務印書館的一系列為主	「英華字典與近代中國」學術研討會	台湾中央研究院近代史研究所	2015年8月
674	内田 慶市	周縁資料による中国言語学研究の過去・現在・未来一文化交渉学の視点から	ICIS国際シンポジウム「文化交渉学のパースペクティブ」	関西大学	2015年7月
675	内田 慶市	東アジア文献アーカイブスの現状と未来	公開シンポジウム「日本語の歴史的典拠データベースが切り拓く研究の未来」	国文学研究資料館	2015年7月

法人番号	271014
プロジェクト番号	S1101032

	発表者名	発表標題名	学会名	開催地	発表年月
676	内田 慶市	關西大學亞洲文化研究中心的數據庫的現狀	関西大学アジア文化研究センター第5回国際研究集会	関西大学	2015年3月
677	内田 慶市	カサナテンセ図書館の幾つかの資料	東西学術研究所第10回研究例会	関西大学	2015年1月
678	内田 慶市	有關清末南北官音差異的資料簡介	海外漢語方言暨世界漢語教育史國際研討會	深圳大学	2014年11月
679	内田 慶市	文化交渉学と言語接触研究一周縁からのアプローチ	第74回大阪市立大学中国学会	大阪市立大学	2014年7月
680	内田 慶市	罗马卡萨纳特図書館收藏雍正朝教案档案	「燕行使進紫禁城」国際シンポジウム	故宫博物院	2014年6月
681	内田 慶市	漢訳聖書研究の新しい局面	東アジア文化交渉学会第6回年次大会	復旦大学	2014年5月
682	内田 慶市	関西大学における東アジア文献資料アーカイブ化の展望	関西大学アジア文化研究センター第1回国際シンポジウム	関西大学	2013年10月
683	内田 慶市	西洋與日本琉球新見中外語言接觸資料	復旦大学中華文明國際研究中心-中外語言接觸系列ワークショップ1	復旦大学	2013年9月
684	内田 慶市	傳教士的文化政策與《伊索寓言》在東亞的傳播	国際シンポジウム「宮廷典籍と東アジア文化交流」	故宫博物院	2013年7月
685	内田 慶市	『改良民国官話指南』の「釈義」からみた南北官話の実際	中国近世語学会春季研究総会	関西大学	2013年6月
686	内田 慶市	新教傳教士的翻譯活動對漢語新文體的影響	十九至二十世紀初翻譯與東亞現代化國際研討會	香港中文大學	2013年5月
687	内田 慶市	鄭其照《字典集成》和商務印書館	第6回東アジア文化交渉学会	香港城市大学	2013年5月
688	内田 慶市	衛三畏在漢語語言學上的貢獻	19世紀的東亞與美國—紀念衛三畏誕生200周年國際學術討論會	北京外國語大学	2012年12月
689	内田 慶市	文化の翻訳—文化交渉学の立場から	嶺南大学・関西大学「東アジアの言語・文化・歴史およびアーカイブス」ワークショップ	嶺南大学	2012年11月
690	内田 慶市	域外漢語研究の新局面—作為正面研究近代漢語官話的資料	“漢語與亞洲、歐洲語言的接觸與交流”國際學術大會	韓國外國語大学	2012年 8月
691	内田 慶市	近代中國人編的英漢字典的譜系	国際シンポジウム「中華書局と中国近現代文化」	中国・復旦大学	2012年 7月
692	内田 慶市	イソップ東漸—「文化の翻訳」をめぐって	国際学術大会「東アジアの古典翻訳学の諸問題」	釜山大学校	2012年 5月
693	内田 慶市	关于西洋人的汉语研究里的汉语本身的可靠性—以卫匡国、江沙维、威妥玛、戴遂良等为例	第3回東アジア文化交渉学会	中国・華中師範大学	2011年 5月

法人番号	271014
プロジェクト番号	S1101032

【沈 国威】

	発表者名	発表標題名	学会名	開催地	発表年月
694	沈 国威	嚴復科學思想的淵源—以《天演論》為中心的討論	國際シンポジウム：中国翻訳史進程中的訳者	香港中文大学	2015年12月
695	沈 国威	近代新詞與漢語的双音節化演進	世界漢語教育史学会	厦門大学	2015年11月
696	沈 国威	近代英華辭典環流：從羅存德、井上哲次郎到謝洪	英華字典與近代中国國際シンポジウム	台湾中央研究院	2015年8月
697	沈 国威	近代訳語はどう創られたのか	IGIS國際シンポジウム「文化化交渉学のパースペクティブ」	關西大学	2015年7月
698	沈 国威	嚴復科学概念的變化	アメリカ・アジア学会 (AAS)	台湾中央研究院	2015年6月
699	沈 国威	近代思想史と語彙史の間：「樂觀・悲觀」を例に	東アジアにおける漢字漢語の創出と共有	早稲田大学	2015年3月
700	沈 国威	漢字の意味とその獲得：日中比較対照の試み	關西大学アジア文化研究センター第34回研究例会	關西大学	2015年3月
701	沈 国威	“積極”と“消極”：物理学用語から人文科学用語へ	東西研研究例会：近代語彙・概念史研究の最前線	關西大学	2015年1月
702	沈 国威	嚴復關鍵詞研究設想：以『天演論』的“格致”為切入点	CSAC Workshop 2014	關西大学	2014年11月
703	沈 国威	日本蘭学與東亞近代翻訳活動	第一回國際漢学翻訳者大会	北京大学	2014年11月
704	沈 国威	思想與方法：近代中国的文化政治與知識建構	國際高端對話與學術論壇	北京師範大学	2014年9月
705	沈 国威	中高級無縫銜接型日語詞彙習得新方法	日本学研究与日本語教育研討会	中国・黑竜江大学	2014年9月
706	沈 国威	語彙演化的道程：近代語から現代語へ	國際シンポジウム：言語交渉からみる日本語の諸相	韓国・高麗大学	2014年8月
707	沈 国威	近代の新語訳語と中国語の二字語化—日本語の影響作用を中心として	2014次世代研究者國際學術會議	韓国・ヨナム大学	2014年8月
708	沈 国威	大數據時代的近代關鍵詞研究	中国語デジタル出版とデジタル図書館國際シンポジウム	中国済南	2014年7月
709	沈 国威	DICTIONARYとは何か？	2014年東アジア文化交渉学会	中国・復旦大学	2014年5月
710	沈 国威	新漢語の二字語化について：中国語への影響も射程に	日本語彙史研究会	關西大学	2014年4月

法人番号	271014
プロジェクト番号	S1101032

	発表者名	発表標題名	学会名	開催地	発表年月
711	沈 国威	近代の新語訳語と中国語の二字漢語化	2014年近代語国際シンポジウム	天津外国語大学	2014年3月
712	沈 国威	近代語研究におけるコーパスの射程:進歩史観の一群の用語を中心として	韓国高麗大学ワークショップ	韓国・高麗大学	2014年2月
713	沈 国威	『申報』(1872~1900)における鄭其照	東西学術研究所研究例会	関西大学	2013年10月
714	沈 国威	近代“方言”概念的接受:以『申報』為素材的考察	復旦大学ワークショップ	復旦大学	2013年9月
715	沈 国威	英華辞典環流:從羅存德,井上哲次郎到謝洪賚	宮廷典籍與東亞文化交流國際シンポジウム	北京故宮國際シンポジウム	2013年7月
716	沈 国威	從《天演論》到《原富》:以嚴復,吳汝綸的書札為素材的考察	9至20世紀初翻譯與東亞現代化國際シンポジウム	香港中文大学	2013年5月
717	沈 国威	近代語の語源探索:概念史をバックグラウンドに「伝統」を例として	関西大学東西学術研究所例会	関西大学	2013年5月
718	沈 国威	謝洪賚《華英音韻字典集成》(1902)小考	東アジア文化交渉学会2013年大会	香港城市大学	2013年5月
719	沈 国威	『中日近代新詞源詞典』の編纂について	漢字文化圈近代語研究会2013国際シンポジウム	韓国・高麗大学	2013年3月
720	沈 国威	避禍滬上の嚴復與其弟子熊元鏗	国際シンポジウム	上海復旦大学	2011年12月
721	沈 国威	從“啓迪民智”到“陶鑄國民”—清末國民必讀書與國民形塑	国際シンポジウム	台湾国立政治大学	2011年11月
722	沈 国威	辛亥革命期の新語と新概念—日本語の影響を中心として	ICIS第5回国際シンポジウム	関西大学	2011年11月
723	沈 国威	日本語との遭遇—梁啓超の場合	第10世界日本語教育研究大会	中国・天津外国語大学	2011年 8月

【井上 泰山】

	発表者名	発表標題名	学会名	開催地	発表年月
724	井上 泰山	『中国文学史新著』翻訳的路程	中国文学史外訳座談会	中国・復旦大学	2014年9月
725	井上 泰山	日本の中國文學史編撰史～以明治時代對白話文學的認識問題為中心～	實證與演變:中國文學史國際學術研討會	中国・復旦大学	2012年6月
* 726	井上 泰山	スペイン国内に残る漢籍～調査の現状とアーカイブズ化への展望～	関西大学アジア文化研究センター第4回研究例会	関西大学	2011年11月

法人番号	271014
プロジェクト番号	S1101032

	発表者名	発表標題名	学会名	開催地	発表年月
727	井上 泰山	关于托莱多圣堂图书馆所藏万历本《千家诗》残卷	第二屆中國古文獻與傳統文化國際學術研討會	中国・北京師範大学	2011年10月
728	井上 泰山	増田渉と辛島驍～『中国小説史略』の翻訳をめぐる～	関西大学東西学術研究所研究例会	関西大学	2011年6月
729	井上 泰山	『中国文学史新著』翻訳之心得	中国文学史外訳国際研討会	中国・復旦大学	2011年5月

【奥村 佳代子】

	発表者名	発表標題名	学会名	開催地	発表年月
730	奥村 佳代子	教科書から見る現代中国語教育の現状と課題	第4回中国語教育ワークショップ	関西大学	2015年12月
731	奥村 佳代子	東亜非漢語圏の語言記録—以19世紀朝鮮半島の問答記録為主—	第7回世界漢語教育史学会	廈門大学	2015年11月
732	奥村 佳代子	唐通事の白話文—日本語作品の翻訳を中心に—	「黄檗宗と十七世紀の東亞文化交流」国際シンポジウム	台湾大学	2015年10月
733	奥村 佳代子	近世日本人による白話文—創作白話文の題材と語彙語法	中国近世語学会2015年度研究総会	関西大学	2015年6月
734	奥村 佳代子	东亚非汉语圏的交流方式和语言记录—以朝鮮半島漂流史料为主要调查对象—	東アジア文化交渉学会第7回年次大会	神奈川県開成町	2015年5月
735	奥村 佳代子	朝鮮問答記録の中国語資料的価値について—『備辺司謄録』「問答別單」の「問」の言葉—	関西大学東西学術研究所研究例会	関西大学	2015年1月
736	奥村 佳代子	19世紀日本汉语翻译作品—关于《海外奇谈》的语言来历和译者问题—	第6回世界漢語教育史国際學術シンポジウム	深圳大学	2014年11月
737	奥村 佳代子	关于中文版Doctrina Christiana(1593)	東アジア文化交渉学会第6回年次大会	復旦大学	2014年5月
738	奥村 佳代子	近世日本における日本文学の漢訳と白話受容—『仮名手本忠臣蔵』の漢訳を中心に—	2013年度中国古典小説研究会関西例会	キャンパスプラザ京都 龍谷大学サテライト教室	2014年2月
739	奥村 佳代子	中国人与朝鮮人之间问答记录包含的语言资料价值—以清代海难史料為主—	世界漢語教育史学会国際シンポジウム	天津外國語大学	2013年9月
740	奥村 佳代子	唐話資料史における『唐韻三字話』	第5回薬学書学会国際學術會議	京都大学	2013年8月
741	奥村 佳代子	『唐韻三字話』の語彙—他資料の「三字話」との比較—	関西大学東西学術研究所研究例会	関西大学	2013年6月
742	奥村 佳代子	唐通事の英語学習と英華辞典	東アジア文化交渉学会第5回年次大会	香港城市大学	2013年5月

法人番号	271014
プロジェクト番号	S1101032

	発表者名	発表標題名	学会名	開催地	発表年月
743	奥村 佳代子	江戸時代における日本語作品の漢訳について—『仮名手本忠臣蔵』の翻訳にみる異文化への共鳴—	第3回訳学書学会国際学術会議	京都大学	2011年7月
744	奥村 佳代子	関西大学図書館長澤文庫所蔵唐話テキスト五編について	中国近世語学会第26回研究総会	愛知大学	2011年6月

【原田 正俊】

	発表者名	発表標題名	学会名	開催地	発表年月
745	原田 正俊	室町仏教論を考える	仏教史学会入門講座	大谷大学	2015年6月
746	原田 正俊	データベース作成にむけて	関西大学アジア文化研究センター第32回研究例会	関西大学	2015年1月
747	原田 正俊	夢窓疎石の禅と顯密諸宗	Association for Asian Studies	米国・フィラデルフィア	2014年3月
748	原田 正俊	皇帝の誕生日法会から室町將軍の誕生日祈禱	日本仏教の国際的研究第3回研究例会	早稲田大学	2014年1月
749	原田 正俊	南北朝・室町時代の夢窓派の伝法観と袈裟	東西学術研究所例会	関西大学	2013年7月
750	原田 正俊	足利義満の相国寺創建と仏事法会	平安京・京都研究集会	京都機関紙会館	2012年11月
751	原田 正俊	禅林の年中行事の構成と変容	国際高等研究所共同研究集会	国際高等研究所	2012年8月
752	原田 正俊	五山禅林の年中行事と室町殿	国際高等研究所共同研究集会	国際高等研究所	2012年8月
753	原田 正俊	五山禅林の変容と文雅への志向	大阪歴史学会大会	大阪商業大学	2012年6月

【菅原 慶乃】

	発表者名	発表標題名	学会名	開催地	発表年月
754	菅原 慶乃	シャンハイ・シネマ・パラダイス 上海の映画観賞の歴史	関西大学中国文学会第9回大会	関西大学	2015年12月
755	菅原 慶乃	「映画館ではお静かに！」—上海における映画観賞の誕生	立命館孔子学院・北京大学連携講座「日中の映像文化」	早稲田大学・立命館大学	2015年5月
756	SUGAWARA, Yoshino	Birth of Moviegoing: Separation, Succession, and Transformation from Traditional Theatergoing in Shanghai	Society for Cinema and Media Studies 2014 Annual Conference	Seattle, WA, U.S.A.	2014年3月
757	菅原 慶乃	中国における映画興行関連データベースの構築とその映画史研究的意義	関西大学アジア文化研究センター第7回研究例会	関西大学	2012年2月

法人番号	271014
プロジェクト番号	S1101032

【松浦 章】

	発表者名	発表標題名	学会名	開催地	発表年月
758	松浦 章	東洋汽船のサンフランシスコ航路	関西大学アジア文化研究センター第37回研究例会	関西大学	2015年12月
759	松浦 章	日清汽船会社のアーカイヴズ	関西大学アジア文化研究センター第36回研究例会	関西大学	2015年12月
760	松浦 章	アーカイヴズとしての航路案内	関西大学アジア文化研究センター第36回研究例会	関西大学	2015年12月
761	松浦 章	晚清中日間輪船航運与东亚交流	第三屆環東海論壇暨“一帶一路”建設與東亞海洋共同體構建研討會	中国・浙江師範大学	2015年12月
762	松浦 章	中日文化交流の研究手法	浙江工商大学学術講座	浙江工商大学	2015年12月
763	松浦 章	輪船時代の海上丝绸之路	2015年北京論壇歴史學分論壇	北京大学	2015年11月
764	松浦 章	中日文化交流研究之方法	中央財経大学文化伝播學院学術報告	中央財経大学	2015年11月
765	松浦 章	江戸時代に舶載された『唐詩選』とその流布	海洋人文研究青年論壇	國立臺灣海洋大学人文學院海洋文化研究所	2015年10月
766	松浦 章	16世紀中葉から17世紀初頭の東アジア海域の海上貿易と海商・海賊	海上貿易と海商・海賊”国際シンポジウム	世界史研究所	2015年9月
767	松浦 章	1900年代日本輪船公司的上海・天津・青島航線指南	第22届国际歴史科学大会	青島	2015年8月
768	松浦 章	阿波國共同汽船会社と山東・遼東沿海航運	中国海洋大学学術報告	中国海洋大学	2015年8月
769	松浦 章	19世紀末北美的輪船公司與北太平洋航路—從上海到北美洲	絲路的延伸:亞洲海洋歴史与文化”国際学術研討会	上海中国航海博物館	2015年8月
770	松浦 章	20世紀30年代日本郵船公司発行之《上海航線指南》	2015年中国航海日行舟致遠国際海航論壇	寧波香格里拉大酒店	2015年7月
771	松浦 章	中國沿海港市與日本郵船会社の定期航路	「中國的沿岸城市及其近代轉型」国際學術會議	香港城市大学	2015年6月
772	松浦 章	日本郵船会社の台湾航路案内	2015年度「日本學與台灣學」国際學術研討會	台湾・靜宜大學	2015年5月
773	松浦 章	阿波國共同汽船会社の中国東北沿海航運	関西大学アジア文化研究センター第33回研究例会	関西大学	2015年1月
774	松浦 章	五口通商后的上海・宁波の入港船舶变化	“变迁中明清江南社会与文化”国際学术研討会	上海复旦大学	2014年12月

法人番号	271014
プロジェクト番号	S1101032

	発表者名	発表標題名	学会名	開催地	発表年月
775	松浦 章	清代寧波海商と海上絲綢之路	2014宁波“中国海商文化”国际论坛	上海海洋大学	2014年11月
776	松浦 章	从新加坡报纸看中国海外移民状况	“海上丝绸之路与明清时期广东海洋经济”学术研讨会	中国・广东省社会科学院	2014年9月
777	松浦 章	清代帆船对东亚、东南亚区域物流与人口流动的贡献	“人海相依:中国人的海洋世界”国际学术研讨会	中国航海博物馆	2014年8月
778	松浦 章	嘉靖十三年(1534) 朝鲜使节北京邂逅琉球使节	“燕行使进紫禁城”国际学术研讨会	故宫博物院	2014年6月
779	松浦 章	近代日本汽船会社の中国への航路案内	第6回東アジア文化交渉学会年次大会	上海・復旦大学	2014年5月
780	松浦 章	清代帆船对东亚、东南亚区域物流与人口流动的贡献(大会報告)	“人海相依:中国人的海洋世界”国际学术研讨会	上海中国航海博物馆	2014年8月
781	松浦 章	嘉靖十三年(1534)朝鮮使節が北京で邂逅した琉球使節(大会報告)	“燕行使進紫禁城”国際學術研討會	北京・故宫博物院	2014年6月
782	松浦 章	近代日本汽船会社の中国への航路案内	第6回東アジア文化交渉学会	中国・上海・復旦大学	2014年5月
783	松浦 章	清代閩南海域航運研究的方法	閩南文化研究筆談会 (閩南文化研究的方法)	中国・福建・漳州閩南師範大学 閩南文化研究所	2013年12月
784	松浦 章	前近代東アジア海域における筆談形態(大会報告)	国際學術研討會「漢文筆談と意象西湖」	中国杭州・浙江工商大学	2013年9月
785	松浦 章	清代上海土布莊與沙船航運業(大会報告)	第五届中国近代社会史国际学术研讨会「社会文化与近代中国社会转型」	中国・湖北襄陽・中国近代史研究所	2013年8月
786	松浦 章	明代の登萊海運と沿海航運(大会報告)	第十五回屆明史國際學術研討會暨第五屆戚繼光國際學術研討會	山東・蓬萊・中国明史学会	2013年8月
787	松浦 章	近海郵船会社の台湾航路について	南島史学会第42回大会	明治大学会館	2013年6月
788	松浦 章	近代東アジア海域の汽船航運と物流	第5回東アジア文化交渉学会	香港・香港城市大学	2013年5月
789	松浦 章	江戸時代長崎における日中文化交流(大会報告)	「外国語教育と文化交流」国際シンポジウム	台湾・玄奘大学応用外国語学科	2013年5月
790	松浦 章	1818-1819年美國商船の廣州貿易	“澳門、廣東與亞太海域交流史”国際學術研討會	マカオ・澳門大學	2012年12月
791	松浦 章	朝鮮郵船会社と朝鮮半島沿海の航運	「東アジアの言語・文化・歴史およびアーカイブス」ワークショップ	韓国・嶺南大学	2012年11月
792	松浦 章	1882年三菱郵便輪船公司從日本運到上海的海産品	国際シンポジウム「明清江南近代上海」	中国・復旦大学	2012年9月

法人番号	271014
プロジェクト番号	S1101032

	発表者名	発表標題名	学会名	開催地	発表年月
793	松浦 章	清代沙船航運業的展開	国際シンポジウム「上海：海 與城的交融」	中国・中国航海博 物館	2012年8月
794	松浦 章	近代東アジア海域の航運をめぐる汽船会社の葛 藤	国際シンポジウム「共生に向 けた文化交渉—海港都市にお ける接触と葛藤」	韓国・釜山、 韓国海洋大学校 国際海洋問題研 究所	2012年6月
795	松浦 章	試論北清輪船公司在渤海的航海活動	国際シンポジウム「海上絲綢 之路與蓬萊古船・登州港」	中国・山東省・ 蓬萊閣	2012年5月
796	松浦 章	Pacific Mail輪船公司开设之从上海前往美国的定期 航路	国際シンポジウム「新文化史 与上海研究」	上海・復旦大学 歴史系	2011年12月
797	松浦 章	中国帆船による漂流民の本国帰還	ISIS第5回国際シンポジウム 「東アジア文化交渉学の申し い展望」	関西大学	2011年11月
798	松浦 章	近代東アジア海域の汽船航運に関する航運デー ター	関西大学アジア文化研究セン ター第2回研究例会	関西大学	2011年10月
799	松浦 章	Exports of Dried Sea Food from Nagasaki to China during the Edo Period',Fifth International Workshop of the DFG Research Group Monies, Markets and Finance in China and East Asia 1600-1900	Faculty of Humanities,Institute of Asian and Oriental Studies,Department of Chinese and Korean Studies Eberhard Karls	University Tü bingen,Germany	2011年10月
800	松浦 章	清代江南船商和沿海航運、南京国際会議大酒店	国際シンポジウム「江南地域 文化的歴史演進」	南京国際会議大 酒店	2011年9月
801	松浦 章	清国帆船救済漂流至日本之越南人之史實考略	第四届中国近代社会史国際学 術研討会「近代中国的社会保 障與区域社会」	中国・蘇州大学	2011年8月
802	松浦 章	鴉片戦争之前來航廣州之歐美船	国際シンポジウム「大航海時 代的澳門、廣東與東南亞」	マカオ・澳門大 學	2011年7月
803	松浦 章	清代福州から那覇にもたらされた紙	第40回南島史学大会	中央大学	2011年7月
804	松浦 章	江戸時代唐船による文化交流	連続講座第26回「東アジア書 誌学への招待」	学習院大学東洋 文化研究所	2011年7月
805	松浦 章	東アジア海域の文化交渉	第30回コロキウム「東アジア 海域の文化交渉」	韓国海洋大学校 国際海洋問題研 究所	2011年5月

【藤田 高夫】

	発表者名	発表標題名	学会名	開催地	発表年月
806	藤田 高夫	「漢学」と「中国学」—日本における近代中国史学形 成の一側面	日本对中国文化的撮取与創新学 術研討会	浙江工商大学東亞 研究院	2015年11月
807	藤田 高夫	林泰輔の中国上代研究—伝統漢学から近代中国 学への展開	ICIS国際シンポジウム「文化 交渉学のパスpekティブ」	関西大学	2015年7月
808	藤田 高夫	東アジアの木簡と書記文化	東アジア文化交渉学会	中国・香港	2013年5月

法人番号	271014
プロジェクト番号	S1101032

	発表者名	発表標題名	学会名	開催地	発表年月
809	藤田 高夫	関西大学アジア文化研究センターにおける東アジア文化資料のアーカイブズ化	慶尚大学校慶南文化研究	韓国晋州市	2012年12月
810	藤田 高夫	関西大学蔵非典籍文字史料の整理と公開	関西大学アジア文化研究センター第2回研究集会	関西大学	2012年11月
811	藤田 高夫	東アジア文化研究に求められるアーカイブズの構築	関西大学アジア文化研究センター第1回研究例会	関西大学	2011年9月
812	藤田 高夫	从大英図書館蔵馬嘯托拉出土木簡看紙木併用時代的木簡	科学研究費補助金基盤研究「東アジア木簡学の確立」国際学会	中国・北京・花園飯店	2011年 8月

【野間 晴雄】

	発表者名	発表標題名	学会名	開催地	発表年月
813	野間 晴雄	都市近郊園芸農業における「広域地産地消圏」の成立—京都市と大阪府の都市＝農村関係史を踏まえて—	近畿都市学会	立命館大学 大阪いばらきキャンパス	2015年11月
814	野間 晴雄	キューバにおけるおけるブランテーションの歴史地理 —遅れたサトウキビ特化の遺産—	人文地理学会大会	大阪大学 豊中キャンパス	2015年11月
815	野間 晴雄	カリブ海域のコロニアル/ポストコロニアル空間の特性と島嶼経済	日本地理教育学会第69回大会 奈良地理学会(共催)	奈良教育大学	2015年7月
816	野間 晴雄	稀少植物の蒐集・移植をめぐるローカル/グローバルネットワークと植物園—大英帝国の挑戦—	第8回イギリス・ガーデン研究会	神戸山手大学	2015年3月
817	野間 晴雄	環大西洋の時空を漫遊して—在外研究で得たこと—	関西大学地理学研究会 第112回例会	関西大学	2014年12月
818	野間 晴雄	近世における島嶼農耕空間と農法の含意—瀬戸内海の島嶼を中心に—	第137回歴史地理研究部会(人文地理学会)	広島大学	2014年11月
819	野間 晴雄	青い目の異邦人がみた琉球・沖縄のモノ・社会と風土—その予察と準備—	東西学術研究所 比較文化研究班 例会「風土と暮らし」	関西大学 児島惟謙会館第1会議室	2013年1月
820	Noma Haruo, Tran Doc Thanh, Tran Thi Mai Hoa	Some difficulties and suggestions of sustainable marine eco-tourism in Vietnam and Japan: case studies of Van Don District, Quang Ninh Province and Akkeshi Town, Hokkaido	4th International Conference on Vietnamese Studies	National Convention Center, Hanoi	2012年11月
821	野間晴雄・松井幸一	ベトナム・フエにおけるGISの現状とICIS収集資料のデータベース化への展望	関西大学アジア文化研究センター第15回研究例会	関西大学	2012年10月
822	野間 晴雄	関西大学での地理学教育—大学院生・TAと連動した実習調査を核として—	日本地理教育学会第62回大会 シンポジウム「大学の地理学教育を考える—教員養成の実体を踏まえて—」	麗澤大学	2012年7月
823	野間晴雄・松井幸一	中国福建省における紀行録データベースの構築—福建省歴史GISにむけての基礎的検討—	関西大学アジア文化研究センター第10回研究例会	関西大学	2012年5月
824	野間 晴雄	瀬戸内海地域論の視点—ネットワークと島嶼の性格	第6回東アジア沿海科研・研究集会	愛知県知多郡・師崎荘	2012年2月

法人番号	271014
プロジェクト番号	S1101032

	発表者名	発表標題名	学会名	開催地	発表年月
825	野間 晴雄	インド亜大陸におけるネパール地域歴史文化の特異性—バハール・タライ紀行—	関西大学地理学研究会	関西大学	2011年12月
826	Tran Thi Mai Hoa・ NOMA Haruo	Tackle the niche market of ecotourism based on school excursion— A case study in Iida City, Nagano Prefecture — (「修学旅行をエコツーリズムのニッチ市場に取り組む手法とその矛盾点—長野県飯田市の事例から—」)	人文地理学会大会	立教大学	2011年11月
827	野間 晴雄	東アジア「地中海」における歴史生態基盤の地域性と文化交渉	ICIS第5回国際シンポジウム「東アジア文化交渉学の新しい展望」	関西大学	2011年11月
828	野間 晴雄	朝鮮農耕システムの核心と南北の拡がり—西九州から中国東北地方まで—	韓日共同国際シンポジウム「交流からみた韓国と日本の風土と暮らし—すまい・景観・経済—」	済州道立美術館講堂	2011年11月

【二階堂 善弘】

	発表者名	発表標題名	学会名	開催地	発表年月
829	二階堂 善弘	大雄宝殿という名称について	関西大学東西学術研究所2015年度第9回研究例会(東アジア宗教儀礼研究班)	関西大学	2016年1月
830	二階堂 善弘	『水滸全傳』與華光大帝信仰	「道教與文學」國際學術研討會(「道教と文学」國際シンポジウム)	香港浸會大學 Hong Kong Baptist University	2015年12月
831	二階堂 善弘	日中寺院における伽藍神の探求	ICISシンポジウム「文化交渉学のパースペクティブ」	関西大学	2015年7月
832	二階堂 善弘	禹王と中国の水神信仰	SCIEA the 7th Annual Meeting 2015 東アジア文化交渉学会第七回大会	神奈川県開成町	2015年5月
833	二階堂 善弘	宝卷資料之元帥神形象	中国宝卷国際研討會暨中国俗文学学会2014年会(中国宝卷国際シンポジウム及び中国俗文学学会2014年大会)	揚州大学文學院・石塔賓館(揚州大学文學院)	2014年10月
834	二階堂 善弘	黄檗宗宝林寺の二十四諸天	東西学術研究所「東アジア宗教儀礼班」2014年度第4回例会	関西大学	2014年9月
835	二階堂 善弘	再論伽藍神招寶七郎大權	The 9th International Daoist Studies Conference (第9回國際道教會議)	ボストン大学	2014年5月
836	二階堂 善弘	宋明江南伽藍神神像與圖像	SCIEA the 6th Annual Meeting 2014 東アジア文化交渉学会第六回大会	上海復旦大學	2014年5月
837	二階堂 善弘	武當山、龍虎山、佛山祖廟的元帥神	第1回日本・フランス中国宗教研究者會議—中国宗教における聖地—宇宙論・地理学・身体論	専修大学	2014年3月
838	二階堂 善弘	日本禪宗寺院之宋明伽藍神	「圖書、知識建構與文化傳播」國際學術研討會	臺灣國家圖書館文教區國際會議廳	2013年12月
839	二階堂 善弘	水陸画に描かれる神格について	SCIEA the 5th Annual Meeting 2013 東アジア文化交渉学会第五回大会	香港城市大学	2013年5月
840	二階堂 善弘	重論《封神榜》哪吒和龍王故事	「試煉與苦難：中國宗教與文學的對話」國際學術研討會	臺灣中央研究院中國文哲研究所	2013年1月

法人番号	271014
プロジェクト番号	S1101032

	発表者名	発表標題名	学会名	開催地	発表年月
841	二階堂 善弘	祠山張王信仰の発展と衰退	日本道教会第63回大会	名古屋大学	2012年11月
842	二階堂 善弘	長崎崇福寺の媽祖堂和五帝堂	臺灣奉天宮「2012華人宗教變遷與創新・媽祖與民間信仰」國際研討會	臺灣嘉義新港藝術高中會議廳	2012年11月
843	二階堂 善弘	宝巻データベースの活用について	学術振興会科学研究費「近代中国における民間宗教経巻資料の学際的研究」2012年度第1回研究集会	関西大学	2012年6月
844	二階堂 善弘	日本关公庙简介其他	中国荆州国際関帝文化学術フォーラム	中国・湖北荆州市	2012年6月
845	二階堂 善弘	アジア宗教研究におけるアーカイブズの活用	関西大学アジア文化研究センター第1回研究集会	関西大学	2012年3月
846	二階堂 善弘	古典戯曲小説のデータ利用について	中国古典小説研究会2011年度関西例会	キャンパスプラザ京都	2012年2月
847	二階堂 善弘	關於民間寺廟祭孔の狀況－以閩台地區為主	ICIS第5回国際シンポジウム「東アジア文化交渉学の新しい展望」	関西大学	2011年11月
848	二階堂 善弘	日本の妙見信仰と中国の真武信仰	東西学術研究所「東アジアにおける規範と学芸研究班」2011年度例会	関西大学	2011年11月
849	二階堂 善弘	海を越える伽藍神－日中五山の伽藍神の比定－	東西学術研究所創立60周年記念国際シンポジウム	関西大学	2011年10月
850	二階堂 善弘	媽祖信仰發展與中國海神組織化	The 7th International Daoist Studies Conference (第7回国際道教会議) 道教女神	中国・湖南南岳衡山・坤道及女子養生部	2011年6月

【森部 豊】

	発表者名	発表標題名	学会名	開催地	発表年月
851	森部 豊	唐代奚・契丹史研究と石刻史料	『新中国出土墓誌』刊行20周年記念日中合同中国石刻国際シンポジウム	明治大学	2015年12月
852	森部 豊	唐代契丹人墓誌に関する一考察－遼寧省朝陽市博物館 所蔵新出土墓誌の紹介を兼ねて－	関西大学アジア文化研究センター第35回研究例会	関西大学	2015年5月
853	森部 豊	李丹婕著「唐代中国的族群与政治 —— 三部著作的評価与反思」をめぐって－農牧接壤地帯と東ユーラシア史－	第52回中央アジア学フォーラム	大阪大学	2014年12月
854	森部 豊	河北定州発現宋代石函初釈－兼論五代宋初華北的吐谷渾与粟特人	第二屆絲綢之路国際学術研討会	中国・銀川	2014年8月
855	森部 豊	河朔三鎮研究の回顧と展望	2014年度関西大学東西学術研究所第2回研究例会	関西大学	2014年6月
856	森部 豊	石刻史料とソグド人研究－「六州胡」とソグド系突厥を例として－	2013年度関西大学東西学術研究所第10回研究例会	関西大学	2013年12月

法人番号	271014
プロジェクト番号	S1101032

	発表者名	発表標題名	学会名	開催地	発表年月
857	森部 豊	中国石刻資料のアーカイヴズ構築に向けて—その現状と課題—	関西大学アジア文化研究センター第7回研究例会	関西大学	2012年2月
858	森部 豊	安史の乱におけるテュルク・イラン系軍人	Korean Association for Central Asian Studies International Conference 2011	大韓民国ソウル特別市国立中央博物館	2011年11月
859	森部 豊	『安史の乱』雑考—中央ユーラシアからの視点をふまえて—	七隈史学会第13回大会	福岡大学文系センター	2011年10月

【篠原 啓方】

	発表者名	発表標題名	学会名	開催地	発表年月
860	篠原 啓方	5～6世紀新羅の教と法	関西大学アジア文化研究センター第35回研究例会	関西大学	2015年5月
861	篠原 啓方	구야한국 관련 문헌사료의 연구사적 검토(狗邪韓國関連文献史料の研究史的検討)	加耶史国際学術会議	国立金海博物館(韓国)	2015年5月
862	篠原 啓方	新羅における碑石様式の変遷	東西学術研究所非典籍出土資料研究班研究会	関西大学	2014年12月
863	篠原 啓方	統一新羅の金石文研究の現況と展望—いわゆる高僧碑を中心に—	唐代史研究会	文部科学省共済組合箱根合宿所	2014年8月
864	篠原 啓方	慶州南山新城碑の調査報告	関西大学東西学術研究所非典籍出土資料研究班	関西大学	2013年11月
865	篠原 啓方	南山新城碑の内容と「法」について	朝鮮学会	天理大学	2013年10月
866	篠原 啓方	フエにおける古墓・碑石の追加調査	関西大学アジア文化研究センター第22回研究例会	関西大学	2013年7月
867	篠原 啓方	고대 한국의 동서문화 교류 양상 (古代韓国の東西文化交流の様相)	高麗大学校韓国史研究所・高麗大学校BK21韓国史学教育研究団主管国際学術会議「シルクロードと韓国仏教文化」	韓国・高麗大学校	2012年10月

【松井 幸一】

	発表者名	発表標題名	学会名	開催地	発表年月
868	松井 幸一	那覇市における湧水の保存	東西学術研究所研究例会	関西大学	2015年9月
869	松井 幸一	聖地の保存と景観整備	東西学術研究所第5回研究例会	関西大学	2014年9月
870	松井 幸一	琉球の集落形成の過程をいかに読み解くか	関西大学アジア文化研究センター第28回研究例会	関西大学	2014年9月

法人番号	271014
プロジェクト番号	S1101032

	発表者名	発表標題名	学会名	開催地	発表年月
871	松井 幸一	The Formation Ideas for Settlements and Cosmology in Ryukyu	2013年京都国際地理学会議	国立京都国際会館	2013年8月
872	松井 幸一	名護市の伝統的集落景観とその特徴－仲尾次・稲嶺を事例として－	2012年人文地理学会大会	立命館大学	2012年11月
873	松井幸一・野間晴雄	ベトナム・フエにおけるGISの現状とICIS収集資料のデータベース化への展望	関西大学アジア文化研究センター第15回研究例会	関西大学	2012年10月
874	松井幸一・野間晴雄	中国福建省における紀行録データベースの構築－福建省歴史GISにむけての基礎的検討－	関西大学アジア文化研究センター第10回研究例会	関西大学	2012年5月
875	松井 幸一	GISとその利用－デジタルアーカイヴズ化に向けて－	関西大学アジア文化研究センター第4回研究例会	関西大学	2011年11月

【町 泉寿郎】

	発表者名	発表標題名	学会名	開催地	発表年月
876	町泉寿郎	企画展三島中洲と近代 (其二)展示解説	二松学舎大学附属図書館主催特別講演会	二松学舎大学	2015年5月
877	町泉寿郎	渋沢栄一と陽明学会	第7回東アジア文化交渉学会	神奈川県	2015年5月
878	町泉寿郎	市民公開講座Ⅲ 漢蘭折衷の医学	第116回日本医史学会	大阪府	2015年4月
879	町泉寿郎	近世京坂の医学	杏雨書屋 研究講演会	大阪府	2015年4月
880	町泉寿郎	三島中洲について	實際寺開基四百年記念講演会	倉敷市・實際寺	2015年4月
881	町泉寿郎	学術・教学の形成と漢学	国際ワークショップ第1回日本漢文学総合討論	大阪大学	2015年3月
882	町泉寿郎	明治期における伝統的学知の継承と変容－漢学を中心に－	釜山大学校漢文学科BK21PLUS事業団海外碩学招聘セミナー	韓国・釜山大学校	2015年3月
883	町泉寿郎	陽明学会と大正期の漢学界	二松学舎大学東アジア学術総合研究所日本漢文教育研究推進室主催・国際シンポジウム「戦間期の東アジアと漢学」	岡山県・興譲館高等学校	2015年2月
884	町泉寿郎	論語に親しんだ人々	論語の学校	二松学舎大学	2014年11月
885	町泉寿郎	1900年前後の漢学界の動向－島田重礼を軸として－	二松学舎大学文学部シンポジウム	二松学舎大学	2014年11月
886	町泉寿郎	森鷗外が描いた幕末の医家たち	柏市立図書館及び柏市内四大学合同企画展・講演会	千葉県柏市	2014年11月

法人番号	271014
プロジェクト番号	S1101032

	発表者名	発表標題名	学会名	開催地	発表年月
887	町泉寿郎	1900年前後の日本の漢学界の動向	二松学舎大学東アジア学術総合研究所日本漢文教育研究推進室主催・国際シンポジウム「19・20世紀東アジアの漢学-1900年前後」	中国・浙江工商大学	2014年10月
888	町泉寿郎	高弟三島中洲の見た山田方谷	岡山県立博物館特別展「山田方谷」記念講演会	岡山市	2014年6月
889	町泉寿郎	海上随鷗(1758～1811稲村三伯)の医書について	第115回日本医史学会	九州国立博物館	2014年6月
890	町泉寿郎	企画展三島中洲と近代 (其二)展示解説	二松学舎大学附属図書館主催特別講演会	二松学舎大学	2014年5月
891	町泉寿郎	明治32年(1899)の東本願寺の動向からみる政治と宗教と教育	第6回東アジア文化交渉学会	上海・復旦大学	2014年5月
892	町泉寿郎	明治期の大谷派の活動と小栗布岳	小栗布岳百回忌記念講演会	大分県佐伯市	2014年4月
893	町泉寿郎	19世紀前半の日本における西洋医学導入と漢学の諸相	二松学舎大学東アジア学術総合研究所日本漢文教育研究推進室主催・国際シンポジウム「19世紀東アジアの思想文化と漢学」	台湾・清華大学	2014年2月
894	町泉寿郎	Medical studies in Japan in the 19th century -Focus on private schools.19世紀日本における医学の学び—私塾に焦点を当てて	第24回EAJRS欧州日本文献専門家協会	フランス・パリ	2013年9月
895	町泉寿郎	三島中洲の筆談録三種の紹介	国際学術シンポジウム「東アジアにおける筆談の研究」	中国・杭州	2013年9月
896	町泉寿郎	明治30年代の大谷派の活動と北方心泉	心泉忌記念講演会	石川・常福寺	2013年7月
897	町泉寿郎・小曾戸洋	江戸医学館における臨床と『観聚方要補』	第64回日本東洋医学会	鹿児島	2013年6月
898	町泉寿郎	服部宗賢(1752-1820)文書の研究	第114回日本医史学会	日本歯科大学	2013年5月
899	町泉寿郎	日本医家の肖像画にみる医学知識の普及・伝播	第5回東アジア文化交渉学会	香港・城市大学	2013年5月
900	町泉寿郎	二松学舎所蔵三島中洲資料からみる明治漢学の問題	第94回三島中洲研究会	二松学舎大学	2013年4月
901	町泉寿郎	江戸医学館官立化と神農祭祀	斯文会 神農祭記念講演会	東京	2012年11月
902	町泉寿郎	The Igakkan: The Edo Medical Academy and Its Education	Workshop on Early Modern Japanese Medicine	米国・プリンストン大学	2012年11月
903	町泉寿郎	Early Modern Japanese Medicine Decoded from Manuscripts 写本から読み解く日本近世の医学・医療	Workshop on Early Modern Japanese Medicine	米国・プリンストン大学	2012年11月

法人番号	271014
プロジェクト番号	S1101032

	発表者名	発表標題名	学会名	開催地	発表年月
904	町泉寿郎	漢方と漢学	全国漢文教育学会教養講座	東京・湯島聖堂斯文会	2012年7月
905	町泉寿郎	草創期の漢学塾二松学舎(明治前期を中心に)	特別研究・教育促進研究交流会 漢学塾と大学－関西大学と二松学舎	関西大学	2012年7月
906	町泉寿郎	二松学舎大学における日本漢文学研究の取り組み	中国社会文化学会	東京大学	2012年7月
907	町泉寿郎	曲直瀬道三の運氣論研究	第113回日本医史学会	獨協医科大学	2012年6月
908	町泉寿郎	災害予知と曲直瀬道三の運氣論研究	第4回東アジア文化交渉学会	韓国・高麗大学校	2012年5月
909	町泉寿郎	江戸時代の医学教育	日本東洋医学会専門医制度学術講演会	東京大学	2012年4月
910	町泉寿郎	近世期の資料を使って『論語』を読む	コロンビア大学セミナー	米国・ニューヨーク	2012年2月
911	町泉寿郎	近世日本医学における「学び」の展開	プリンストン大学セミナー	米国・プリンストン大学	2012年2月
912	町泉寿郎	江戸時代医学の基底—写本から版本へ	日本東洋医学会千葉県部会学術講演会	千葉	2012年1月
913	町泉寿郎	清原宣賢“漢籍抄”及其整理公刊	北京大学中国古文献研究中心主催)中日《論語》文献研究学術研討会	中国・北京	2011年12月
914	町泉寿郎	柿村重松の事績とその日本漢文学研究	“東亜漢文学研究—回顧与展望—”国際学術研討会	中国・杭州	2011年10月
915	町泉寿郎	医書にみる学問伝授と古典の形成	第13回 EAJS欧州日本学協会	エストニア・タリン大学	2011年8月
916	町泉寿郎	UCSF図書館所蔵の 福井済生館文書	第112回日本医史学会	順天堂大学	2011年6月
917	町泉寿郎・天野陽介	宇津木昆台と『日本医譜』編纂に関する新知見	日本医史学会例会	順天堂大学	2011年5月
918	町泉寿郎	田中彌性園文庫所蔵の名家墨跡	杏雨書屋 研究講演会	大阪府	2011年4月

【堤 一昭】

	発表者名	発表標題名	学会名	開催地	発表年月
919	堤 一昭	石濱純太郎と石濱文庫：整理・調査・研究の現状	研究セミナー「戦前期モンゴル語新聞『フフ・トグ(青旗)』のデジタル化と公開の可能性」	大阪大学	2014年12月

法人番号	271014
プロジェクト番号	S1101032

	発表者名	発表標題名	学会名	開催地	発表年月
920	堤 一昭	石濱文庫資料のデータベース構築にむけて－調査・研究のこれまでとこれから－	関西大学アジア文化研究センター第13回研究例会	関西大学	2012年6月
921	堤 一昭	大阪大学所蔵石濱純太郎収集拓本の整理状況	第4回 中国石刻合同研究会	明治大学アカデミーコモン	2011年7月

【栄 新江】

	発表者名	発表標題名	学会名	開催地	発表年月
922	栄 新江	A Persian Nestorian Family in Tang China	International Seminar on the historical Relations between Iran and China	イラン国立博物館	2011年12月
923	栄 新江	唐代于阗史新探:和田新发现的汉文文书研究	“中原与域外:唐宋史、中西交流、域外汉学”国际学术研讨会	台湾政治大学	2011年5月

【徐興慶】

	発表者名	発表標題名	学会名	開催地	発表年月
924	徐興慶	台湾における日本研究の現状と課題	「第一回アジア未来フォーラム」国際シンポジウム	タイ・バンコク	2013年3月
925	徐興慶	近代日中交流史における言語接触	「ディアスポラと言語接触を考える」シンポジウム	神戸大学	2013年2月
926	徐興慶	近代中日知識分子的自他認識	「東亞歴史回顧與歴史關懷」シンポジウム	中国・長春	2012年8月
927	徐興慶	近代日本知識人の台湾観—伝統と近現代の葛藤における徳富蘇峰の視点—	「思想史から東アジアを考える」国際シンポジウム	臺灣・台北	2012年6月
928	徐興慶	跨國界的文化傳釋—朱舜水與留寓日本的明末文人交流	「明朱舜水書信展暨中日(松江、柳川)書法作品展」国際シンポジウム	中国・上海	2012年3月
929	徐興慶	唐通事林道榮の學問及其傳播—兼論與朱舜水の學術交流	「トランスナショナルな文化交流:東アジア文化交流についての学際的研究」国際シンポジウム	京都	2012年3月
930	徐興慶	近世與近代日本の儒學研究	臺灣大學人文社會高等研究院第二屆青年學者「東亞儒學」ワークショップ	臺灣・台北	2012年2月
931	徐興慶	台湾における日本研究の最新動向	第2回東アジア日本研究者フォーラム(国際交流基金仙台国際センター)	松島	2011年12月
932	徐興慶	日中の思想文化の比較研究を考える—17~19世紀に越境した知識人を中心に—	「東アジアの伝統的概念の再検討とその普遍化の試み」共同研究会	京都	2011年11月
933	徐興慶	阪谷朗廬の学問とその新思想の転化	関西大学東西学術研究所創立60周年記念国際シンポジウム「東西文化交流—東西学術研究所の新たな未来へ—」	関西大学	2011年10月

法人番号	271014
プロジェクト番号	S1101032

	発表者名	発表標題名	学会名	開催地	発表年月
934	徐興慶	日本近代的儒學研究	臺灣大學人文社會高等研究院「2011年青年學者『東亞儒學』ワークショップ」	臺灣・台北	2011年8月
935	徐興慶	杭州出身の獨立禪師在日本之學問傳播	台灣大學、浙江工商大學共同発表会	中国・浙江	2011年6月
936	徐興慶	他者としての異文化論説:張德彝の『航海述奇』をめぐって	他者としての異文化論説:張德彝の『航海述奇』をめぐって	中国・上海	2011年5月
937	徐興慶	台湾大学における日本・韓国研究プラットフォームの役割	高麗大学校・台湾大学共同研究発表会	韓国・ソウル	2011年4月

PD・RA

【池田 智恵】(PD)

	発表者名	発表標題名	学会名	開催地	発表年月
938	池田 智恵	1940年代上海における雑誌と読者—『万象』『小説月報』『春秋』から	中国文芸研究会例会	関西学院大学	2015年11月
939	池田 智恵	魯平の突破—20世紀40年代偵探小説の変化	中国和日本:当代文化的跨境与交流	上海大学	2015年11月
940	池田 智恵	淪陥期上海における雑誌とその読者—『小説月報』(後期)を例として	現代中国学会	同志社大学	2015年10月
941	池田 智恵	木偶とは誰か—1940年代孫了紅「俠盜魯平案」とその読者	関西大学アジア文化研究センター第27回研究例会	関西大学	2014年7月
942	池田 智恵	上海淪陥期杂志与其读者—以《万象》与《春秋》为例	新生代20世纪中国文学研究工作坊	北京大学	2014年1月
943	池田 智恵	上海淪陥期雑誌とその読者——『万象』及び『春秋』から	早稲田大学中国文学会第38回秋季大会	早稲田大学	2013年11月
944	池田 智恵	孫了紅の探偵小説における映画、戯曲のイメージをめぐって	分裂の物語・分裂する物語—漂白する叙事 1940年代中華圏における文化接触史—	愛知大学	2013年8月
945	池田 智恵	1940年代における孫了紅の俠盜魯平案について	現代中国学会関西西部会大会	龍谷大学	2013年6月
946	池田 智恵	武俠、黒幕、探偵——同時代の「通俗」から見る「紅のディアナ」——	中国文芸研究会夏期合宿	ひょうご共済会館	2012年8月
947	池田 智恵	偵探小説之黒幕	新文化史与上海研究	復旦大学	2012年12月
948	池田 智恵	1940年代の探偵小説について	日本現代中国学会第61回全国学術大会	近畿大学	2011年10月

法人番号	271014
プロジェクト番号	S1101032

	発表者名	発表標題名	学会名	開催地	発表年月
949	池田 智恵	1920年代における中国探偵小説の発展—東方のアルセーヌ・ルパン 劇盗から武俠へ	関西大学 渋沢栄一記念財団寄附・次世代国際フォーラム「世界の中の東アジア—多元文化交渉の諸相」	関西大学	2011年7月
950	池田 智恵	DEVELOPMENT OF THE DETECTIVE STORY IN 1920S CHINA	ASCJ2011	国際基督教大学	2011年6月

【氷野 善寛】(PD)

	発表者名	発表標題名	学会名	開催地	発表年月
951	氷野 善寛	鱗澤文庫の整理状況	関西大学アジア文化研究センター第39回研究例会	関西大学	2016年1月
952	氷野 善寛	19~20世紀の中国語教育史を研究するための資料——鱗沢彰夫氏寄贈関連と処の目録編集作業とその特徴	中国近世語学会	愛知大学 東京事務所	2015年12月
953	氷野 善寛	19-20世紀初日本汉语教材の目録編纂-关西大学亚洲文化研究中心的“鱗泽文库”	世界汉语教育史国际学术研讨会	厦門大学	2015年11月
954	氷野 善寛	中国語教育におけるICT利用を考える	高等学校中国語教育学会	岡山	2015年6月
955	氷野 善寛	学習者・教員向けのオンライン中国語辞書の開発	e-Learning教育学会	大阪大学	2015年3月
956	石岡克俊・小島浩之・氷野善寛	『人文学と著作権問題』刊行記念トークセッション「人文学と法学の対話」	漢字文献情報処理研究会	東京大学	2014年12月
957	氷野 善寛	中国語における通時的学習語彙データベースの開発に向けて—中国語教材と中国語語彙のリレーショナルデータベース	日本中国語学会	大阪大学	2014年11月
958	氷野 善寛	中国語教育学習におけるICTの利用	平成26年度國學院大學特色ある教育研究 講演会「新たな中国語教育を考える」	國學院大學	2014年11月
959	氷野 善寛	CSAC Digital Archivesの構築—その体制と現状	関西大学アジア文化研究センター第28回研究例会	関西大学	2014年9月
960	氷野 善寛	关于“汉语教材数据库”	“汉语国际传播历史”国际学术研讨会(国際シンポジウム)世界漢語教育史学会	中国・天津大学	2013年9月
961	氷野 善寛	汉语相关资料的数据化尝试—“CSAC典藏文献数据库”与“汉语教材数据库”	现代汉语的历史研究工作坊)	琉球大学	2013年7月
962	氷野 善寛	CSACアーカイブズ—文献・寺廟・石碑データベースの基礎構築	関西大学アジア文化研究センター第20回研究例会	関西大学	2013年5月
963	氷野 善寛	蓄積と共有:学習・教育コンテンツのデータベース化とオープンエデュケーション	中国語教育学会	中央大学	2013年6月
964	氷野 善寛	関西大学における東アジア文化研究アーカイブスの現状と将来	学習院大学東洋文化研究所連続講座第29回「東アジア書誌学への招待」	学習院大学	2012年7月

法人番号	271014
プロジェクト番号	S1101032

	発表者名	発表標題名	学会名	開催地	発表年月
965	氷野 善寛	『官話指南』の版本について	東西学術研究所・言語接触研究班・第1回研究例会「近代官話教科書研究の最前線」	関西大学	2012年4月
966	氷野 善寛	CSACアーカイヴズについて	関西大学アジア文化研究センター第9回研究例会	関西大学	2012年4月
967	氷野 善寛	清末官話教本について－「官話指南」と「京話指南」を中心に	日本中国語学会	松山大学	2011年10月

【二ノ宮 聡】(PD)

	発表者名	発表標題名	学会名	開催地	発表年月
968	二ノ宮 聡	北京的碧霞元君信仰-以妙峰山庙会为中心-	第一屆國際道教及中國宗教研究青年學者論壇	中国・北京大学	2015年8月
969	二ノ宮 聡	北京的九娘娘信仰	東亞人文論壇—東方文明与医道國際學術檢討会 -	中国・北京大学	2015年8月
970	二ノ宮 聡	民国时期东北地区的碧霞元君信仰	第二十二屆國際歷史科學大會泰安衛星會	中国・泰安市	2015年8月
971	二ノ宮 聡	北京の九娘娘信仰について (中国語)	东亚人文论坛 - 东方文明与医道国际学术研讨会	中国・北京大学	2015年7月
972	二ノ宮 聡	寺廟データベースの展望と課題	関西大学アジア文化研究センター第27回研究例会	関西大学	2014年7月
973	二ノ宮 聡	中国東北地域における廟会の現状-大石橋娘娘廟会を例に-	関西大学東西学術研究所思想儀礼班研究会	関西大学	2014年9月

【胡 珍子】(PD)

	発表者名	発表標題名	学会名	開催地	発表年月
974	胡 珍子	思想としての中国学？ 知識としての中国学？－1940年代初期竹内好と吉川幸次郎の論争をめぐって－	関西大学アジア文化研究センター第38回研究例会	関西大学	2016年1月
975	胡 珍子	狩野直喜の君主観	近代日本の漢学と支那学国際學術シンポジウム	香港中文大学	2015年10月
976	胡 珍子	転倒した孟子のイメージ：狩野直喜における孟子民主主義への認識	青年学者東アジア儒学フォーラム	台湾大学	2015年8月
977	胡 珍子	狩野直喜の君主政治観：儒学解釈と天皇崇拜	東アジア文化交渉学会第7回大会	開成町	2015年5月

法人番号	271014
プロジェクト番号	S1101032

【陳 娟】(RA)

	発表者名	発表標題名	学会名	開催地	発表年月
978	陳 娟	清末における中国人の外国語文法教育—早期の日本語教材から見る、イタリア・ローマ	第4回日中伊大学院生フォーラム	イタリア・ローマ	2012年9月
979	陳 娟	『日本語古微』と『新名詞訓纂』に対する考察	漢字文化圏における近代のキーワード—概念史と語彙史からのアプローチ	中国・杭州	2012年3月
980	陳 娟	松本亀次郎の『言文対照漢訳日本文典』に対する考察	第五回日中大学院生中国語・中国文化国際シンポジウム2010	中国・北京	2012年3月
981	陳 娟	早期中国人編日本語教材の中の西洋言語知識	第3回 日中伊大学院生フォーラム	イタリア・ローマ	2011年9月
982	陳 娟	1900年までの日本語教材から見る中国人の日本語学習	2011世界日本語教育研究大会	中国・天津	2011年8月

【前原 あやの】(RA)

	発表者名	発表標題名	学会名	開催地	発表年月
983	前原 あやの	中国古代の天文書『海中占』について	術数学東京ミーティング2013	大正大学	2013年3月
984	前原 あやの	張衡佚文にみる星座の記述について	東アジア科学史国際ワークショップ2013	京都大学人文科学研究所	2013年3月
985	前原 あやの	張衡の星座の知識について	2012年度関西大学大学院院生合同学術研究大会	関西大学	2012年12月
986	前原 あやの	中国天文関連類書の比較—『海中占』を例として	関西大学東西学術研究所平成24年度第1回研究例会	関西大学	2012年10月
987	前原 あやの	『海中占』と「海人之占」—中国古代の占星術書—	阪神中哲談話会第394回例会	茨木市福祉文化会館	2012年8月
988	前原 あやの	張衡の作品における占術表現	2011年度関西大学大学院院生合同学術研究大会	関西大学	2011年11月
989	前原 あやの	張衡『靈憲』の科学思想	日本中国学会第63回大会	九州大学	2011年10月
990	前原 あやの	『九章算術』劉徽注とニードム問題	204回近畿和算ゼミナール	大阪産業大学梅田サテライトキャンパス	2011年4月

【伊藤 瞳】(RA)

	発表者名	発表標題名	学会名	開催地	発表年月
991	伊藤 瞳	漢代における伝の機能—辺境出土簡にみる控え文書を中心に—	関西大学 史学・地理学会	関西大学	2012年 12月
992	伊藤 瞳	漢代の符	2011年度関西大学大学院院生合同学術研究大会	関西大学	2011年 11月

法人番号	271014
プロジェクト番号	S1101032

【山脇 大輝】(RA)

	発表者名	発表標題名	学会名	開催地	発表年月
993	山脇 大輝	中世後期祇園社執行の基礎的考察	関西大学大学院院生合同学術研究大会	関西大学	2012年11月

【橋 悠太】(RA)

	発表者名	発表標題名	学会名	開催地	発表年月
994	橋 悠太	関西大学図書館所蔵日本史関係史料とデータベース	関西大学アジア文化研究センター第32回研究例会	関西大学	2014年10月
995	橋 悠太	14世紀日本における密教寺院の地位形成過程－醍醐寺三寶院を中心に－	関西大学アジア文化研究センター第27回研究例会	関西大学	2014年7月
996	橋 悠太	南北朝期における醍醐寺三寶院光濟と法流	仏教史学会10月例会	龍谷大学	2013年10月

【横山 俊一郎】(RA)

	発表者名	発表標題名	学会名	開催地	発表年月
997	横山 俊一郎	危机时代之儒者	中日韓意研究生论坛2014	北京外国語大学	2014年2月
998	横山 俊一郎	Japanese Jusha as practitioners in early modern period —Comparison of Japanese and Chinese Confucianists—/近世日本における(実務家)としての儒者について	第四届意日中研究生语言文化交流论坛	ローマ大学	2013年9月

【荒井 菜穂美】(RA)

	発表者名	発表標題名	学会名	開催地	発表年月
999	荒井 菜穂美	近代南画家野口小蘋の花鳥画－西洋技法からの影響	第四届意日中研究生语言文化交流研究论坛	イタリア・ローマ	2013年9月

【畑野 吉則】(RA)

	発表者名	発表標題名	学会名	開催地	発表年月
1000	畑野 吉則	漢代辺郡の部における文書運伝とその管理	日韓次世代学術フォーラム第12回国際学術大会	韓国・高麗大学校	2015年7月
1001	畑野 吉則	馬圈湾漢簡の郵書記録と文書運伝	中日韓意研究生論壇2015「全球化时代东亚知识的迁移」	中国・北京外国語大学	2015年3月
1002	畑野 吉則	秦漢時代の文書運伝と情報処理－郵書記録と上行型の情報伝達	国際シンポジウム：中国資料学国際シンポジウム	愛媛大学	2014年12月
1003	畑野 吉則	簡牘研究と「漢代簡牘數位典藏」	関西大学アジア文化研究センター第28回研究例会	関西大学	2014年9月

法人番号	271014
プロジェクト番号	S1101032

	発表者名	発表標題名	学会名	開催地	発表年月
1004	畑野 吉則	秦代遷陵県における徒隸労役の管理と運営—里耶秦簡の「作徒簿」を中心として—	韓中日米院生フォーラム	韓国・嶺南大学	2014年8月

【岡本 優紀】(RA)

	発表者名	発表標題名	学会名	開催地	発表年月
1005	岡本 優紀	会昌一品集における契丹の動向	東洋史大会	関西大学	2015年8月

【中島 小巻】(RA)

	発表者名	発表標題名	学会名	開催地	発表年月
1006	中島 小巻	「東西融合」絵画の形成—梅原龍三郎と陳澄波—(ポスター発表)	第7回EUワークショップ	ベルギー・ルーヴレン大学	2015年11月
1007	中島 小巻	「東西融合」絵画の形成とこれからの美術史研究	第7回EUワークショップ	スイス・チューリッヒ大学	2015年11月
1008	中島 小巻	洋画家立石鐵臣と台湾	東亞青年海洋文化國際論壇	國立臺灣海洋大學海洋文化研究所	2015年10月
1009	中島 小巻	小出楯重《二階アトリエより南を望む》(関西大学図書館所蔵)に関する一考察	近代大阪美術研究会	高津宮	2015年6月
1010	中島 小巻	日台における日台の洋画家にみる東洋的油彩画の実践(ポスター発表)	南島史学会	台湾・静宜大学	2015年5月

【豊田 郁】(RA)

	発表者名	発表標題名	学会名	開催地	発表年月
1011	豊田 郁	土田麦僊とフレスコ画—イタリア旅行を中心に(仮)	中日韓研究生论坛 “东亚文明的交流与互鉴”	北京外国語大学	2016年3月
1012	豊田 郁	土田麦僊の西洋美術コレクション—欧州遊学をめぐって—	第7回EUワークショップ	スイス・チューリッヒ大学	2015年11月

【凌 昊】(RA)

	発表者名	発表標題名	学会名	開催地	発表年月
1013	凌 昊	明清才子佳人小説に見る女同士の絆—『駐春園』を中心として—	中国古典小説研究会	龍谷大学(暫定)	2016年2月

法人番号	271014
プロジェクト番号	S1101032

14 その他の研究成果等

【吾妻 重二】

(講演)

発表者名	発表標題名	学会名	開催地	発表年月
吾妻 重二	朱子学と東アジアーその普遍性	One Asia財団講演「東アジアと韓国学コンテンツ」	韓国・慶尚大学校	2015年10月
吾妻 重二	朱子学について	足利学校全国論語研究会・論語講演会	栃木県足利市足利学校	2015年3月
吾妻 重二	『論語』学而篇を読む	第111回釈奠講筵	藤井寺市道明寺天満宮	2014年5月
吾妻 重二	朱子學－巨大的知識體系	「朱子哲學與當代反思」國際學術研討會	国立台湾大学	2014年3月
吾妻 重二	藤澤東暎の学問と思想－泊園書院の始まり	関西大学中国文学会第7回大会	関西大学第一学舎	2013年12月
吾妻 重二	泊園書院と藤澤南岳の学芸	「知の巨人 藤澤東暎展～没後百五十年記念～」講演会	サンクリスタル高松	2013年11月
吾妻 重二	泊園書院と篆刻芸術	HSNネット公開講座フェスタ2013	大阪府新別館南館	2013年11月
吾妻 重二	孔子と文芸・音楽	妙法院・三十三間堂文化講座	京都・妙法院	2013年9月
吾妻 重二	日本における『家礼』文献－その種類と特徴	日本에서의『家禮』文獻	韓国・延世大学校	2013年8月
吾妻 重二	日本における朱子学研究の歴史と現状	全球化視野下的中国儒学研究講座系列	中国復旦大学光華樓西主樓哲学学院	2013年5月
吾妻 重二	グローバルCOEプログラム「東アジア文化交渉学の教育研究拠点形成」(ICIS)の成果と展望	韓中日次世代フォーラム	韓国・嶺南大学校人文大学	2012年11月
吾妻 重二	東アジアからみた日本の学問・教育遺産	水戸市世界遺産登録推進シンポジウム「災害復興と学問・教育遺産」	茨城県水戸市水戸芸術館	2011年11月
吾妻 重二	書院文化与近世中国・東亞世界(中国語)	國際シンポジウム「哲学与時代：朱子学國際學術研討會」基調講演	中国江西省白鹿洞書院	2011年10月

(パネリスト)

発表者名	講演会名	開催地	発表年月
吾妻 重二	近世日本の教育遺産	茨城県水戸市	2012年11月

(書評)

著者名	著者・書名	掲載誌名(巻・号)	頁	発行年月
吾妻 重二	堀池信夫編「知のユーラシア」	東方宗教第125号	64-73	2015年6月

法人番号	271014
プロジェクト番号	S1101032

(翻訳)

訳者	著者・書名	分担執筆(頁数)	出版社名	発行年
吾妻 重二	井上克人・黄俊傑・陶徳民編『朱子学と近世・近代の東アジア』	黄俊傑「経典解釈と哲学構築の関係—朱子の『四書』解釈を中心に—」(13-46)	国立台湾大学出版中心	2012年

(その他)

著者名	タイトル	掲載誌名(巻・号)	出版社名	発行年
吾妻 重二	発刊の辞—文化交渉学の発展に向けて	関西大学文化交渉学ニューズレターvol.1	関西大学文化交渉学研究拠点	2015年
吾妻 重二	東アジア文化研究科の開設と発展	博修士会会報 2015年号	関西大学博修士会	2015年
吾妻 重二	徳川義直の墓を訪ねて	アジア文化フォーラム 第3号	関西大学文学部 アジア文化研究会	2015年
吾妻 重二	二代目院主・藤澤南岳と泊園文庫の篆刻—学問・文化の振興を中心に—	大阪春秋 155号	新風書房	2014年
吾妻 重二	大阪の学問文化の拠点—泊園書院	高松市歴史資料館第64回企画展	高松歴史資料館	2013年
吾妻 重二	漢学塾「泊園書院」大阪の知を支えた学問所	『産経新聞』2013年10月17日夕刊, 第4面	産経新聞社	2013年
吾妻 重二	[学界時評]宋～明代	『中国研究集刊』號号(総56号)	大阪大学	2013年
吾妻 重二	孔子と文芸・音楽	仏教文化講座たより 蓮華 86号	三十三間堂本坊	2013年
吾妻 重二	WEB泊園書院について	泊園 第51号	泊園記念会	2012年

【陶 徳民】

(口頭発表)

発表者名	発表標題名	主催	開催地	発表年月
陶 徳民	羅森、衛三畏與吉田松陰及平山謙二郎—19世紀中葉的港澳與日本開國	「思考亞洲一體化」シリーズ講座	香港城市大学	2015年11月
陶 徳民	藤澤南岳と大正癸丑の蘭亭会	大阪府公開講座フェスタ2015	大阪府新別館南館	2015年11月
陶 徳民	鯨油時代の砲艦外交と人道主義—下田密航をめぐる松陰の懇願とペリーの介入—	第29回異文化講演会	山口大学	2015年6月
陶 徳民	三島中洲における漢洋折衷のバランス感覚—松陰・安繹・榮一との比較—	附属図書館企画展講演会	二松学舎大学	2015年5月
陶 徳民	勁敵研究は深入観察歴史「神経中樞」的内視鏡—聚焦於重野安繹vs川田剛&栗田寛, 羅振玉vs鄭孝胥、内藤湖南vs服部宇之吉等事例	蔣介石研究群・「近代中日關係的多重面向(1850-1949)」主題計畫合辦講座	台湾中央研究院	2014年11月

法人番号	271014
プロジェクト番号	S1101032

発表者名	発表標題名	主催	開催地	発表年月
陶 徳民	百年前涩泽荣一与张謇的互望以及百年后涩泽雅英与张绪武的交往	欢迎东亚文化交涉学会涩泽雅英代表团一行纪念讲演会	中国・曲阜师范大学	2014年5月
陶 徳民	内藤湖南晩年の東方回归及其含义—从《新支那论》到东方文化联盟	上海社会科学院歴史研究所講演	中国・上海	2014年5月
陶 徳民	西式法制的冲击与明治政府的对策—1890年《教育敕语》出台的前前后后—	南開大学日本研究院「日本学講座」	中国・南開大学	2013年12月
陶 徳民	近代日本人的孔子信仰—兼及文化基因和多元文化认同的问题	曲阜師範大学歴史研究所公開講座	中国・山東省	2013年9月
陶 徳民	大正二年における内藤湖南と藤澤南岳の王右軍論について	泊園記念会	関西大学	2013年4月
陶 徳民	大正二年における内藤湖南と藤澤南岳の王右軍論の含意を考える	大正癸丑蘭亭会百周年記念行事	関西大学	2013年4月
陶 徳民	從非日常性現象切入和把握歴史的脈絡—近代日本對外關係史探索心得	台湾中央研究院近代史研究所	台湾中央研究院	2012年12月
陶 徳民	近代東亞史上的蘭亭会—以内藤湖南和大正癸丑京都蘭亭会為焦點	台湾中央研究院歴史語言研究所	台湾中央研究院	2012年12月
陶 徳民	内藤湖南的东洋史学及其西学背景	杭州師範大学国学院章太炎講壇第三講	杭州師範大学	2012年9月
陶 徳民	内藤湖南的外交策论及其满洲情结	北京大学国际汉学家研修基地講座第五十六講	北京大学	2012年9月
陶 徳民	近代日本从脱亚入欧到联亚抗欧的历史轨迹—兼谈发掘史料和构筑史论的方法和乐趣	北京日本学研究中心講座、清华大学外文系講座	北京大学	2012年9月
陶 徳民	美国的日本研究—从我熟悉的几位大家谈起—	中国社会科学院日本史研究所	中国社会科学院	2012年9月
陶 徳民	内藤湖南的东洋史学及其西学背景	北京大学国际汉学家研修基地講座第五十五講	北京大学	2012年9月
陶 徳民	林肯与东亚	北京大学历史系	北京大学	2012年6月
陶 徳民	内藤湖南的垂洲主義的形成與特質	台湾中央研究院第四回國際漢学会議	台湾中央研究院	2012年6月
陶 徳民	关于文化基因和多元文化认同	台湾大学人文社会高等研究院講座	台湾大學	2012年6月
陶 徳民	文化交流史之日本篇	台湾大学歴史系文化交流史平台講演	台湾大學	2012年6月
陶 徳民	林肯與東亞	台湾清華大学人文社会研究センター—	台湾清華大学	2012年5月
陶 徳民	内藤湖南研究の現在	東アジア文化交渉学会第四回年次大会	高麗大学校	2012年5月
陶 徳民	東アジアを相対化する視座の必要	韓国学中央研究院現代東アジア研究センター—	韓国学中央研究院	2012年5月

法人番号	271014
プロジェクト番号	S1101032

発表者名	発表標題名	主催	開催地	発表年月
陶 徳民	Cultural Interaction Studies in East Asia	Faculty Symposium on Cultural Interaction and Globalization in East Asia Bridgewater State University Asian Studies Program	Bridgewater State University	2012年4月
陶 徳民	Abraham Lincoln's Reception and Destiny in East Asia	Bridgewater State University Asian Studies Program	Bridgewater State University	2012年4月
陶 徳民	东亚文化交渉学の新視野	浙江工商大学日本语言文化学院	浙江工商大学	2012年2月
陶 徳民	关于内藤湖南的东洋史学	杭州師範大学历史系	杭州師範大学	2012年2月
陶 徳民	内藤湖南與清朝遺老	香港城市大學中國文化中心講座	香港城市大學	2012年2月
陶 徳民	内藤湖南與清代藝術	香港城市大學中國文化中心講座	香港城市大學	2012年2月

(講演)

発表者名	講演名	主催	開催地	発表年月
陶 徳民	Some Reflections on My Research about the 1854 Shōin-Perry Encounter	国際基督教大学・キリスト教と文化研究所	国際基督教大学	2015年3月
陶 徳民	A Stowaway's Dilemma-- Yoshida Shoin (1830-1859) on Perry's Flagship and in Shimoda Jail	The Harvard Club of Japan Evening Talk	六本木ヒルズ	2015年3月
陶 徳民	Abraham Lincoln's Reception in East Asia	History Department, Rutgers University	Rutgers University	2015年3月
陶 徳民	The 1913 Lanting Hui in Kyoto and Its Centennial at Kansai University	Confucian Institute, Rutgers University	Rutgers University	2015年3月
陶 徳民	Kanbun (Traditional Chinese) as a Negotiating Language in the Opening of Japan	University of California	Fudan-UC Center	2015年2月
陶 徳民	内藤湖南と大正癸丑の京都蘭亭会	澄懷堂美術館	澄懷堂美術館	2013年5月

(書籍)

著者名	書名	執筆部分	出版社名	発行年月
TAO, Demin	Diaries and Travel Journals of Ernest Satow (1861-1926), Volume I (China & Japan) Transcribed and annotated by Shinichi Miyazawa	序文	Cengage Learning	2014年9月

(書籍)共訳

訳者	書名	出版社名	頁数	発行年月
陶 徳民	内藤湖南—政治与漢学	江蘇人民出版社	1-374	2016年1月

法人番号	271014
プロジェクト番号	S1101032

【中谷 伸生】

(講演)

発表者名	講演名	主催	開催地	発表年月
中谷 伸生	大岡春ト《淀川絵巻》一堺から京までの風景と大坂画壇一	さかい利晶の社	堺市	2016年3月
中谷 伸生	北野恒富の絵画表現とその評価	大阪商業大学連続講座	大阪商業大学	2015年11月
中谷 伸生	写生の誕生一応挙、若冲、春ト、半江の淀川絵巻一	関西大学東京センター美術講座	関西大学東京センター	2015年6月
中谷 伸生	耳鳥齋と大坂の戯画一漫画の源流一	瀬川美術館文化講演会	瀬川美術館(兵庫県)	2015年6月
中谷 伸生	美術品から江戸を視る一アートの達人になるために一	NHK京都文化センター講座	NHK京都文化センター	2015年6月
中谷 伸生	日本の現代美術と伝統一淀川図巻からミニマルアートまで一	韓国慶尚セミナー特別講演	関西大学	2015年2月
中谷 伸生	復古大和絵と7菅楯彦	大阪商業大学講演	大阪商業大学	2014年11月
中谷 伸生	花鳥画の展開一室町時代から江戸時代へ一	丞天閣美術館講演	相国寺	2014年11月
中谷 伸生	浪花及淀川沿岸名勝図巻Ⅱ	Vislab OSAKA	グランフロント大阪ナレッジキャピタル	2014年5月
中谷 伸生	浪花及淀川沿岸名勝図巻	関西テレビ淀川今昔明日ものがたり講演	関西テレビ扇町スクエア	2014年2月
中谷 伸生	岡田半江の文人画における日中一山水図巻《大川納涼図をめぐって一》	大正癸丑の京都蘭亭会を成功に導いた人達講演会	大阪市立生涯学習センター	2013年12月
中谷 伸生	鉄斎の妙心寺聖澤院障壁画《巖栖谷飲図》を見る	聖光文庫文化講座	宝塚市立中央図書館	2013年12月
中谷 伸生	大坂画壇座談会	文化講座	吹田市立博物館	2013年6月
中谷 伸生	大坂画壇の現状と展望	美術講座	安中新田会所跡旧植田家住宅	2013年6月
中谷 伸生	大坂画壇の再評価とその展望	美術講座	大阪くらしの今昔館	2013年5月
中谷 伸生	美術作品と市民意識	大阪府教員研修講座	関西大学	2012年8月

(総合司会)

司会	講演名	主催	開催地	発表年月
中谷 伸生	シンポジウム「茶の湯一スキの芸術」	美術フォーラム21刊行会	京都国立近代美術館	2012年12月

法人番号	271014
プロジェクト番号	S1101032

(資料紹介)

著者名	タイトル	掲載誌名	出版社名	発行年月
中谷 伸生	琳派・やまと絵の広がり	生活美術としての琳派	社団法人美術フォーラム	2015年7月

【長谷部 剛】

(講演録)

著者名	論文名	掲載誌名 (巻・号)	頁	発表年月
長谷部 剛	泊園書院と漢詩	泊園第52号	5-49	2014年7月

(講演)

発表者名	発表標題名	主催	開催地	発表年月
長谷部 剛	近代日本琴道與林謙三、高羅佩	國立臺灣大學音樂學研究所	臺灣大學	2014年4月
長谷部 剛	泊園書院と漢詩	関西大学泊園記念会	関西大学	2013年10月

(翻訳)

訳者	著者・論文名	掲載誌名 (巻・号)	頁	発行年月
長谷部 剛	狩野雄著 『旧唐書』音楽志訳注稿(一)	関西大学中国文学会紀要第35号	1-11	2014年3月

【西本 昌弘】

(雑誌掲載)

発表者名	発表標題名	主催	開催地	発表年月
西本 昌弘	2013年度の歴史学界—回顧と展望— 古代—(※)	史学雑誌 123編5号	36-39	2014年5月

(講演)

発表者名	発表標題名	主催	開催地	発表年月
西本 昌弘	【調査報告】飛鳥の開発と蘇我氏・王家	奈良県明日香村・関西大学	東京都千代田区	2013年6月

(コメンテーター)

発表者名	対象標題名	主催	開催地	発表年月
西本 昌弘	シンポジウム「摂関期の国家と社会」	史学会第113回大会	東京大学	2015年11月

法人番号	271014
プロジェクト番号	S1101032

【乾 善彦】

(講演)

発表者名	発表標題名	主催	開催地	発表年月
乾 善彦	テキストとしての廣瀬本万葉集	高岡市万葉歴史館万葉セミナー	高岡市万葉歴史館	2015年8月

(シンポジウムでの発表)

発表者名	発表標題名	学会名	開催地	発表年月
乾 善彦	万葉集の中の上町台地	十二回なにわ歴史シンポジウム 上町台地未来遺産フェスタ「上町台地と『万葉集』、そして熊野街道と平氏」	大阪歴史博物館4階講堂	2012年11月
乾 善彦	日本における内乱の記録と表現—戦乱を記録する文体—	国際シンポジウム「戦争の記録と表象—日本・アジア・ヨーロッパ—」	関西大学以文館4階セミナースペース	2012年9月
乾 善彦	万葉歌木簡と仮名書き歌	シンポジウム「もう一つの万葉の里—木津川市から—」	山城総合文化センター	2011年11月

(ワークショップでの発表)

発表者名	発表標題名	学会名	開催地	発表年月
乾 善彦	祈りのことばが書かれるとき	筑波大学プレ戦略イニシアティブ「日本語日本文化発信力強化研究拠点形成」 「祈り」プロジェクト 第3回ワークショップ	筑波大学	2014年2月
乾善彦・佐野宏・長谷川千秋・多賀糸絵美・今野真二	仮名の成立と展開	日本語学会2012年度春季大会	千葉大学	2012年5月

(資料紹介)

著者名	論文名	掲載誌名 (巻・号)	頁	発表年月
乾 善彦	絵抄本『小野篁歌字尽』影印と解題	国語文字史の研究十三	189-214	2012年12月

(その他報告書)

著者名	報告書名	掲載誌名 (巻・号)	頁	発表年月
乾 善彦	新出資料と仮名の成立	関西大学東西学術研究書 研究報告書 東アジアの中の日本文化	11-24	2014年3月

【内田 慶市】

(講演)

発表者名	発表標題名	主催	開催地	発表年月
内田 慶市	東亞文獻資料的電子化的現状和未來	東亞文學觀念史與數位人文 Digital Humanities and East Asia Literature Research	台湾大学	2015年12月

法人番号	271014
プロジェクト番号	S1101032

発表者名	発表標題名	主催	開催地	発表年月
内田 慶市	Computerization, Informatization, and Information Technology in Japanese Library and its future	LIS(図書館の電子化国際会議) 2015	大阪国際交流センター	2015年8月
内田 慶市	ことばを学ぶ	同志社大学	同志社大学	2015年7月
内田 慶市	文化交渉学と言語接触—『文化の翻訳』の視点から	関西学院大学	関西学院大学	2015年6月
内田 慶市	文化交渉学と言語研究	日本近代語研究会 平成27年春季研究発表大会	甲南大学	2015年5月
内田 慶市	文化交渉学と言語接触研究—周縁からのアプローチ	電子情報通信学会 第48回ことば研究会	京都光華女子大学	2015年2月
内田 慶市	ことばを学ぶとは—しなやかに中国語	同志社大学グローバル地域文化学部	同志社大学	2015年1月
内田 慶市	大学における多様な外国語教育の取り組み	國學院大學講演会「新たな中国語教育を考える」	國學院大學	2014年11月
内田 慶市	日本における図書館の電子化の状況	関西大学図書館創立100周年記念国際シンポジウム	関西大学	2014年11月
内田 慶市	デジタル化と古籍保護の現代方法	復旦大学古籍整理研究所	中国・復旦大学	2014年10月
内田 慶市	外国語教育におけるICT利用は有効か？	外国語教育ワークショップ「ブチITを利用した外国語教育の実践」	関西大学	2014年7月
内田 慶市	伊索东渐 - 汉译伊索翻译史	東アジア文化交渉学会 第6回年次大会	復旦大学	2014年5月
内田 慶市	關於關西大學的東亞文獻資料庫的現況	香港城市大学図書館	香港城市大学	2014年4月
内田 慶市	文化交渉学と言語文化接触研究—周縁からのアプローチ	東洋学・アジア研究連絡協議会 シンポジウム	東京大学	2013年12月
内田 慶市	新発見の琉球官話資料併せて最近見た西学資料	北京外国語大学図書館	北京外国語大学	2013年9月
内田 慶市	明末清初琉球官話課本的新資料—兼談最近在歐洲看到的新文獻	漢語國際傳播歷史"國際學術研討會暨世界漢語教育史研究學會 第五屆年會	天津外国語大学	2013年9月
内田 慶市	関西大学内藤文庫デジタルアーカイブスの現状	鹿角市先人顕彰館	鹿角市	2013年3月
内田 慶市	東アジア文獻アーカイブスをめぐって—図書館に求められるもの	平成24年度アジア情報関係機関懇談会	国立国会図書館 関西館	2013年2月
内田 慶市	言語接触と文化交渉学—中国言語学および翻訳論の立場から—	法政大学国際日本学研究所	法政大学市ヶ谷 キャンパス	2012年11月
内田 慶市	文化交渉学と言語接触—「文化の翻訳」イソップ東漸を例として—	中国社会科学院近代史研究所	中国社会科学院	2012年 3月

法人番号	271014
プロジェクト番号	S1101032

(新聞寄稿)

執筆者	タイトル	掲載新聞	掲載日
内田 慶市	中国旅したイソップ追う	日本経済新聞	2014年6月
内田 慶市	翻訳という異文化交渉	産経新聞	2013年6月

【沈 国威】

(講演)

発表者名	発表標題名	主催	開催地	発表年月
沈 国威	嚴復の科学観及其对中国社会的影響	ドイツアカデミー Eurasian Transfer of Knowledge	ドイツ・ハレー	2014年10月
沈 国威	漢語詞彙体系的特点與漢外詞彙教学	孔子学院漢語教師養成コース	早稲田大学	2014年3月
沈 国威	外国人に対する中国語語彙教育について	遼寧大学	遼寧大学	2014年3月
沈 国威	東アジアの近代と日本語	名古屋大学日本近現代文化研究センター	名古屋大学	2011年11月
沈 国威	近代關鍵詞の獲得――以辛亥革命期為中心	中山大学歴史学系	中国・中山大学	2011年11月
沈 国威	清末の新名詞――那些人・事・詞	中山大学歴史学系	中国・中山大学	2011年11月
沈 国威	胡適與典	北京師範大学文学院	中国・北京師範大学	2011年 9月
沈 国威	胡適與文法	北京師範大学文学院	中国・北京師範大学	2011年 9月
沈 国威	近代日中語彙交流の研究	東北大学外国語学院日中文化交流研究所	中国・東北大学	2011年 9月

(インタビュー)

発表者名	タイトル	掲載誌名 (巻・号)	頁	発行年
沈 国威	尙伴在中日語彙的密林里	学術月刊 2011年4月号	148-153	2011年

【井上 泰山】

(講演)

発表者名	発表標題名	主催	開催地	発表年月
井上 泰山	西班牙 爱斯高里亚尔修道院图书室收藏的中国文献	復旦大学古籍整理研究所	中国・復旦大学	2014年9月

法人番号	271014
プロジェクト番号	S1101032

発表者名	発表標題名	主催	開催地	発表年月
井上 泰山	西班牙托来多大教堂收藏的中国文献	復旦大学古籍整理研究所	中国・復旦大学	2011年5月
井上 泰山	増田涉与鲁迅《中国小説史略》的翻譯	復旦大学古籍整理研究所	中国・復旦大学	2011年5月

(翻訳)

訳者	著者・論文名	掲載誌名 (巻・号)	頁	発行年月
井上 泰山	章培恒 主編『中国文学史新著(下巻)』	関西大学出版部	1-644	2014年3月
井上 泰山	章培恒 主編『中国文学史新著(中巻)』	関西大学出版部	1-574	2013年3月

(その他)

著者名	著者・論文名	掲載誌名 (巻・号)	出版社名	発行年月
井上 泰山	(座談会)「先学を語る」～田中謙二先生～	東方学 128輯	東方学会	2014年7月

【奥村 佳代子】

(口頭発表)

発表者名	発表標題名	主催	開催地	発表年月
奥村 佳代子	教科書から見る現代中国語教育の課題	中国語教育ワークショップ	関西大学	2015年12月

(目録作成)

著者名	書名	分担執筆	頁	発行年月
岩本真理・ 奥村佳代子	清代民国漢語文献目録	「唐話資料」	178-197	2011年7月

(その他)

訳者	書名	分担執筆	頁	発行年
奥村 佳代子	沈国威・紅粉芳惠編 中国語成語ハンドブック	用例文	全頁	2014年4月

(教科書)

日本語訳	書名	分担執筆	頁	発行年
内田慶市・張軼 欧・塩山正純・ 奥村佳代子	中国語への道 遠きから近きへ 改訂版	「文法事項」「教授用資料」および 全般的な統括	全頁	2012年3月
内田慶市・張軼 欧・塩山正純・ 奥村佳代子	中国語への道 準中級編 浅きから深きへ 改訂 版	「文法事項」「教授用資料」および 全般的な統括	全頁	2014年3月

法人番号	271014
プロジェクト番号	S1101032

【原田 正俊】

(講演)

発表者名	発表標題名	主催	開催地	発表年月
原田正俊	中世の高野山と金剛三昧院	和歌山県立博物館	和歌山市	2015年10月
原田正俊	南北朝の内乱と堺	堺市教育委員会	堺市	2015年9月
原田正俊	以心崇伝と常光寺	八尾市歴史民俗資料館	大阪府八尾市	2015年4月
原田正俊	狭山池シンポジウム「アジアと日本をつないだ僧 重源・栄西」シンポジウム、コーディネーター	大阪狭山市	大阪狭山市	2014年11月
原田正俊	寺と檀家の歴史と現代	相国寺	京都市相国寺	2014年10月
原田正俊	鎌倉時代後期の禅宗と南禅寺	南禅寺文化講座	京都市南禅寺	2013年10月
原田正俊	栄西と鎌倉時代の禅宗	岡山県立博物館	岡山県立博物館	2013年5月
原田正俊	中世における高砂の仏教	兵庫県高砂市	高砂市中央公民館	2012年8月
原田正俊	唐物と禅宗・室町殿の室礼	黒川古文化研究所	西宮市立勤労会館	2012年7月

【菅原 慶乃】

(雑誌記事)

著者名	記事名	掲載誌名 (巻・号)	頁	発表年月
菅原 慶乃	喧噪の俗境から静謐なサンクチュアリへ-上海の映画館と映画観賞の誕生	東方書店『東方』2015年9月号	8-12	2015年9月
菅原 慶乃	「中国映画研究」への扉	漢字文献情報処理研究第13号	77-81	2012年10月

【松浦 章】

(講演)

発表者名	発表標題名	主催	開催地	発表年月
松浦 章	江戸日本と清代中国との文化交流	台湾大学日本研究センター	台湾大学	2014年5月
松浦 章	江戸時代日本と清朝中国との文化交流 (講演)	中央財政学院 文化與傳媒学院	中国・北京	2014年3月

法人番号	271014
プロジェクト番号	S1101032

発表者名	発表標題名	主催	開催地	発表年月
松浦 章	清代中国と江戸日本との文化交流（講演）	外交学院東方外交史研究中心	中国・北京	2014年3月
松浦 章	清代帆船所帶來的日中文化交流（講演）	中日文化芸術交流研究会： 中山大学華南日本研究所・廣州 美術学院中国画学院	中国・廣州	2013年9月
松浦 章	近世東亞海域的文化交渉與中国帆船（講演）	廣東社会科学院廣東海洋史研究 中心	中国・廣東	2013年9月
松浦 章	江戸時代の日中交流	五洲論壇	中国・浙江工商大 学	2013年3月

【藤田 高夫】

（研究報告）

発表者名	発表標題名	主催	開催地	発表年月
藤田 高夫	敦煌懸泉置出土の伝信簡	科学研究費補助金基盤研究(A) 「古代中世東アジアの関所と交通 政策」(研究代表者: 鷹取祐司)	立命館大学	2013年12月
藤田 高夫	関西大学アジア文化研究センターにおける東ア ジア文化資料のアーカイヴズ化	慶南文化研究院	韓国・慶尚大学校	2012年12月
藤田 高夫	東アジア木簡学の視点—日・中・韓をつなぐもの—	関西大学東西学術研究所	関西大学	2012年10月
藤田 高夫	8世紀東アジアの木簡—唐代木簡の周縁	関西大学東西学術研究所	関西大学	2011年 12月
藤田 高夫	東アジア文化交渉学の創生	韓国海洋大学国際海洋問題研究 所	韓国海洋大学	2011年 5月

【野間 晴雄】

（翻訳）

訳者	著者・論文名	掲載誌名（巻・号）	頁	発行年月
野間 晴雄	Anh-Tuan Tran ベトナムにおけるGISとデータベースの現状—その 発展と課題—	関西大学アジア文化研究セン ターディスカッションペーパー Vol.6	34-47	2013年3月

（書評）

著者名	書名	掲載誌名（巻・号）	頁	発表年
野間 晴雄	佐々木高明『日本農耕文化の源流』	人文地理第67巻4号	58-53	2015年
野間 晴雄	吉田国光『農地管理と村落社会—社会ネット ワーク分析からのアプローチ—』	人文地理第67巻2号	75-76	2015年
野間 晴雄	岩田貢・山脇正資編 「防災教育のすすめ—災害事例から学ぶ—」	月刊地理 第59巻第5号	99	2014年
野間 晴雄	辰巳勝 『図説 世界の自然環境』	現代地理教育研究 14号	80	2014年

法人番号	271014
プロジェクト番号	S1101032

(その他)

著者名	論文名	掲載誌名 (巻・号)	頁	発表年月
野間 晴雄	都鄙連続体の「発見」とそのゆくえ	ニュー-FGH会報第54号	6-7	2015年10月
野間 晴雄	パナマ地峡を越える	千里地理通信 第72号	1	2015年3月
野間 晴雄	はしがき	北海道帯広市の地理 地理学実習報告書(38) 2013年 度	i-iii	2014年3月 度
野間 晴雄	スコットランドの産業革命を担った都市とむら ーダンディーとニューラナーケー	滋賀県地理教育研究会・滋賀大 学教育学部地理学研究室 近江路第 61 号	5-12	2014年2月
野間 晴雄	「明治期～茨木市成立までの行政領域の変遷」「入 会・山林利用の変容」「ため池と水利の変容」「山間 集落と棚田」「丘陵・山麓開発とその集落」「低湿地 の集落の変容」「桑原紡績所と安威川電気」「戦後 の都市農業と農地転用」	図説 近代 茨木の地理	7-8,13-14, 15-16,19-20, 21-22, 23-24, 41-42,89-90	2013年7月
野間 晴雄	かいわいの旧都・ルアンパバーン	野外歴史地理学研究会編『ベトナ ム北部・ラオス』	57-60	2012年12月
野間晴雄・森隆 男・于亜・斎藤鮎 子	粉もんから東アジアがみえる—餃子・麺類・饅頭—	粉もんから東アジアがみえる— 餃子・麺類・饅頭—図録(ひらめ き☆ときめきサイエンス)	1-25	2012年10月
野間 晴雄	木江・御手洗・大長—大崎上島・下島のまちなみ	ニュー-FGH会報第47号	11	2012年4月
野間 晴雄	展望 歴史GISによる集落形成と自然環境研究の 発展に向けて—地理学の立場から—	HGIS研究協議会編『歴史GIS の地平—景観・環境・地域構造 の復原に向けて』	239-240	2012年3月
野間 晴雄	地域の概観	広島県呉市・芸南諸島の地理、 地理学実習報告書(36)2011年 度	5-10	2012年3月 度

【森部 豊】

(書評)

著者名	題名	掲載誌名 (巻・号)	頁	発行年月
森部 豊	最新の学説による敦煌へのいざない—栄新江著 『敦煌の民族と東西交流』	『東方』387, 東方書店	33-37	2013年5月

(概説)

著者名	題名	掲載誌名 (巻・号)	頁	発行年月
森部 豊	中央ユーラシア 日本列島もユーラシアの東端で 陸海の交易網に連結していた	『週刊 新発見! 日本の歴史』17	16-17	2013年10月

(翻訳)

訳者	著者・論文名	掲載誌名 (巻・号)	頁	発行年月
森部 豊	栄新江「新出石刻史料から見たソグド人研究の動 向」	関西大学東西学術研究所紀要 44	121-151	2011年4月

法人番号	271014
プロジェクト番号	S1101032

(史料紹介)

著者名	論文名	掲載誌名 (巻・号)	頁	発表年
森部 豊	中国洛陽新出景教経幢の紹介と史料的価値	東アジア文化交渉研究第5号	351-357	2012年2月

(調査報告)

著者名	論文名	掲載誌名 (巻・号)	頁	発表年月
森部 豊	2009年度山東・河北・河南調査報告	平成21年度～平成24年度科研費(基盤研究(B))研究成果報告書『ソグド人の東方活動に関する基礎的研究』	119-121	2013年3月
中田美絵・森部豊	2010年度山西・陝西調査報告	平成21年度～平成24年度科研費(基盤研究(B))研究成果報告書『ソグド人の東方活動に関する基礎的研究』	122-127	2013年3月
福島恵・森部豊	2011年度甘肅・北京調査報告	平成21年度～平成24年度科研費(基盤研究(B))研究成果報告書『ソグド人の東方活動に関する基礎的研究』	128-132	2013年3月

(コメンテーター)

発表者名	発表標題名	主催	開催地	発表年月
森部 豊	公開シンポジウム「ユーラシア乾燥地域における河水利利用」	東北学院大学アジア流域文化研究所	東北学院大学	2012年7月

【篠原 啓方】

(訳書)

訳者	書名	出版社名	総頁数	発行年
篠原 啓方	東北亜歴史財団編「高句麗の文化と思想」	明石書店	464	2013年
篠原 啓方	구야국과 고대동아시아(狗邪国と古代東アジア [上野祥史論文「낙랑군과 왜, 한(樂浪郡と倭、韓)」(日本語を韓国文に)]の部分	周留城出版社 (韓国)	334 (75-99)	2015年

【堤 一昭】

(その他)

著者名	書名	掲載誌	発表年月
堤一昭	石濱文庫の特色と今後の調査・研究に向けて	図書館と貴重コレクション (平成26年度大阪大学図書館職員研修)	2014年12月

法人番号	271014
プロジェクト番号	S1101032

著者名	書名	掲載誌	発表年月
堤一昭(事典項目執筆)	「元一統志」「元史」「元史新編」「元史訳文証補」「元朝名臣事略」「朱思本」「新元史」「草木子」「平陽」「耶律楚材」, p.307,p.312,p.313,pp.313-34,p.318,p.550,p.629,p.758,p.1088,pp.1180-1181	『中国文化史大事典』大修館書店	2013年5月

【池田 智恵】(PD)

(翻訳)

訳者	著者・論文名	書名 掲載誌名 (巻・号)	頁	発行年
池田 智恵	梁敏児著「葉靈鳳の小説創作とピアズレー」	漂白の叙事 一九四〇年代東アジアにおける分裂と接触	255-275	2016年

(論文評)

著者名	題名	掲載誌名 (巻・号)	頁	発行年
池田 智恵	杉村安幾子著 無名氏『北極風情画』考——「通俗戦略」を越えて	野草97号	134-137	2016年
池田 智恵	藤井得弘 著 知りすぎた男：傲骨『砒石案』と中国初期探偵小説 創作のジレンマ (『野草』92号合評)	野草93号	136-139	2014年

【二ノ宮 聡】(PD)

(翻訳)

訳者	著者・論文名	書名 掲載誌名 (巻・号)	頁	発行年
二ノ宮 聡	劉雄峰著	神話から神化へ 中国民間宗教における神仏観	115-213	2015年12月
二ノ宮 聡	尹志華著「現代中国道教の現状—全真派宮観も兼ねて」	東方宗教 125号	115-122	2015年5月

(講演通訳)

通訳	対象講演	主催	開催地	発表年月
二ノ宮 聡	東方文化与養生国際学術検討会	北京大学宗教文化研究所	北京大学	2014年8月
二ノ宮 聡	2013東亜道文化国際学術検討会	北京大学宗教文化研究所	北京大学	2013年8月

(研究発表)

発表者名	発表標題名	主催	開催地	発表年月
二ノ宮 聡	北京の旧正月の祭り—春節廟会の復興と現状	現代中国研究会公開研究会	佛教大学四条センター	2014年2月
二ノ宮 聡	碧霞元君信仰と北京の九娘娘	関西大学東西学術研究所	関西大学	2016年1月

法人番号	271014
プロジェクト番号	S1101032

(学会コメント)

コメンテーター	発表標題名	学会名	開催地	発表年月
二ノ宮 聡	方玲「北宋東嶽廟祀の傳播：山西定襄東嶽廟碑初探」	第1回日本フランス中国宗教研究会議	専修大学	2014年3月

【胡 珍子】(PD)

(翻訳)

訳者	著者・論文名	書名 掲載誌名 (巻・号)	頁	発行年
胡 珍 子	水戸藩的儒教喪祭禮儀文獻(※)	歴史文献研究(第36輯)	120-139	2016年

【前原 あやの】(RA)

(翻訳)

訳者	著者・論文名	掲載誌名 (巻・号)	頁	発行年
前原 あやの	陳波著「泊園文庫蔵印鈔拓札記」	吾妻重二編著、陳波鈔拓・釈文『泊園文庫印譜集』	151-168	2013年
松井真希子・ 前原あやの	王鑫著「藤澤東暎・南岳と『周易輯疏』」	吾妻重二編『泊園記念会創立50周年記念論文集』	167-202	2011年

【橋 悠太】(RA)

(文化財紹介記事)

著者名	対象文化財	掲載誌名 (巻・号)	頁	発行年月
橋 悠太	重要文化財 旧西尾家住宅(吹田文化創造交流館)	ヒストリア244号	62-66	2014年6月

(講演)

発表者名	発表標題名	主催	開催地	発表年月
橋 悠太	足利義満と常光寺	八尾市立歴史民俗資料館	八尾市	2013年12月

(図録解説)

著者名	解説標題名	掲載図録名	頁	発表年月
橋 悠太	常光寺の創建と室町幕府	大坂夏の陣四〇〇年記念特別展 八尾地蔵常光寺	46-49	2015年4月

法人番号	271014
プロジェクト番号	S1101032

(書評会)

発表者名	発表標題名	学会名	開催地	発表年月
橋 悠太	大田壮一郎『室町幕府の政治と宗教』書評会(評者)	大阪歴史学会中世史部会	クレオ大阪中央	2015年4月

【荒井 菜穂美】(RA)

(資料紹介)

著者名	論文名	掲載誌名 (巻・号)	頁	発行年月
荒井 菜穂美	野口小蘋筆《美人図》	関西大学博物館紀要20	80-85	2014年3月

【中島 小巻】(RA)

(指定討論者)

指定討論者	担当標題名	学会名	開催地	発表年月
中島 小巻	・日韓漫画の芸術社会学的研究—1990年代と2000年代を中心に—(発表者:金イエ智) ・在日コリアン美術家全和風の作品のディアスポラ特徴分析(発表者:金セロム)	日韓次世代院生フォーラム 第12回国際学術大会	高麗大学校	2015年8月

【豊田 郁】(RA)

(論文)

著者名	論文名	掲載誌名 (巻・号)	頁	発行年月
豊田郁	近代日本画の中の抽象表現—松本奉山をめぐる一視点—	松本奉山作品集	146-147	2015年10月

【凌 昊】(RA)

(論文)

著者名	論文名	掲載誌名 (巻・号)	頁	発行年
凌 昊	谈《白圭志》中的舟船描写	時代文学	印刷中	2016年
凌 昊	《驻春园》中的女性情谊	時代文学	印刷中	2016年

法人番号	271014
プロジェクト番号	S1101032

<研究成果の公開状況>(上記以外)

シンポジウム・学会等の実施状況、インターネットでの公開状況等

<既に実施しているもの> ※別紙資料 P.13~25

◆2011年度

●研究集会

・第1回研究集会

日 程:2012年3月27日(火)

テーマ:アジア研究における学術アーカイブの現状と発展

●研究例会

・第1回研究例会

日 程:2011年9月30日(金)

内 容:研究報告「東アジア文化研究に求められるアーカイヴズ構築」

・第2回研究例会

日 程:2011年10月14日(金)

内 容:研究報告「近代東アジア海域の汽船航運に関する航運データ」

・第3回研究例会

日 程:2011年10月28日(金)

内 容:研究報告①「近代域外漢語研究文献資料アーカイブスの過去・現在・未来」

研究報告②「日本における中世文書研究とアーカイブス」

・第4回研究例会

日 程:2011年11月25日(金)

内 容:研究報告①「スペイン国内に残る漢籍～調査の現状とアーカイヴズ化への展望～」

研究報告②「GISとその利用 デジタルアーカイヴズ化に向けて」

・第5回研究例会

日 程:2011年12月9日(金)

内 容:研究報告①「内藤湖南と大正二年の京都蘭亭会」

研究報告②「内藤文庫所蔵の京都蘭亭会関連資料について」

・第6回研究例会

日 程:2012年1月27日(金)

内 容:研究報告①「泊園文庫のアーカイヴズ化」

研究報告②「英日における近世絵画のコレクションとアーカイヴズ化」

・第7回研究例会

日 程:2012年2月24日(金)

内 容:研究報告①「中国石刻資料のアーカイヴズ構築に向けてーその現状と課題ー」

研究報告②「中国における映画興行関連データベースの構築とその映画史研究的意義」

・第8回研究例会

日 程:2012年3月8日(木)

内 容:研究報告①「日本の中国語資料研究のためのアーカイヴズ構築に向けてー語史・文化史的アプローチ」

研究報告②「幼学書・往来物の新視点とアーカイヴズ化」

研究報告③「1846年1-6月福州港出入の中国帆船のデータベース」

◆2012年度

●研究集会

・第2回研究集会

日 程:2012年11月22日(木)~23(金)

テーマ:アーカイヴズと知の再構築

・第3回研究集会

日 程:2012年12月15日(土)~16(日)

テーマ:①19世紀及20世紀初美国与东亚的关系

法人番号	271014
プロジェクト番号	S1101032

- ②美国传教士在近代东亚的活动
- ③美国早期汉学史(包括语言、文学和历史等)
- ④澳门在19世纪中、日、美关系中的地位
- ⑤近代东西方之间相互学习和建设性互动的历史经验

●ワークショップ

・CSAC Workshop 2012

日 程:2012年7月21日(土)

内 容:研究報告①「韓国の近現代期における中国学・日本学の成立と研究についてー東アジアの学術交流・相通・対話の深まりのための一試論ー」

研究報告②「<近代大邱の形成と日本>という構想ー地域研究と日本学の役割を考えながらー」

研究報告③「日本と韓国の言葉の共感ー「だけ/ばかり」との対応を中心にー」

研究報告④「東アジア文化資料のアーカイブズ化ー関西大学 CSAC の事例ー」

●研究例会

・第9回研究例会

日 程:2012年4月13日(金)

内 容:研究報告「CSAC アーカイブズについて」および研究活動に関する打合せ

・第10回研究例会

日 程:2012年5月18日(金)

内 容:研究報告「中国福建省における紀行録データベースの構築ー福建省歴史 GIS にむけての基礎的検討ー」

・第11回研究例会

日 程:2012年6月1日(金)

内 容:研究報告「日本における歴史 GIS 研究の課題」

・第12回研究例会

日 程:2012年6月15日(金)

内 容:研究報告「近代日中学術交流アーカイブス」の構想ー内藤湖南・林謙三を中心にー」

・第13回研究例会

日 程:2012年6月29日(金)

内 容:研究報告「石濱文庫資料のデータベース構築にむけてー調査・研究のこれまでとこれからー」

・第14回研究例会

日 程:2012年7月13日(金)

内 容:研究報告「東南アジア大陸部の中世交易ネットワークーGIS によるマッピングとデータベース構築ー」

・第15回研究例会

日 程:2012年10月31日(水)

内 容:研究報告①「ベトナム・フエにおける GIS の現状と ICIS 収集資料のデータベース化への展望」
研究報告②「GIS in Vietnam and database : Its development and contemporary topics」

・第16回研究例会

日 程:2012年11月9日(金)

内 容:研究報告「内藤湖南の奉天訪書とその学術上の意義について」

・第17回研究例会

日 程:2013年3月4日(月)

内 容:研究報告「唐代楽府学概述」

●共催行事

・2012年夏期公開シンポジウム

(漢字文献情報処理研究会、日本学術振興会科学研究費補助金・基盤研究(B)「情報化時代における中国学次世代研究基盤の確立」(代表者:二階堂善弘)共催)

日 程:2012年7月28日(土)

テーマ:デジタル書籍・著作権に関する最新動向～これからの東アジアにおけるデジタル文化のため

法人番号	271014
プロジェクト番号	S1101032

に～

◆2013 年度

●国際シンポジウム

・第1回国際シンポジウム

日 程:2013年10月19日(土)

テーマ:東アジア典籍資料のアーカイブズ構築と活用

内 容:研究報告①「フランス国立図書館東洋写本部のデジタルアーカイブス化について」
研究報告②「大規模古典籍データベースがもたらす新たな研究の展開」
研究報告③「ベルリン国家図書館のアジア関係デジタルリソース-CROSSASIA について」
研究報告④「関西大学における東アジア文献資料アーカイブス化の展望」

●研究例会

・第18回研究例会

日 程:2013年4月12日(金)

内 容:研究報告「スペイン図書館所蔵の中国古書」

・第19回研究例会

日 程:2013年4月15日(月)

内 容:研究報告①「筆談と東アジア文化交流—初代駐日公使館員の在日筆談資料を中心に—」
研究報告②「狩野直喜与湘学—兼与内藤湖南的湘学観進行比較」
研究報告③「現代日本書法創作与書法研究分離現象之考察」

・第20回研究例会

日 程:2013年5月17日(金)

内 容:研究報告「CSACアーカイブズ-文献・寺廟・石碑データベースの基礎構築」

・第21回研究例会

日 程:2013年5月31日(金)

内 容:研究報告「日本に散在する独立禅師の史料とその解説」

・第22回研究例会

日 程:2013年7月19日(金)

内 容:研究報告①「フエの歴史環境とデータベースのための協力体制」
研究報告②「『フエデータベース』の概要」
研究報告③「フエにおける古墓・碑石の追加調査」

・第23回研究例会

日 程:2013年8月2日(金)

内 容:研究報告「促織何唧唧—「木蘭詩」中の機杼之聲與異文穿梭」

・第24回研究例会

日 程:2013年10月11日(金)

内 容:研究報告①「関西大学蔵廣瀬本万葉集のあらまし」
研究報告②「広瀬本万葉集の性格—広瀬本の概説書作成に向けて—」

・第25回研究例会

日 程:2014年2月18日(火)

内 容:研究報告「漢訳洋書におけるイタリアのイメージについて」

・第26回研究例会

日 程:2014年3月8日(土)

内 容:研究報告「林謙三の音楽時空の旅—『隋唐燕楽調研究』と『開皇の楽議』」

●学術講演会

・アジア文化研究センター学術講演会

日 程:2013年7月1日(月)

テーマ:『老子』の形而上学と自然思想—北京大学漢簡本を中心として

●共催行事

・関西大学大学院東アジア文化研究科 関西大学客員教授講演会

法人番号	271014
プロジェクト番号	S1101032

日 程:2013年6月28日(金)
 テーマ:『老子』思想の基本構造

◆2014年度

●研究集会

・第4回研究集会

(漢字文献情報処理研究会主催、日本学術振興会科学研究費助成事業・基盤研究(B)「情報化時代における中国学次世代研究基盤の確立」(代表者:二階堂善弘)共催)

日 程:2014年8月2日(土)

テーマ:情報化時代における中国学研究基盤を考える

内 容:研究報告①「学術情報共有プラットフォームとしての CiNii」

研究報告②「学術情報収集のスキルとインフラ整備」

研究報告③「学術データベースの構築と公開」

・第5回国際研究集会

(東アジア文化交渉学会、関西大学図書館、香港城市大学中国文化センター、香港城市大学図書館共催)

日 程:2015年3月28日(土)

テーマ:東アジア文化交渉学とデジタル時代の人文

内 容:研究報告①「數位人文學之可能性及限制:一個歷史學者的觀察」

研究報告②「追溯東亞古漢籍, 重現東方新文明—香港城市大學圖書館推動數為人文的實務案例」

研究報告③「基於 CADAL 大資料的數字人文研究」

研究報告④「CSAC におけるデジタルアーカイブスの現状」

総 括:「兩岸三地與日本的數字圖書文獻傳播在東亞文化交流領域的發展」

●ワークショップ

・CSAC Workshop 2014

日 程:2014年11月21日(金)~22日(土)

テーマ:研究用コーパスとデジタル人文研究 東アジア近現代観念の変遷と形成

●研究例会

・第27回研究例会

日 程:2014年7月29日(火)

内 容:研究報告①「14世紀日本における密教寺院の地位形成過程—醍醐寺三宝院を中心に—」

研究報告②「寺廟データベースの展望と課題」

研究報告③「木偶とは誰か—1940年代孫了紅「俠盜魯平案」とその読者」

・第28回研究例会

日 程:2014年9月19日(金)

内 容:研究報告①「簡牘研究と「漢代簡牘數位典藏」

研究報告②「琉球の集落形成の過程をいかに読み解くか」

研究報告③「CSAC Digital Archives の構築—その体制と現状」

・第29回研究例会

日 程:2014年10月3日(金)

内 容:研究報告「重野安繹における外交、漢文と国史」—大阪大学懐徳堂文庫西村天囚旧蔵写本の研究」

・第30回研究例会

日 程:2014年11月28日(金)

内 容:研究報告①「契沖の志向—『古今余材抄』をてがかりに」

研究報告②「関西大学蔵契沖関係書あれこれ」

・第31回研究例会

日 程:2014年12月19日(金)

内 容:研究報告「泊園文庫の整理—印章と日記について」

法人番号	271014
プロジェクト番号	S1101032

・第 32 回研究例会

日 程: 2015 年 1 月 16 日(金)

内 容: 研究報告①「データベース作成にむけて」
研究報告②「関西大学図書館所蔵日本史関係史料とデータベース」
研究報告③「関西大学図書館所蔵文禄・慶長の役関係史料について」

・第 33 回研究例会

日 程: 2015 年 1 月 30 日(金)

内 容: 研究報告①「阿波國共同汽船会社の中国東北沿海航運」
研究報告②「大坂の戯画作者・耳鳥齋アーカイヴズ」

・第 34 回研究例会

日 程: 2015 年 3 月 6 日(金)

内 容: 研究報告①「近世初期俳諧の漢語の一側面」
研究報告②「『小野篁歌字尽』とその周辺」
研究報告③「漢字の意味とその獲得: 日中比較対照の試み」

●協賛行事

・林謙三先生記念国際シンポジウム

日 程: 2014 年 10 月 26 日(日)

テーマ: 「隋唐音楽と日本雅楽」

・中国語教育ワークショップ

日 程: 2014 年 12 月 21 日(日)

テーマ: 「『中国語“知”のアーカイヴズ』構築プロジェクト」

◆2015 年度

●国際シンポジウム

・第2回国際シンポジウム

日 程: 2015 年 10 月 24 日(土)～10 月 25 日(日)

テーマ: 「東アジア文献資料アーカイブスの現状と国際ネットワーク」

内 容: 研究報告①「東アジア文献資料のアーカイブスの現状－ジョン・フライヤー文献を中心に」
研究報告②「バチカン図書館蔵東アジア文献資料及びそのデジタル化の現状」
研究報告③「CSAC における東アジア文献のアーカイブスの現状と将来」
研究報告④「バチカン図書館デジタルアーカイブ化プロジェクトの現状」
研究報告⑤「『バチカン図書館蔵明清中西文化交流史文献叢刊』の意義」
研究報告⑥「淀川図巻と平家物語絵巻のデジタル化」
研究報告⑦「中央研究院近代史研究所 MHDB 総合資料庫システム」
研究報告⑧「英華字典資料庫の設計と応用」
研究報告⑨「中国におけるソグド人墓の発見とソグド石棺牀の復元」

●研究例会

・第 35 回研究例会

日 程: 2015 年 5 月 29 日(金)

内 容: 研究報告①「唐代契丹人墓誌に関する一考察－遼寧省朝陽市博物館所蔵新出墓誌の紹介を兼ねて－」
研究報告②「5～6世紀 新羅の教と法」
研究報告③「中国北部に移住したソグド人の葬具について: 欧米の博物館が分蔵する石棺床圍屏の CG による復元」

・第 36 回研究例会

日 程: 2015 年 12 月 11 日(金)

内 容: 研究報告①「アーカイヴズとしての航路案内」
研究報告②「日清汽船会社のアーカイヴズ」

・第 37 回研究例会

日 程: 2015 年 12 月 25 日(金)

法人番号	271014
プロジェクト番号	S1101032

内 容: 研究報告①「東洋汽船のサンフランシスコ航路」
研究報告②「東洋汽船の映画ビジネス」

・第 38 回研究例会

日 程: 2016 年 1 月 22 日(金)

内 容: 研究報告①「Finding Japan-related Archives in Springfield : A Journey to the Mecca of Lincoln Studies」

研究報告②「思想としての中国学？知識としての中国学？－1940 年代初期竹内好と吉川幸次郎の論争をめぐる－」

・第 39 回研究例会

日 程: 2016 年 1 月 30 日(土)

内 容: 研究報告①「鱒澤文庫の蒐集遍歴」

研究報告②「鱒澤文庫に見られる稀覯本」

研究報告③「鱒澤文庫の整理状況」

・第 40 回研究例会

日 程: 2016 年 3 月 16 日(水)

内 容: 全体総括

●協賛行事

・中国語教育ワークショップ第3弾

日 程: 2015 年 8 月 2 日(日)

テーマ:「『中国語“知”のアーカイヴズ』構築プロジェクト」

・中国語教育学会研究会

日 程: 2015 年 12 月 19 日(日)

テーマ:「ピンイン大会議」

・第4回中国語教育ワークショップ

日 程: 2015 年 12 月 20 日(日)

テーマ:「『中国語“知”のアーカイヴズ』構築プロジェクト」

◆インターネットでの公開状況 ※別紙資料 P.27～40

いずれの情報もホームページ(<http://www.csac.kansai-u.ac.jp/>)にて公開している。研究集会・研究例会・シンポジウム等イベントについては、事前にポスターを掲載して告知し、各研究員の研究活動や著作の刊行、データベースの運用状況などの情報を随時掲載し、公開している。

法人番号	271014
プロジェクト番号	S1101032

15 「選定時」及び「中間評価時」に付された留意事項及び対応

<「選定時」に付された留意事項>

「該当なし」

<「選定時」に付された留意事項への対応>

<「中間評価時」に付された留意事項>

「該当なし」

<「中間評価時」に付された留意事項への対応>

(様式2)

法人番号	271014
プロジェクト番号	S1101032

16 施設・装置・設備・研究費の支出状況(実績概要)

(千円)

年度・区分	支出額	内 訳						備 考
		法 人 負 担	私 学 助 成	共同研 究機関 負担	受託 研究等	寄付金	その他(科研費)	
平成 23 年度	施設	0						
	装置	34,307	17,154	17,153				
	設備	9,856	3,286	6,570				
	研究費	76,874	19,216	22,038			35,620	
平成 24 年度	施設	0						
	装置	0						
	設備	8,787	3,036	5,751				
	研究費	95,009	34,593	17,596		1,870	40,950	受託先:独立行政法人日本 学術振興会
平成 25 年度	施設	0						
	装置	0						
	設備	3,199	1,067	2,132				
	研究費	90,189	37,679	18,540		1,860	32,110	受託先:独立行政法人日本 学術振興会 財団法人:クリタ水環境科 学振興財団
平成 26 年度	施設	0						
	装置	0						
	設備	0						
	研究費	73,845	34,582	17,043		1,810	20,410	受託先:独立行政法人日本 学術振興会 メトロポリタン東洋美術研 究センター
平成 27 年度	施設	0						
	装置	0						
	設備	0						
	研究費	81,212	37,527	18,465			25,220	
総 額	施設	0	0	0	0	0	0	
	装置	34,307	17,154	17,153	0	0	0	
	設備	21,842	7,389	14,453	0	0	0	
	研究費	417,129	163,597	93,682	0	5,540	0	154,310
総 計	473,278	188,140	125,288	0	5,540	0	154,310	

※ 平成27年度は予定額。

法人番号	271014
プロジェクト番号	S1101032

- 17 施設・装置・設備の整備状況（私学助成を受けたものはすべて記載してください。）
 《施設》（私学助成を受けていないものも含め、使用している施設をすべて記載してください。）（千円）

施設の名 称	整備年度	研究施設面積	研究室等数	使用者数	事業経費	補助金額	補助主体
以文館（アジア文化研究センター）	H23年度	1156.00 m ²	16	48	365.023	182.511	私学助成

※ 私学助成による補助事業として行った新增築により、整備前と比較して増加した面積
 1,428.00 m²

- 《装置・設備》（私学助成を受けていないものは、主なもののみを記載してください。）（千円）

装置・設備の名称	整備年度	型 番	台 数	稼働時間数	事業経費	補助金額	補助主体
（研究装置）							
文献リサーチコラボレーションシステム	H23年度	プロジェクター（WXGA55001m）他	1	35,592 h	17,064	8,532	私学助成
デジタルアーカイブズ統合システム	H23年度	サーバーシステム、文献撮影システム	1	34,224 h	17,243	8,621	私学助成
（研究設備）							
近代漢語用例データベース	H23年度	①申報 第1集（1-10,000号） ②現代漢語語料庫（CD-ROM） ③国学宝典（单机版）	1	31,296 h	6,657	4,438	私学助成
中国方志庫 初集1	H23年度	ネットワーク版	1	32,592 h	3,199	2,132	私学助成
台湾日日新報 デジタル版	H24年度	HD+DVD	1	27,888 h	4,950	3,300	私学助成
中国方志庫 初集2	H24年度	ネットワーク版	1	28,224 h	3,199	2,132	私学助成
中国方志庫 初集3	H25年度	ネットワーク版	1	16,848 h	3,199	2,132	私学助成
（情報処理関係設備）							
Mobile Mapper 100 GPSパッケージ 一式	H24年度	Mobile Mapper 100	1	6,864 h	638	319	私学助成

法人番号	271014
プロジェクト番号	S1101032

18 研究費の支出状況

(千円)

年 度	平成 23 年度		
小 科 目	支 出 額	積 算 内 訳	
		主 な 使 途	金 額
教 育 研 究 経 費 支 出			
消 耗 品 費	13,369	消耗品等	13,369
光 熱 水 費	1,503	電気代	1,503
通 信 運 搬 費	73	郵券代等	73
印 刷 製 本 費	547	印刷費	547
旅 費 交 通 費	3,488	一般出張旅費等	3,488
報 酬・委 託 料	15,507	報酬等	15,507
(雑 費)	538	その他雑費	538
(そ の 他)	15	会議・会合費等	15
計	35,040		35,040
ア ル バ イ ト 関 係 支 出			
人件費支出 (兼務職員)	536 0	事務補助	536
教育研究経費支出	0		
計	536		
設 備 関 係 支 出(1個又は1組の価格が500万円未満のもの)			
教育研究用機器備品	0		0
図 書	0		0
計	0		0
研 究 ス タ ッ プ 関 係 支 出			
リサーチ・アシスタント	3,404	研究補助	3,404
ポスト・ドクター	2,274	研究支援	2,274
研究支援推進経費	0		0
計	5,678		5,678

年 度	平成 24 年度		
小 科 目	支 出 額	積 算 内 訳	
		主 な 使 途	金 額
教 育 研 究 経 費 支 出			
消 耗 品 費	7,570	消耗品等	7,570
光 熱 水 費	2,549	電気代	2,549
通 信 運 搬 費	148	郵券代等	148
印 刷 製 本 費	826	印刷費	826
旅 費 交 通 費	3,983	一般出張旅費等	3,983
報 酬・委 託 料	13,596	報酬等	13,596
(雑 費)	1,335	その他雑費	1,335
(そ の 他)	77	会議・会合費等	77
計	30,084		30,084
ア ル バ イ ト 関 係 支 出			
人件費支出 (兼務職員)	815 0	事務補助	815
教育研究経費支出	0		0
計	815		815
設 備 関 係 支 出(1個又は1組の価格が500万円未満のもの)			
教育研究用機器備品	638	器具備品	638
図 書	0		0
計	638		638
研 究 ス タ ッ プ 関 係 支 出			
リサーチ・アシスタント	7,680	研究補助	7,680
ポスト・ドクター	12,972	研究支援	12,972
研究支援推進経費	0		0
計	20,652		20,652

法人番号	271014
プロジェクト番号	S1101032

年 度	平成 25 年度		
小 科 目	支 出 額	積 算 内 訳	
		主 な 使 途	金 額
教 育 研 究 経 費 支 出			
消 耗 品 費	4,987	消耗品等	4,987
光 熱 水 費	3,214	電気代	3,214
通 信 運 搬 費	84	郵券代等	84
印 刷 製 本 費	1,153	印刷費	1,153
旅 費 交 通 費	5,096	一般出張旅費等	5,096
報 酬 ・ 委 託 料	16,024	報酬等	16,024
(雑 費)	2,098	その他雑費	2,098
(そ の 他)	45	会議・会合費等	45
計	32,701		32,701
ア ル バ イ ト 関 係 支 出			
人件費支出 (兼務職員)	830	事務補助	830
教育研究経費支出	0		0
計	830		830
設 備 関 係 支 出(1個又は1組の価格が500万円未満のもの)			
教育研究用機器備品	1,756	器具備品	1,756
図 書	0		0
計	1,756		1,756
研 究 ス タ ッ プ 関 係 支 出			
リサーチ・アシスタント	7,680	研究補助	7,680
ポスト・ドクター	13,252	研究支援	13,252
研究支援推進経費	0		0
計	20,932		20,932

年 度	平成 26 年度		
小 科 目	支 出 額	積 算 内 訳	
		主 な 使 途	金 額
教 育 研 究 経 費 支 出			
消 耗 品 費	5,743	消耗品等	5,743
光 熱 水 費	3,662	電気代	3,662
通 信 運 搬 費	350	郵券代等	350
印 刷 製 本 費	915	印刷費	915
旅 費 交 通 費	4,223	一般出張旅費等	4,223
報 酬 ・ 委 託 料	11,297	報酬等	11,297
(雑 費)	2,896	その他雑費	2,896
(そ の 他)	60	会議・会合費等	60
計	29,146		29,146
ア ル バ イ ト 関 係 支 出			
人件費支出 (兼務職員)	819	事務補助	819
教育研究経費支出	0		0
計	819		819
設 備 関 係 支 出(1個又は1組の価格が500万円未満のもの)			
教育研究用機器備品	0		0
図 書	0		0
計	0		0
研 究 ス タ ッ プ 関 係 支 出			
リサーチ・アシスタント	5,120	研究補助	5,120
ポスト・ドクター	16,540	研究支援	16,540
研究支援推進経費	0		0
計	21,660		21,660

法人番号	271014
プロジェクト番号	S1101032

年 度	平成 27 年度		
小 科 目	支 出 額	積 算 内 訳	
		主 な 使 途	金 額
教 育 研 究 経 費 支 出			
消 耗 品 費	3,078	消耗品等	3,078
光 熱 水 費	3,732	電気代	3,732
通 信 運 搬 費	236	郵券代等	236
印 刷 製 本 費	1,493	印刷費	1,493
旅 費 交 通 費	4,007	一般出張旅費等	4,007
報 酬 ・ 委 託 料	14,610	報酬等	14,610
(雑 費)	2,112	その他雑費	2,112
(そ の 他)	38	会議・会合費等	38
計	29,306		29,306
ア ル バ イ ト 関 係 支 出			
人 件 費 支 出 (兼 務 職 員)	814	事務補助	814
教育研究経費支出	0		0
計	814		814
設 備 関 係 支 出 (1 個 又 は 1 組 の 価 格 が 500 万 円 未 満 の も の)			
教育研究用機器備品	0		0
図 書	0		0
計	0		0
研 究 ス タ ッ フ 関 係 支 出			
リサーチ・アシスタント	7,680	研究補助	7,680
ポスト・ドクター	18,192	研究支援	18,192
研究支援推進経費	0		0
計	25,872		25,872